

# 大館市公共施設等総合管理 計画に基づく個別施設計画

平成30年3月  
(令和5年3月変更)

秋田県大館市

【総括表】

大館市公共施設等総合管理計画に基づく  
「個別施設計画」(市民文化系施設)

- 1 計画期間 平成30年4月1日から令和14年3月31日まで  
計画見直し予定年度(令和3年度、令和8年度)
- 2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

	施設名	所在地	基本的な方針	
1	大館市立中央公民館	桜町南	存続	機能維持のための修繕を実施
2	大館市立釈迦内公民館	釈迦内字上大留	存続	機能維持のための修繕を実施
3	大館市立長木公民館	上代野字八幡岱	存続	機能維持のための修繕を実施
4	大館市立上川沿公民館	池内字大出	存続	機能維持のための修繕を実施
5	大館市立下川沿公民館	川口字隼人岱	存続	機能維持のための修繕を実施
6	大館市立二井田公民館	二井田字高村	存続	機能維持のための修繕を実施
7	大館市立真中公民館	出川字上野	存続	機能維持のための修繕を実施
8	大館市立十二所公民館	十二所字元館	存続	機能維持のための修繕を実施
9	大館市立花岡公民館	花岡町字前田	存続	機能維持のための修繕を実施
10	大館市立矢立公民館	白沢字白沢	存続	機能維持のための修繕を実施
11	大館市立長木公民館雪沢分館	雪沢字上谷地	存続	機能維持のための修繕を実施
12	大館市立二井田公民館麓西分館	比内前田字下前田	存続	機能維持のための修繕を実施
13	大館市立比内公民館	比内町扇田字庚申岱	存続	機能維持のための修繕を実施
14	大館市立比内公民館東館分館	比内町独鉦字小館下	存続	機能維持のための修繕を実施
15	大館市立比内公民館三岳分館	比内町中野字上客路橋	存続	機能維持のための修繕を実施
16	大館市立比内公民館味噌内分館	比内町味噌内字鬼ヶ沢	存続	機能維持のための修繕を実施
17	大館市立比内公民館八木橋分館	比内町八木橋字畠沢岱	存続	機能維持のための修繕を実施
18	大館市立田代公民館(総合開発センター)	早口字上野	存続	大規模修繕を実施
19	大館市立田代公民館早口一分館	早口字上野	存続	機能維持のための修繕を実施
20	大館市立田代公民館早口二分館	長坂字宝田岱	存続	機能維持のための修繕を実施
21	大館市立田代公民館本郷分館	早口字上屋敷	存続	機能維持のための修繕を実施
22	大館市立田代公民館岩野目分館	早口字岩野目	存続	機能維持のための修繕を実施
23	大館市立田代公民館大野分館	早口字大野	存続	機能維持のための修繕を実施
24	大館市立田代公民館岩瀬分館	岩瀬字大柳	存続	機能維持のための修繕を実施
25	大館市立田代公民館谷地の平分館	早口字深沢岱	存続	機能維持のための修繕を実施
26	大館市立田代公民館赤川分館	岩瀬字赤川	存続	機能維持のための修繕を実施
27	大館市立田代公民館山田分館	山田字寺下	存続	機能維持のための修繕を実施
28	大館市立田代公民館越山分館	岩瀬字越山向岱	存続	機能維持のための修繕を実施
29	真中農林業多目的研修集会施設	出川字上野	存続	機能維持のための修繕を実施
30	粕田沢農林業多目的研修集会施設	粕田字中羽立	存続	機能維持のための修繕を実施

	施設名	所在地	基本的な方針	
31	十二所地区農村総合管理施設	軽井沢字浦山	存続	機能維持のための修繕を実施
32	雪沢地区農村活性化集会施設	雪沢字雪沢	存続	機能維持のための修繕を実施
33	四羽出地区農村交流施設	二井田字上四羽出	存続	機能維持のための修繕を実施
34	小泉交流センター	比内町白沢水沢字水沢	存続	機能維持のための修繕を実施
35	大館市農村婦人の家	比内町独鉷字川久保	廃止	解体処分を実施
36	大館市高齢者・若者センター	比内町大葛字大葛家後	存続	機能維持のための修繕を実施
37	大館市高齢者生産活動施設	比内町中野字下初内	廃止に向け協議中	解体処分を実施
38	大館市構造改善センター	比内町達字字曲谷地	存続	機能維持のための修繕を実施
39	大館市勤労青少年ホーム	三ノ丸	廃止	用途廃止のため具体的に準備中
40	大館市民交流センター	根下戸新町	存続	機能維持のための修繕を実施
41	大館市北地区コミュニティセンター	有浦一丁目	存続	機能維持のための修繕を実施
42	大館市立あやめ苑	釈迦内字上大留	存続	機能維持のための修繕を実施
43	大館市民文化会館	桜町南	存続	大規模修繕を実施
44	大館樹海ドームパーク	上代野字稲荷台	存続	機能維持のための修繕を実施

### 3 施設管理に関する基本的な方針

- ・地区公民館や分館については、地域活動の拠点施設となっていることから、すべて存続とする。老朽化の著しい施設があるが、機能維持に努めながら、適正な維持管理を図る。
- ・公民館以外の集会施設については、老朽化が著しい施設は機能移転や解体処分を進め、農村交流施設等、地域との関わりが強い施設は地元町内会等への譲渡を進める。
- ・施設規模の大きい市民文化会館や大館樹海ドームパークについては、市民ニーズが高い施設であり、建物や設備の計画的な修繕・更新を実施しながら、長寿命化に努める。

作成日：平成30年3月13日

【個別票】

変更：令和 5年3月20日

所管課

教育委員会生涯学習課中央公民館

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立中央公民館	施設面積	4,433.95 m <sup>2</sup>
所在地	大館市字桜町南45番地1	建設年	昭和 60 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 生涯学習、社会教育の中核をなす施設であり、年間10万人を超える利用者があることから、良好な状態での維持管理を継続する。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

冷暖房設備、水回り設備の劣化の進行。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・ボイラー設備更新工事の実施。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04	ボイラー更新工事	16,379	(実績額)
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		16,379	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	8,608	8,554	8,692	
運用コスト	5,554	5,392	4,743	
修繕コスト	590	1,497	1,459	
その他	441	345	326	
(合計)	15,193	15,788	15,220	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	918	1,008	774	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	98,979	95,654	67,455	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

教育委員会生涯学習課中央公民館

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立釈迦内公民館	施設面積	1,199.81 m <sup>2</sup>
所在地	大館市釈迦内字上大留6番地	建設年	平成 4 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階、鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域の「学習・交流」の拠点として、多くの利用があるため、引き続き維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

本館の耐用年数は経過しているが、現状大きな劣化もなく、今後も使用は可能であることから、講堂の耐用年数（34年）にあわせ今後10年以上は使用することにする。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

・大きな欠陥もなく健全であるが、本館は耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念される。  
・講堂の雨漏り。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。
- ・講堂屋根葺替の実施。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	講堂屋根葺替工事	12,900	
R02			
R03			
R04			
R05	釈迦内公民館改修工事	79,499	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		92,399	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,709	1,675	1,712	
運用コスト	1,321	1,359	1,163	
修繕コスト	573	22	0	
その他	201	212	213	
(合計)	3,804	3,268	3,088	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	157	177	130	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	17,260	16,162	11,123	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立長木公民館	施設面積	775.33 m <sup>2</sup>
所在地	大館市上代野字八幡岱24番地1	建設年	平成 28 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 改築により、冷暖房を備えた快適な施設にリニューアルされた。 地域の「学習・交流」の拠点として維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 25 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
---

## 4 管理上の課題等

平成 28 年に建築された建物であるため、現状、管理上の課題はない。
------------------------------------



## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
---

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,106	1,326	1,546	
運用コスト	1,292	1,243	1,277	
修繕コスト	36	121	53	
その他	135	151	156	
(合計)	2,569	2,841	3,032	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	120	134	163	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	16,283	18,890	14,697	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立上川沿公民館	施設面積	2,835.39 m <sup>2</sup>
所在地	大館市池内字大出135番地	建設年	昭和 58 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名	身体障害者福祉センター	構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域の「学習・交流」の拠点として維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
---

## 4 管理上の課題等

耐用年数を迎えていないが、建築から相当の年数を経過しているため、建物や設備の経年劣化が懸念される。
---

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	5,923	5,392	5,626	
運用コスト	5,711	5,761	6,269	
修繕コスト	648	274	12	
その他	193	192	227	
(合計)	12,475	11,619	12,134	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	274	292	316	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	19,888	21,473	16,937	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立下川沿公民館	施設面積	757.29 m <sup>2</sup>
所在地	大館市川口字隼人岱108番地55	建設年	平成 27 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 改築により、冷暖房を備えた快適な施設にリニューアルされた。 地域の「学習・交流」の拠点として維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

平成 27 年に建築された建物であるため、現状、管理上の課題はない。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
---

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,542	1,555	1,633	
運用コスト	1,672	1,590	1,631	
修繕コスト	194	2	0	
その他	165	161	171	
(合計)	3,573	3,308	3,435	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	54	102	81	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	11,007	12,086	7,863	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立二井田公民館	施設面積	636.98 m <sup>2</sup>
所在地	大館市二井田字高村1番地	建設年	平成 19 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階、鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 改築により、冷暖房を備えた快適な施設にリニューアルされた。 地域の「学習・交流」の拠点として維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

比較的新しい建物であるため、小規模的な修繕以外は特にないが、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	850	856	868	
運用コスト	509	509	169	
修繕コスト	134	88	0	
その他	101	104	110	
(合計)	1,594	1,557	1,147	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	33	30	40	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	8,321	10,503	4,781	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立真中公民館	施設面積	440.06 m <sup>2</sup>
所在地	大館市出川字上野30番地	建設年	昭和 58 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名	真中農林業多目的研修集会施設	構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しているが、施設に大きな欠陥はなく、小規模な修繕程度で、維持できると考えられるため、引き続き維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後5年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、平成36年で築40年を経過することや建物の現状から、目標使用年数を今後5年以上とする。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
--

## 4 管理上の課題等

・大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念される。 ・未舗装駐車場の改良。
--



## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。
- ・利用者から要望されている駐車場の舗装工事を実施する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	駐車場舗装工事	7,441	(実績額)
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		8,600	

(参考：維持管理経費等の状況) 以下、真中農林業多目的研修集会施設含む (単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,116	1,846	1,234	
運用コスト	887	802	776	
修繕コスト	26	11	0	
その他	417	175	228	
(合計)	2,446	2,834	2,238	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	33	40	50	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	10,783	8,054	5,936	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立十二所公民館	施設面積	622.29 m <sup>2</sup>
所在地	大館市十二所字元館1番地1	建設年	平成 24 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 改築により、冷暖房を備えた快適な施設にリニューアルされた。 地域の「学習・交流」の拠点として維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

比較的新しい建物であるため、小規模的な修繕以外は特にないが、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理を実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,163	1,158	1,247	
運用コスト	639	602	163	
修繕コスト	30	0	0	
その他	94	96	137	
(合計)	1,926	1,856	1,547	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	72	71	79	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	7,799	8,180	6,013	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

教育委員会生涯学習課中央公民館

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立花岡公民館	施設面積	1,002.52 m <sup>2</sup>
所在地	大館市花岡町字前田102番地3	建設年	昭和 60 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階、鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しており、経年劣化による建物の損傷があることから、機能維持のため、大規模修繕を実施し、建物の長期利用を図る。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、令和7年で築40年を経過することや建物の現状などから、目標使用年数を今後10年以上とする。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	花岡公民館改修工事	69,142	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		69,142	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	850	856	934	
運用コスト	1,096	1,043	380	
修繕コスト	90	67	18	
その他	106	114	122	
(合計)	2,142	2,080	1,454	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	187	167	164	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	13,527	16,062	10,316	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立矢立公民館	施設面積	2,905.28 m <sup>2</sup>
所在地	大館市白沢字白沢1149番地	建設年	昭和 63 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 旧矢立中学校への移転により、冷暖房を備えた快適な施設にリニューアルされた。 地域の「学習・交流」の拠点として維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

平成 28 年度に旧矢立中学校校舎を改修したため、現状において管理上の課題はないが、建築後、相当年数が経過しているため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,940	1,789	2,108	
運用コスト	459	441	262	
修繕コスト	202	53	14	
その他	262	206	204	
(合計)	2,863	2,489	2,588	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	131	146	101	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	9,338	8,997	6,147	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立長木公民館雪沢分館	施設面積	441.30 m <sup>2</sup>
所在地	大館市雪沢字上谷地55番地3	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階、鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 施設に重大な欠陥もなく、また、地区住民の利用も多いため、引き続き維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後 10 年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
--

## 4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。
--



## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	396	396	400	
運用コスト	102	224	146	
修繕コスト	20	64	190	
その他	58	59	62	
(合計)	576	743	798	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	25	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,049	2,219	1,127	

作成日：平成30年3月13日

【個別票】

変更：令和 5年3月20日

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立二井田公民館麓西分館	施設面積	708.49 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内前田字下前田8番地	建設年	平成 1 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階、鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 施設に重大な欠陥もなく、また、地区住民の利用も多いため、引き続き維持管理していく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

<p>建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後 10 年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。</p>
---

## 4 管理上の課題等

<p>大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。</p>
---

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04	体育館屋根改修工事	10,780	(実績額)
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		10,780	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	396	396	400	
運用コスト	59	293	234	
修繕コスト	184	0	119	
その他	22	68	70	
(合計)	661	757	823	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	2	1	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,082	2,647	1,396	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立比内公民館	施設面積	3,161.49 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町扇田字庚申岱8番地	建設年	昭和 52 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名	比内図書館	構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 比内地域の生涯学習、社会教育の中核をなす施設であり、年間3万人を超える利用者があることから、良好な状態での維持管理を継続する。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
---

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>・講堂屋根からの落雪が、渡り廊下屋根に直接落ちるため、改修が必要。</li><li>・経年劣化による損傷等。</li></ul>
--

## 5 管理に関する実施方針

・講堂屋根の修繕。  
 ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	5,358	5,276	5,399	
運用コスト	4,651	4,599	4,303	
修繕コスト	379	241	169	
その他	231	216	276	
(合計)	10,619	10,332	10,147	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	427	431	424	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	30,777	30,024	19,074	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立比内公民館東館分館	施設面積	336.20 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町独鈷字小館下18番地2	建設年	昭和 51 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しているが、特に欠陥もなく、また、地区住民の利用も多いため、引き続き維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
--

## 4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	300	300	300	
運用コスト	135	150	137	
修繕コスト	252	0	6	
その他	38	38	41	
(合計)	725	488	484	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	3,686	3,580	2,557	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立比内公民館三岳分館	施設面積	907.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市字比内町中野字上客路橋17番地	建設年	昭和 36 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 施設の老朽化が著しく、また、利用者も少ない状況である。目標使用目年数までは必要最小限の維持管理とし、将来的に、施設機能の移転、建物の解体等、方向性を決定する。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後5年程度の使用 】

建物の老朽化の進行が著しいため、今後5年程度の使用を目標とする。目標使用年数に向けて、施設機能の移転、移転後の建物の解体時期等、方向性を確定させていく。

## 4 管理上の課題等

老朽化による建物駆体の劣化・損壊、設備の故障。



## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最低限の修繕による対応とし、定期的な見回りによる利用者等への安全確保を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	51	154	57	
運用コスト	60	65	61	
修繕コスト	0	0	0	
その他	126	135	125	
(合計)	237	354	243	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	736	1,140	63	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立比内公民館味噌内分館	施設面積	223.90 m <sup>2</sup>
所在地	大館市字比内町味噌内字鬼ヶ沢10番地	建設年	平成 18 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 改築により、冷暖房を備えた快適な施設にリニューアルされた。 地域の「学習・交流」の拠点として維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

比較的新しい建物であるため、小規模的な修繕以外は特にないが、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	51	55	57	
運用コスト	233	240	223	
修繕コスト	0	125	0	
その他	27	27	30	
(合計)	311	447	310	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	738	940	563	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立比内公民館八木橋分館	施設面積	517.77 m <sup>2</sup>
所在地	大館市字比内町八木橋字畠沢岱16番地	建設年	昭和 30 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 施設の老朽化が著しく、また、利用者も少ない状況である。目標使用目年数までは必要最小限の維持管理とし、将来的に、隣接している施設への機能移転、建物の解体等、方向性を決定する。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 5 年程度の使用 】

建物の老朽化の進行が著しいため、今後 5 年程度の使用を目標とする。目標使用年数に向けて、隣接施設への機能移転、移転後の建物の解体時期等、方向性を確定させていく。
---

## 4 管理上の課題等

老朽化による建物駆体の劣化・損壊、設備の故障。
-------------------------

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最低限の修繕による対応とし、定期的な見回りによる利用者等への安全確保を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	51	55	57	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	51	51	57	
(合計)	102	106	114	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	181	148	0	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館（総合開発センター）	施設面積	2,059.90 m <sup>2</sup>
所在地	大館市早口字上野43番地1	建設年	昭和 51 年（耐用年数 50 年）
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	大規模修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 田代地域の生涯学習の中核をなす施設であるが、建物の老朽化が著しく、長期にわたり建物を維持していくことは困難な状況である。今後は、長寿命化のための大規模修繕を実施して、存続を図る。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

平成 28 年度に耐震工事を実施していることなどから、建物の耐用年数以上の今後 10 年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
---

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>・ 建築後、相当の年数が経過しており、経年劣化による建物や設備の劣化・損傷への対応が必要である。</li><li>・ 集会室冷房設備の劣化。</li><li>・ 屋根防水、軒天の経年劣化。</li><li>・ 南側バルコニーの損傷。</li></ul>
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、大規模改修も含め、機能維持のための修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。
- ・集会室冷房設備更新の実施。
- ・屋根防水、軒天修復の実施。
- ・南側バルコニー修繕の実施。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	集会室冷房設備更新	5,900	
R01	屋根防水、軒天修復工事	77,000	
R02	バルコニー修繕	8,700	
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		91,600	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	4,537	4,608	4,366	
運用コスト	2,179	2,258	1,827	
修繕コスト	603	434	153	
その他	1,170	221	224	
(合計)	8,489	7,521	6,570	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	138	123	72	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	11,063	10,778	7,949	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館早口一分館	施設面積	988.20 m <sup>2</sup>
所在地	大館市早口字上野55番地8	建設年	昭和 51 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 2 階
特記事項	避難所指定、平成17年取得・改修		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地区のコミュニティーを支える施設として、多くの利用があることから、今後も維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、平成17年に改修していることなどから、今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
--

## 4 管理上の課題等

小規模的な修繕以外は特に必要ないが、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。
--



## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	236	267	200	
修繕コスト	9	198	86	
その他	58	79	64	
(合計)	543	784	590	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	2	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者	2,231	1,778	864	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館早口二分館	施設面積	473.90 m <sup>2</sup>
所在地	大館市長坂字宝田岱33番地35	建設年	昭和 59 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造1階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地区のコミュニティーを支える施設として、多くの利用があることから当面、維持管理していく。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
---

## 4 管理上の課題等

小規模的な修繕以外は特に必要ないが、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	191	190	167	
修繕コスト	62	0	369	
その他	46	50	52	
(合計)	539	480	828	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	10	1	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	1,553	1,741	495	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

教育委員会生涯学習課中央公民館

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館本郷分館	施設面積	284.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市早口字上屋敷66番地2	建設年	昭和 54 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を迎えたが、建物として大きな欠陥はない。地区住民のコミュニティ拠点として利用されているため、当面維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後 10 年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
--

## 4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	屋根葺き替え工事	5,376	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		5,376	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	139	150	111	
修繕コスト	0	0	71	
その他	40	46	45	
(合計)	419	436	467	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	795	832	383	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館岩野目分館	施設面積	451.01 m <sup>2</sup>
所在地	大館市早口字岩野目22番地	建設年	昭和 49 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しているが、建物として大きな欠陥はない。地区住民のコミュニティー拠点として利用されているため、当面維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後 10 年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
--

## 4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	269	218	187	
修繕コスト	35	481	96	
その他	40	42	82	
(合計)	584	981	605	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	1,258	1,222	505	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館大野分館	施設面積	1,195.10 m <sup>2</sup>
所在地	大館市早口字大野1番地4	建設年	昭和 47 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しているが、建物として大きな欠陥はない。地区住民のコミュニティー拠点として利用されているため、当面維持管理していく。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
--

## 4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。
--



## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	229	163	149	
修繕コスト	60	0	0	
その他	70	73	77	
(合計)	599	476	466	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	894	689	548	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館岩瀬分館	施設面積	407.79 m <sup>2</sup>
所在地	大館市岩瀬字大柳95番地6	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 耐用年数前で、建物として大きな欠陥はない。地区住民のコミュニティー拠点として利用されているため、当面維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

建物の現状から今後 10 年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	358	311	322	
修繕コスト	0	394	0	
その他	45	48	50	
(合計)	643	993	612	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	3	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,408	2,635	865	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館谷地の平分館	施設面積	457.02 m <sup>2</sup>
所在地	大館市早口字深沢岱40番地4	建設年	平成 12 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地区のコミュニティーを支える施設として、多くの利用があることから、引き続き維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 3 5 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目的とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

比較的新しい建物であるため、小規模的な修繕以外は特にはないが、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理に努め、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	517	507	446	
修繕コスト	0	21	0	
その他	731	54	56	
(合計)	1,488	822	742	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	1	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	3,394	3,611	2,042	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館赤川分館	施設面積	595.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市岩瀬字赤川20番地	建設年	昭和 54 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しているが、建物として大きな欠陥はない。地区住民のコミュニティー拠点として利用されているため、当面維持管理していく。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後 10 年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
--

## 4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	401	357	325	
修繕コスト	0	0	65	
その他	47	52	56	
(合計)	688	649	686	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,094	2,114	1,035	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館山田分館	施設面積	599.47 m <sup>2</sup>
所在地	大館市山田字寺下42番地	建設年	昭和 50 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しているが、地区住民のコミュニティー拠点として利用されているため、当面維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後 10 年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
--

## 4 管理上の課題等

現状大規模な修繕を要するものはない。
--------------------



## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	屋根葺替工事	8,867	(実績額)
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		8,867	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	336	358	349	
修繕コスト	0	52	454	
その他	43	47	49	
(合計)	619	697	1,092	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,945	1,052	2,028	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館越山分館	施設面積	356.40 m <sup>2</sup>
所在地	大館市岩瀬字越山向岱77番地5	建設年	昭和 48 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しているが、建物として大きな欠陥はない。地区住民のコミュニティー拠点として利用されているため、当面維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後 10 年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	屋根改修工事	5,720	(実績額)
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	118	133	131	
修繕コスト	0	7	0	
その他	42	43	67	
(合計)	400	423	438	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	655	2,947	460	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 産業部林政課

## 1 施設の概要

施設名称	真中農林業多目的研修集会施設	施設面積	714.37 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 出川字上野30番地	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名	大館市立真中公民館	構造・階数	鉄骨造 1 階、木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しているが、施設に大きな欠陥もなく、小規模な修繕程度で維持できると考えられるため、引き続き管理していく。真中公民館として使用されてる施設であることから、教育委員会への移管を検討する。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後5年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状や真中公民館本館と考え方をあわせるため、目標使用年数を今後5年以上とする。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
---

## 4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念される。
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

以下、真中公民館含む

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,116	1,846	1,234	真中公民館含む
運用コスト	887	802	776	真中公民館含む
修繕コスト	26	11	0	真中公民館含む
その他	417	175	228	真中公民館含む
(合計)	2,446	2,834	2,238	真中公民館含む

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	33	40	50	真中公民館含む

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	10,783	8,054	5,936	真中公民館含む

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 産業部林政課

## 1 施設の概要

施設名称	粕田沢農林業多目的研修集会施設	施設面積	434.06 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 粕田字中羽立156番地	建設年	昭和 59 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階、木造 1 階
特記事項	二次避難所		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 現状で可能な限り使用することとし、将来的には地域団体に無償譲渡する。		

## 集約・複合化の検討について

地元への譲渡が困難な場合は、矢立公民館への集約化を検討する。

## 公民連携の検討について

施設の運營業務は地元の施設運営委員会に業務委託している。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 】

目標使用年数は譲渡までの期間とし、可能な限り現状で使用する。

## 4 管理上の課題等

木造部分は耐用年数を経過し、鉄骨造部分（体育館）も壁等に亀裂が発生しているなど、施設を維持するためには相当の費用が発生するものと予想される。

## 5 管理に関する実施方針

廃止するまでは必要最小限の修繕等を実施する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	85	87	87	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	53	53	54	
(合計)	138	140	141	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	1,018	859	483	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	産業部農政課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	十二所地区農村総合管理施設	施設面積	255.05 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 軽井沢字浦山39番地2	建設年	平成 8 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 現状で可能な限り使用することとし、将来的には地域団体に無償譲渡する。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

施設の運營業務に係る維持管理については、地域団体に無償で委託している。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 5 年程度使用 】

大きな修繕予定箇所はないことから、現状で可能な限り使用していく。

## 4 管理上の課題等

近年修繕はないが、耐用年数を超えたため、今後経年劣化による損傷が懸念される。



## 5 管理に関する実施方針

<p>廃止（譲渡）までは必要最小限の修繕等を実施する。</p>
---------------------------------

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### （参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	11	11	12	
（合計）	11	11	12	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,031	1,378	882	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	産業部農政課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	雪沢地区農村活性化集会施設	施設面積	321.09 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 雪沢字雪沢33番地2	建設年	平成 8 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 現状で可能な限り使用することとし、将来的には地域団体に無償譲渡する。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

施設の運營業務に係る維持管理については、地域団体に無償で委託している。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 5 年程度使用 】

大きな修繕予定箇所はないことから、現状で可能な限り使用していく。

## 4 管理上の課題等

近年修繕はないが、耐用年数を超えたため、今後経年劣化による損傷が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

譲渡までは必要最小限の修繕等を実施して使用する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	20	20	21	
(合計)	20	20	21	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	3,302	3,358	2,240	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	産業部農政課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	四羽出地区農村交流施設	施設面積	248.20 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 二井田字上四羽出20番地	建設年	平成 15 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 現状で可能な限り使用することとし、将来的には地域団体に無償譲渡する。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

施設の運營業務に係る維持管理については、地域団体に無償で委託している。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年程度使用 】

大きな修繕予定箇所はないことから、現状で可能な限り使用していく。

## 4 管理上の課題等

近年修繕はないが今後、経年劣化による修繕が予想される。

## 5 管理に関する実施方針

譲渡までは必要最小限の修繕等を実施して使用する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	18	18	19	
(合計)	18	18	19	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	1,494	1,406	1,107	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 比内総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	小泉交流センター	施設面積	142.84 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町白沢水沢字水沢25番地1	建設年	平成 21 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	二次避難所		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 国庫補助金を活用して建設した施設で比較的新しい施設であるため、可能な限り使用することとし、将来的には地元等への無償譲渡を検討する。		

## 集約・複合化の検討について

地元への譲渡が困難な場合は、比内公民館への集約化を検討する。

## 公民連携の検討について

施設の運營業務に係る維持管理については、地元町内会に令和3年度から有償で委託している。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

町内会の規模が小さく、地元で維持管理していくのは難しいと思われるが、施設の状態が良好なうちに譲渡を検討する。

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後15年程度使用 】

大きな修繕予定箇所はないことから、現状で可能な限り使用する。

## 4 管理上の課題等

建設後13年目の施設であり、耐用年数もまだ期間がある。大きな修繕はまだ発生していないし予定もないことから、現状、管理上の課題等は特にない。

## 5 管理に関する実施方針

譲渡までは必要最小限の修繕等を実施して使用する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	72	
その他	9	9	11	
(合計)	9	9	83	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	63	82	240	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	比内総合支所
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市農村婦人の家	施設面積	471.22 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町独鈷字川久保33番地1	建設年	昭和 57 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	木造一部鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	廃止	解体処分を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東館分館との複合化や農産加工部会及び地元への譲渡が困難であるため、令和5年度末をもって廃止する（地元関係者と協議済み）。</li> <li>・廃止までの間、老朽化した味噌加工機が故障した場合は、その時点で味噌加工を終了する（地元関係者と協議済み）。</li> </ul>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 令和5年度末に廃止（翌年度解体処分） 】

<p>建物を維持する場合、多額の改修費が見込まれることから、令和5年度末に廃止、6年度には解体処分。</p>
--

4 管理上の課題等

<p>平成23年度3,308千円と平成24年度2,363千円で屋根葺替工事、平成26年度給水ポンプ交換655千円、平成27年度味噌加工機修繕519千円、令和2年度蒸気ボイラー修繕176千円を実施しており、築40年が経過していることから今後も大規模な修繕が予想される。</p>
---



## 5 管理に関する実施方針

廃止までは必要最小限の修繕等を実施して使用する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	石綿分析調査委託	2,955	内、実施設計1,122千円
R06	解体工事	14,137	
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		17,092	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	88	90	90	
運用コスト	297	309	268	
修繕コスト	30	30	176	
その他	239	210	276	
(合計)	654	639	810	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	133	133	119	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	1,364	1,056	1,091	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 比内総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大館市高齢者・若者センター	施設面積	299.48 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町大葛字大葛家後74番地3	建設年	平成 3 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	比内公民館大葛分館兼ねる、避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 大葛集落や大葛地区の「大葛の将来を考える会」の集会施設として、さらには大葛分館や選挙の投票所として活用していることから、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させることとする。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後10年以上は使用する。目標使用年数経過後は、建物や利用状況を見ながら、以後の方針を検討する。

## 4 管理上の課題等

現在大規模な修繕計画はないが、耐用年数が経過しているため、大規模な改修が必要となった場合は、建替えを検討する必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・今後も当該地域に必要な施設であるため、当面は現状の維持管理を継続する。
- ・大規模な改修が必要となった場合は、その状況により修繕または建替えを検討する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	屋根張替え	8,514	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		8,514	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	95	96	97	
運用コスト	226	250	230	
修繕コスト	8	9	14	
その他	52	53	180	
(合計)	381	408	521	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	3	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,250	2,179	915	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	比内総合支所
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市高齢者生産活動施設	施設面積	394.38 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町中野字下初内102番地2	建設年	昭和 61 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	廃止に向け協議中	解体処分を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内会館及び三岳分館との複合化や地元への譲渡が困難であるため、令和5年度末をもって廃止する（地元関係者と協議済み）。</li> <li>・廃止までの間、施設管理人が不在となった場合はその時点で廃止する（地元関係者と協議済み）。</li> <li>・廃止までの間、地元への譲渡が可能となった場合は、再度検討する（地元関係者と協議済み）。</li> </ul>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和5年度末に廃止（翌年度解体処分） 】

建物を維持する場合、多額の改修費が見込まれることから、令和5年度末に廃止、6年度には解体処分。
---

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・現管理人の後継者が見つからない。</li> <li>・近年では平成25年度熱交換器1, 143千円、平成26年度浴槽2, 568千円、平成27年度濾過装置1, 295千円の修繕を行っており、施設が大分老朽化していることから今後も大規模修繕が予想される。</li> </ul>
---

## 5 管理に関する実施方針

廃止までは必要最小限の修繕等を実施して使用する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	石綿分析調査委託	2,363	内、実施設計951千円
R06	解体工事	11,831	
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		14,194	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	840	280	840	
運用コスト	1,487	677	1,069	
修繕コスト	82	143	24	
その他	547	526	619	
(合計)	2,956	1,626	2,552	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	1,275	458	1,317	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	10,099	3,886	9,771	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	比内総合支所
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市構造改善センター	施設面積	490.63 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町達子字曲谷地62番地7	建設年	平成 4 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	比内公民館西館分館兼ねる、避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 水無集落や西館地区の集会施設として、さらには西館分館や選挙の投票所として活用していることから、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させることとする。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後10年以上は使用する。目標使用年数経過後は、建物や利用状況を見ながら、以後の方針を検討する。
---

## 4 管理上の課題等

現在大規模な修繕計画はないが、耐用年数が経過しているため、大規模な改修が必要となった場合は、建替えを検討する必要がある。
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・今後も当該地域に必要な施設であるため、当面は現状の維持管理を継続する。
- ・大規模な改修が必要となった場合は、その状況により修繕または建替えを検討する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04	屋根張替え	16,269	
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		16,269	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	88	90	85	
運用コスト	212	203	193	
修繕コスト	102	9	42	
その他	81	83	90	
(合計)	483	385	410	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	5	1	1	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	3,305	3,202	1,462	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市勤労青少年ホーム	施設面積	986.58 m <sup>2</sup>
所在地	大館市字三ノ丸60番地	建設年	昭和 41 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面で改善検討
基本的な方針	廃止	用途廃止のため具体的に準備中

## 「基本的な方針の考え方」

建物の老朽化が著しく、耐震診断も実施されていない。法改正により平成27年10月1日をもって勤労青少年ホーム関係規定が廃止されたことや、利用者の年齢層が高齢化していることから、既に所期の目的を終えていると考えられるため、用途廃止へ向けて準備中である。なお、平成30年度より各利用団体と協議・調整等を行い、既に他施設へ活動の拠点を移す目処が立っている。

## 集約・複合化の検討について

各利用団体が他の社会教育施設へ活動拠点を移すための協力等を行ってきた結果、全ての団体について、新たな活動拠点を決定済みである。

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和3年度を目処 】

令和3年度末をもって用途廃止し、令和4年度中に建物の利活用について再度検討を行う。その結果、活用することが難しいと判断された場合は跡地利用の検討へ移行し、併せて令和5年度以降の解体工事を旨す。

## 4 管理上の課題等

- ・老朽化による、建物の経年劣化や設備の故障。
- ・空調設備の不足。



## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最低限の修繕を行いながら、施設機能の維持を図る。
--------------------------------------

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04	アスベスト分析調査	1,870	
R05	解体工事実施設計、解体工事	29,633	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		31,503	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	3,521	3,564	3,917	
運用コスト	755	734	639	
修繕コスト	102	0	16	
その他	106	138	138	
(合計)	4,484	4,436	4,710	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	137	115	85	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	16,236	11,871	8,332	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

教育委員会生涯学習課中央公民館

## 1 施設の概要

施設名称	大館市民交流センタ	施設面積	866.55 m <sup>2</sup>
所在地	大館市根下戸新町6番地13	建設年	昭和 57 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 市民の文化活動を支援する施設として多くの利用があるため、引き続き維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えることになるが、現状から今後 10 年以上は建物を使用していく。その後は、建物の状況を見極め、長寿命化や建替えなど、以後の方針を決定する。
---

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>・屋上の防水塗装の劣化。</li><li>・利用者から要望のあるエアコンの設置。</li></ul>
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、必要最低限の修繕を行いながら、施設機能の維持を図る。
- ・屋上の防水塗装の塗り替え。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,676	2,767	2,795	
運用コスト	821	894	902	
修繕コスト	0	417	15	
その他	63	109	70	
(合計)	3,560	4,187	3,782	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	165	157	163	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	10,708	11,769	13,983	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

教育委員会生涯学習課中央公民館

## 1 施設の概要

施設名称	大館市北地区コミュニティセンター	施設面積	1,769.10 m <sup>2</sup>
所在地	大館市有浦一丁目8番15号	建設年	平成 9 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名	有浦児童会館分館	構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項	避難所指定 平成9年本館取得 平成23年別館取得		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 旧市内北地区の公民館的施設としての側面もあり、また、指定管理者による管理運営も利用者に好評で、年間 8 万人を超える利用があることから、引き続き維持管理していく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 30 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目的とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

大規模な改修を要する箇所はないが、小規模な経年劣化による設備の不具合が見受けられる。

## 5 管理に関する実施方針

今後の経年劣化に備え、予防保全型管理による計画的な修繕や改修を実施していく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	別館暖房設備更新工事	5,500	(実績額)
R03			
R04	別館棟キュービクル更新工事	9,240	(実績額)
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		14,740	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,502	2,554	2,576	
運用コスト	5,490	5,733	5,778	
修繕コスト	473	1,046	441	
その他	14,055	13,845	13,281	
(合計)	22,520	23,178	22,076	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	4,946	4,571	3,767	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	82,674	79,134	55,051	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立あやめ苑	施設面積	208.96 m <sup>2</sup>
所在地	大館市釈迦内字上大留6番地	建設年	平成 5 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しているものの、現時点で建物に大きな欠陥はない。以前、旧釈迦内鉦山クラブが所有していた建物で、関係資料の展示もあり、地区の歴史的資産としても維持管理していく必要がある。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数は経過しているが、今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用状況等を見極め、建物の保存が必要であれば、維持管理方法等の見直しを含めながら、存続を検討する。
--

## 4 管理上の課題等

老朽化による、建物の経年劣化や設備の故障。
-----------------------

## 5 管理に関する実施方針

施設利用者の安全を図るため、定期的な点検と機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	226	229	288	
運用コスト	123	117	117	
修繕コスト	0	0	0	
その他	27	27	29	
(合計)	376	373	434	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	369	309	202	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市民文化会館	施設面積	6,381.68 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字桜町南45番地1	建設年	昭和 57 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造地上4階地下1階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	大規模修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 文化芸術を通じて豊かで潤いのある市民生活に貢献するための施設であり、大規模修繕を含め機能維持のための修繕を実施しながら、施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

平成23年度に指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

機能を維持するための必要最小限の修繕を実施し、耐用年数を目標使用年数とするが、指定管理先の経営状況や利用者数の推移などを勘案し、大規模修繕による建物の長寿命化や建替え等を総合的に検討することになる。

## 4 管理上の課題等

・平成20年度から平成28年度において、舞台装置及び空調設備の改修、トイレ洋式化などを、平成29年度から平成30年度に外壁改修を実施している。  
・音響設備、照明設備などに経年による不具合が発生しており、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。



## 5 管理に関する実施方針

経年のため修繕が必要となるもの  
 ・音響設備の更新、照明器具・照明調整盤の交換  
 ・機械・電気設備等の改修及び更新

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	外壁・前広場改修	95,000	
R01			
R02	地下オイルタンクライニング工事実施設計	500	(実績額)
R03	地下オイルタンクライニング工事、ワイヤレスマイクシステム更新	22,706	(実績額)
R04	舞台手動吊物更新工事	10,560	
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		128,766	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	36,225	36,029	36,774	
運用コスト	16,014	16,345	13,471	
修繕コスト	846	1,639	1,251	
その他	3,827	2,875	4,988	
(合計)	56,912	56,888	56,484	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	11,301	11,713	8,320	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	81,171	77,186	29,733	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	大館樹海ドームパーク	施設面積	88.20 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 上代野字稲荷台1番地1	建設年	平成 9 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	避難所指定 (大館樹海ドーム)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>スポーツ・文化・レクリエーション・イベント等を通じた地域活性化や情報発信、広域交流等の拠点施設として秋田県が建設したドーム施設に付随するよう市が整備した施設。パークセンター、語らいの森、コミュニティ広場、駐車場等から成り、パークセンターは令和4年度から子ども課へ所管替えとなり、子どもの遊び場として整備を実施した。今後は県の動向を踏まえながら、将来的な方針を総合的に検討していくことになる。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

平成23年度に指定管理者制度導入済み。
---------------------

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

機能を維持するための必要最小限の修繕を実施し、耐用年数を目標使用年数とするが、秋田県の動向を踏まえ、建て替えや廃止を総合的に検討することになる。
--

4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・県有施設である大館樹海ドームの照明等電気設備が経年劣化のため不具合が生じている。</li> <li>・市所有の施設については、経年による劣化が著しい駐車場のアスファルト舗装が必要である。</li> <li>・通行者の安全確保のため、歩廊屋根の張替えを要する。</li> </ul>
--

## 5 管理に関する実施方針

経年のため修繕が必要となるもの

- ・照明等電気設備の改修（県有施設のため秋田県へ修繕を要望する。）
- ・駐車場のアスファルト舗装改修
- ・電気設備の更新（受変電設備、照明器具）
- ・歩廊屋根の張替工事（令和5年度実施）

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	駐車場アスファルト舗装改修	15,300	面積：3,760m <sup>2</sup>
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	歩廊屋根張替工事	2,355	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		17,655	

（参考：維持管理経費等の状況）

以下、大館樹海ドーム含む

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	20,827	26,306	20,605	
運用コスト	32,828	29,557	21,250	
修繕コスト	3,931	4,924	2,318	
その他	11,224	15,248	12,108	
（合計）	68,810	76,035	56,281	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	25,017	31,345	13,863	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	269,285	1,028,468	52,400	

【総括表】

大館市公共施設等総合管理計画に基づく  
「個別施設計画」(社会教育系施設)

- 1 計画期間 平成30年4月1日から令和14年3月31日まで  
計画見直し予定年度(令和3年度、令和8年度)
- 2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

	施設名	所在地	基本的な方針	
45	大館市立栗盛記念図書館	谷地町	存続	機能維持のための修繕を実施
46	大館市立花矢図書館	花岡町字前田	存続	機能維持のための修繕を実施
47	大館市立田代図書館	早口字上野	存続	機能維持のための修繕を実施
48	大館市松下村塾	谷地町	存続	機能維持のための修繕を実施
49	大館郷土博物館	釈迦内字獅子ヶ森	存続	大規模修繕を実施
50	秋田三鶏記念館	釈迦内字獅子ヶ森	存続	機能維持のための修繕を実施
51	長走風穴館	長走字長走	存続	機能維持のための修繕を実施
52	芝谷地湿原植物群落学習施設	釈迦内字ヲゴ八	存続	機能維持のための修繕を実施
53	大館市立鳥潟会館	花岡町字根井下	存続	機能維持のための修繕を実施
54	大館市小畑勇二郎記念館	早口字堤の沢	存続	機能維持のための修繕を実施
55	大館市民舞伝習館	比内町独結字大日堂前	存続	機能維持のための修繕を実施
56	大館市桜櫓館	字中城	存続	機能維持のための修繕を実施
57	大葛金山ふるさと館	比内町大葛字金山沢口	存続	機能維持のための修繕を実施

3 施設管理に関する基本的な方針

- ・ 図書館については、市民の教育と文化の発展に必要な施設であり、機能維持のための修繕を実施しながら適正な維持管理を図る。
- ・ 博物館等については、大館郷土博物館の大規模改修を行い建物の長期利用を目指すほか、伝習施設や歴史的資料の保存施設として、又は文化財として、機能保全に必要な修繕を計画的に実施しながら、現状の施設の活用を図る。

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立栗盛記念図書館	施設面積	2,242.58 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字谷地町13番地	建設年	昭和 57 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造地上 3 階、地下 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施

「基本的な方針の考え方」  
本施設は市民の教育と文化の発展に資するために必要な施設として、平成 28 年度には建物を増築し、施設の充実を図っている。  
今後は、建物の機能維持のための修繕を実施するとともに、利用者へのサービス向上として蔵書の充実を図りながら、施設を存続させていく。

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度を導入済。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

昭和 57 年の建築から 39 年経過となるが、耐用年数 50 年を目標に、今後も必要最小限の保全措置を講じながら使用していく。

## 4 管理上の課題等

・建物は、鉄筋コンクリート構造であり地震等災害時における安全性にも大きな問題はないが、外壁の剥がれ等が生じており、修理を行っていく必要がある。  
・現状では大きな修繕を要する箇所はないが、老朽化が進んでおり、突発的に修繕等が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・定期的な建物の点検を行い、外壁などの経年劣化による損傷に対し、修繕を実施していく。
- ・蔵書については、利用者の意向に沿ったラインナップを充実させていく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	地下重油タンクFRPライニング工事実施設計	440	(実績額)
R04			
R05	児童用トイレ洋式化改修工事	5,617	実施設計 767千円
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		6,057	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	4,858	4,659	5,348	
運用コスト	4,817	5,095	4,609	
修繕コスト	529	815	1,027	
その他	9,366	9,988	9,300	
(合計)	19,570	20,557	20,284	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	87	95	72	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	119,894	119,568	99,787	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立花矢図書館	施設面積	154.85 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 花岡町字前田162番地3	建設年	平成 5 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 市民の教育と文化の発展に資するために必要な施設であり、花岡・矢立地区及び周辺地域への図書館機能の提供を維持していくとともに、ソフト面として蔵書の充実を図りながら、施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度を導入済。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

・平成5年の建築から28年経過となり、耐用年数の24年を超えているが、現状では安全性に支障のある損壊箇所はなく、保全措置を講じながら今後も使用していく。  
・今後10年以上の使用を目途に、建物の状況を見ながら、大規模修繕や建替えの必要性を検討。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕を要する箇所はないが、老朽化が進んでおり、突発的に修繕等が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・今後予想される経年劣化による損傷等に対し、機能維持のための修繕を実施していく。
- ・蔵書については、利用者の意向に沿ったラインナップを充実させていく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	272	230	194	
運用コスト	279	271	245	
修繕コスト	25	0	4	
その他	1,840	1,839	1,590	
(合計)	2,416	2,340	2,033	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	15	16	14	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	7,186	6,541	5,560	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立田代図書館	施設面積	720.74 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字早口字上野34番地1	建設年	昭和 54 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造地上3階、地下1階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 市民の教育と文化の発展に資するために必要な施設であり、田代地区への図書館機能の提供を維持していくとともに、ソフト面として蔵書の充実を図りながら、施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度を導入済。

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

昭和54年の建築から42年経過となるが、耐用年数50年を目標に、今後も必要最小限の保全措置を講じながら使用していく予定である。

--

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕を要する箇所はないが、老朽化が進んでおり、突発的に修繕等が必要となる可能性がある。

--

## 5 管理に関する実施方針

- ・今後予想される経年劣化による損傷等に対し、機能維持のための修繕を実施していく。
- ・蔵書については、利用者の意向に沿ったラインナップを充実させていく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	428	489	313	
運用コスト	795	876	773	
修繕コスト	0	158	33	
その他	1,741	1,720	1,660	
(合計)	2,964	3,243	2,779	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	1	2	2	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	7,853	7,570	6,463	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市松下村塾	施設面積	45.31 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字谷地町12番地	建設年	平成 28 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	-	型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」 図書館との一体的な管理により、今後も社会教育施設として市民への提供を図るために、機能維持のための修繕を実施しながら、施設を存続させていく。			

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

令和5年度より指定管理者制度を導入予定。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

平成28年の建築であり、耐用年数以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用人数を観ながら以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

平成28年度に建設した施設であることから、現状における課題等は特にない。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		0	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	610	610	622	
運用コスト	20	20	15	
修繕コスト	20	12	0	
その他	32	83	91	
(合計)	-	725	728	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	22	29	17	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	1,039	1,147	594	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	教育委員会歴史文化課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館郷土博物館	施設面積	6,009.48 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 釈迦内字獅子ヶ森1番地	建設年	昭和 51 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階、鉄骨造 2 階
特記事項	平成8年取得・改修、避難場所（敷地）		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	大規模修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 大館市の自然・文化・歴史を保存し伝え研究するため必要であり、建物の耐震補強により、今後も使用を継続していく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 2 5 年以上使用 】

耐震補強等による長寿命化を図り、目標使用年数を今後 2 5 年以上とする。

## 4 管理上の課題等

- ・浄化槽の規模が過大なため維持費が高く、将来的に公共下水道への接続が必要である。
- ・展示館の暖房設備の強化が必要である。
- ・屋根の葺き替え等が必要である（令和元年度改修工事实施済み）。
- ・貴重品収蔵庫の増設が必要である。

## 5 管理に関する実施方針

耐震補強等による長期使用を目的とし、今後は予防保全型の維持管理に努めるとともに、管理上の課題で挙げた項目について、計画的に修繕を実施していく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	屋根葺替工事	11,676	
R02	展示室エアコン更新実施設計	1,281	
R03	展示室エアコン更新工事、受変電設備工事、収蔵庫増設実施設計・監理	22,500	
R04			
R05			
R06	収蔵庫設置工事、収蔵庫備品購入	40,193	
R07			
R08	展示替え実施設計	2,767	
R09	展示替え、玄関周辺改修	28,670	
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		107,087	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,245	4,169	4,379	
運用コスト	2,746	3,410	3,080	
修繕コスト	307	915	1,494	
その他	173	260	188	
(合計)	5,471	8,754	9,141	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	280	627	560	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	4,436	2,817	3,279	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会歴史文化課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	秋田三鶏記念館	施設面積	142.43 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 釈迦内字獅子ヶ森1番地	建設年	平成 22 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 国県指定天然記念物「秋田三鶏」の保存展示施設として、ソフト面での改善が必要であるが、建物は新しく、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

秋田三鶏保存会と連携を継続。

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

建物の耐用年数以上の20年以上を目標使用年数とし、目標年数使用後は建物の状況などを見定めながら、改修や建替えなどの検討を図る。

--

## 4 管理上の課題等

比較的新しい施設のため、現状では特にはないが、今後は経年劣化等による建物躯体の損傷等が懸念される。

--

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	219	225	460	
運用コスト	52	60	60	
修繕コスト	19	118	0	
その他	6	6	6	
(合計)	296	409	526	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	1,975	1,535	684	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	教育委員会歴史文化課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	長走風穴館	施設面積	319.43 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 長走字長走362番地6	建設年	平成 10 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 3 階
特記事項	風穴倉庫85.12m <sup>2</sup> 、長走風穴高山植物群落 (国指定天然記念物)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>国指定天然記念物の見学施設として利用者も多く、平成28年度から29年度にかけて施設の改修を施していることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させる。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

<p>大規模改修後であることから、建物の耐用年数以上の20年以上を目標使用年数とし、目標年数使用後は建物等の状況を見定めながら、改修や建替えなどの検討を図る。</p>
---

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模改修後であり、現状では特にはないが、今後経年劣化等が懸念される。</li> <li>・観察デッキの損傷。</li> </ul>
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	観察デッキ改修実施設計	709	
R03	観察デッキ解体撤去工事	3,666	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		4,375	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	874	936	1,230	
運用コスト	322	306	303	
修繕コスト	0	142	127	
その他	142	177	188	
(合計)	1,338	1,561	1,848	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	4	4	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	8,930	10,773	5,997	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会歴史文化課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	芝谷地湿原植物群落学習施設	施設面積	52.66 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 釈迦内字ヲコ八地内	建設年	平成 10 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	芝谷地湿原植物群落 (国指定天然記念物)、木道(約200m)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 国から天然記念物の指定を受けている芝谷地湿原植物群落の入口に設置している本施設は、国道7号沿いに位置し、多くの人が散策・休憩する施設となっていることから、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

耐用年数を迎えることになるが、建物の現状から今後10年以上使用することを目標とし、目標使用年数経過後は、建物等の状況や利用数を見ながら以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

- ・無人施設であるために、定期的な見回りによる安全確保が必要である。
- ・文化財保護のため、木道の改修が必要である。
- ・管理棟の老朽化対策や学習できる展示物設置など、改修が必要である。
- ・不純物が混じる地下水によりトイレ設備の故障が生じているため、安定した水確保が必要。
- ・熊の出現により、散策の閉鎖を余儀なくされている。

## 5 管理に関する実施方針

・目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷箇所の早期発見に努め、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。  
 ・木道の改修、管理棟の改修（展示物含む）、安定した水確保、案内板の設置、クマ緩衝帯の整備。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04	管理棟・木道改修工事、森の小径整備工事	29,068	
R05			
R06	木道改修工事	10,000	
R07	木道改修工事	10,000	
R08	木道改修工事	10,000	
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		59,068	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	379	360	571	
運用コスト	22	24	27	
修繕コスト	0	199	0	
その他	0	238	267	
(合計)	401	821	865	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会歴史文化課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市鳥潟会館	施設面積	791.40 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 花岡町字根井下156番地	建設年	昭和 11 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 2 階
特記事項	昭和26年取得、建造物 (秋田県指定文化財)、庭園 (8,191m <sup>2</sup> 秋田県指定名勝)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 秋田県指定文化財に指定されている建造物であることから、維持管理を徹底し、適切な補修を実施していく。 国重要文化財の指定を目指しており、文化庁の指導を得ながら、維持修理計画を作成する。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 50 年以上使用 】

秋田県指定文化財に指定されていることから、適正な維持管理のもと、今後 50 年以上は使用することとする。
--

## 4 管理上の課題等

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・指定文化財であることから、修繕というよりは原状復旧が求められる。</li><li>・かなり古い建築物であるため、経年劣化による損傷等への対応が求められる。</li><li>・庭園樹木が隣接地への支障となってきた。</li></ul> |
|---|

## 5 管理に関する実施方針

- ・文化財としての補修計画を作成し、適切な補修を実施していく。
- ・予防保全型管理の実施により、建物の長期利用を図る。
- ・文化財庭園の樹木管理の実績のある事業者や県と維持管理の方針を定める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,290	1,743	2,002	
運用コスト	279	321	290	
修繕コスト	536	138	129	
その他	95	177	212	
(合計)	3,200	2,379	2,633	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	13	13	4	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	4,999	5,744	2,945	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会歴史文化課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市小畑勇二郎記念館	施設面積	301.25 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字堤の沢15番地37	建設年	昭和 59 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 建築後かなりの年数を経過し、利用者が少ない施設ではあるが、先人顕彰施設として必要であることから、存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

耐用年数を既に経過しているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えるため、経年劣化による損傷等が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	外壁等改修工事	12,394	実施設計1,071千円
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		12,394	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	84	86	87	
運用コスト	218	192	194	
修繕コスト	24	7	0	
その他	400	593	446	
(合計)	726	878	727	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	11	15	10	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	221	222	145	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会歴史文化課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市民舞伝習館	施設面積	354.89 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町独鈷字大日堂前10番地	建設年	昭和 55 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 施設の建築年も古く、利用者も減少傾向にあることから、施設の評価では改善検討となっているが、ソフト面の改善を図りながら、市指定文化財「独鈷囃子」の伝習施設として存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

平成30年には建物の耐用年数を迎えることになるが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
--

## 4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えるため、経年劣化による損傷等が懸念される。
---

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	239	258	254	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	42	0	
その他	7	26	28	
(合計)	246	326	282	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	3	2	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	420	361	105	

## 【個別票】

所管課	建設部まちづくり課
-----	-----------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市桜櫓館	施設面積	310.26 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字中城13番地3	建設年	昭和 8 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造・2階
特記事項	平成30年取得、国登録有形文化財(建造物)、塔屋有り		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 国登録有形文化財の建造物は、歴史的風致形成建造物であることから、維持管理を徹底し、その都度、適切な修繕を実施していく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後50年以上使用 】

市が所有する唯一の国登録有形文化財であるため、適正な維持管理のもと今後50年以上は使用することとする。
---

## 4 管理上の課題等

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・国登録有形文化財であることから、修繕を行う際は現状復旧が原則となる。</li><li>・建具や建材などに現在では入手困難な部材が多数使用されている。</li><li>・庭園樹木の枝葉が隣接地への支障となっている。</li></ul> |
|---|

## 5 管理に関する実施方針

- ・ 予防保全型管理を実施し、文化財として適切な修繕を行い、建造物の長期利用を図る。
- ・ 文化財庭園等の樹木管理の実績のある事業者による定期的な維持管理を行う。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R1			
R2			
R3	外構改修工事	19,646	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12	外部塗装改修工事	7,000	
R13			
合 計		26,646	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	530	2,188	364	
運用コスト	108	201	81	
修繕コスト	23	26	34	
その他	73	133	207	
(合計)	734	2,548	686	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	33	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	853	1,552	0	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

## 1 施設の概要

施設名称	大葛金山ふるさと館	施設面積	233.52 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町大葛字金山沢口5番地2	建設年	平成 11 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 現在、隣接する施設とともにベニヤマ自然パークとして活用しているため、ソフト面での改善を図りながら、今後も存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目的とし、耐用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
---

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、耐用年数まで10年未満であることから、経年劣化等による突発的な修繕が必要となる可能性がある。
---

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、ベニヤマ自然パークとして、機能維持のための修繕等を行いながら適正に維持していく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	247	174	0	
運用コスト	522	463	0	
修繕コスト	0	14	0	
その他	106	120	26	
(合計)	875	771	26	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	264	178	17	

【総括表】

大館市公共施設等総合管理計画に基づく  
「個別施設計画」(スポーツ・レクリエーション系施設)

1 計画期間 平成30年4月1日から令和14年3月31日まで  
計画見直し予定年度(令和3年度、令和8年度)

2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

	施設名	所在地	基本的な方針	
58	花岡体育館	花岡町字姥沢	廃止に向け検討	集約化実施後、用途変更・解体等を検討
59	花岡体育館附属花岡弓道場	花岡町字姥沢	存続	機能維持のための修繕を実施
60	釈迦内体育館	釈迦内字代野道上	存続	機能維持のための修繕を実施
61	城西体育館	根下戸新町	存続	機能維持のための修繕を実施
62	十二所体育館	猿間字長漕	存続	機能維持のための修繕を実施
63	田代体育館	早口字岩瀬越	存続	機能維持のための修繕を実施
64	比内体育館	比内町扇田字庚申岱	存続	機能維持のための修繕を実施
65	大館市営二井田野球場	二井田字中台	存続	機能維持のための修繕を実施
66	大館市営花岡野球場	花岡町字前田	存続	機能維持のための修繕を実施
67	大館市二井田陸上競技場	二井田字中台	存続	機能維持のための修繕を実施
68	達子森スキー場	二井田字田子ノ森	存続	機能維持のための修繕を実施
69	高館テニスコート	釈迦内字高館下	存続	機能維持のための修繕を実施
70	扇田テニスコート	比内町扇田字南扇田	存続	機能維持のための修繕を実施
71	大館野球場	飛山下	存続	機能維持のための修繕を実施
72	達子森野球場	比内町達子字前田野	存続	機能維持のための修繕を実施
73	二ツ山テニスコート	餅田1丁目	存続	機能維持のための修繕を実施
74	二ツ山多目的運動広場	餅田1丁目	存続	機能維持のための修繕を実施
75	長根山野球場	東台	存続	機能維持のための修繕を実施
76	長根山テニスコート	東台	存続	機能維持のための修繕を実施
77	長根山陸上競技場	東台	存続	機能維持のための修繕を実施
78	樹海体育館	上代野字八幡岱	存続	機能維持のための修繕を実施
79	田代野球場	早口字岩瀬越	存続	機能維持のための修繕を実施
80	田代テニスコート	岩瀬字上岩瀬塚の岱	存続	機能維持のための修繕を実施
81	田代多目的運動広場	岩瀬字上岩瀬塚の岱	存続	機能維持のための修繕を実施
82	大館市花岡総合スポーツ公園	花岡町字アセ石	存続	機能維持のための修繕を実施
83	大館市市民の森	比内前田字平馬下段	存続	機能維持のための修繕を実施
84	大館市岩神ふれあいの森	東字岩神沢	存続	機能維持のための修繕を実施
85	大館市五色湖緑地公園	岩瀬字大川目元渡	存続	機能維持のための修繕を実施
86	大館市五色湖口ツジ	岩瀬字大川目元渡	存続	機能維持のための修繕を実施
87	大館市薄市山の家	早口字早口沢	存続	機能維持のための修繕を実施

	施設名	所在地	基本的な方針	
88	大館市ブルミエ比内	比内町扇田字新大堤下	存続	機能維持のための修繕を実施
89	大館市比内軽食・直売コーナー	比内町扇田字新大堤下	存続	機能維持のための修繕を実施
90	大館市石田ローズガーデン	三ノ丸	存続	機能維持のための修繕を実施
91	旧小坂鉄道	御成町二丁目	存続	機能維持のための修繕を実施
92	大館市観光交流施設（秋田犬の里）	御成町一丁目	存続	機能維持のための修繕を実施
93	大館矢立ハイツ	長走字陣場	存続	大規模修繕を実施
94	大館市二井田市民集会所	二井田字田子森	存続	機能維持のための修繕を実施
95	大館市湯夢湯夢の里	十二所字後田	存続	機能維持のための修繕を実施
96	比内ベニヤマ荘	比内町大葛字金山沢口	廃止に向け協議中	当面期間の休止
97	大館市ベニヤマ自然パーク「コテージ」	比内町大葛字ポッパ沢	存続	機能維持のための修繕を実施
98	大館市ベニヤマ自然パーク「公園」	比内町大葛字ポッパ沢	存続	機能維持のための修繕を実施
99	大館市たしろ温泉ユップラ	岩瀬字上岩瀬塚の岱	存続	機能維持のための修繕を実施

### 3 施設管理に関する基本的な方針

- ・スポーツ施設については、花岡地区の体育施設集約化の検討を図る。  
屋外施設も含め、利用者の安全性の確保が図れるよう機能維持に努める。
- ・レクリエーション施設及び観光施設については、施設機能の向上を目指しながら、適正な維持管理を図る。
- ・温泉などの保養施設については、設備の老朽化により不具合が生じている比内ベニヤマ荘は廃止に向けた協議を進め、当面の間は休止とするほか、大館矢立ハイツなどほかの施設は、計画的な修繕を実施しながら、建物の長期利用に努める。



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

## 1 施設の概要

施設名称	花岡体育館	施設面積	999.40 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 花岡町字姥沢32番地	建設年	昭和 53 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	二次避難所 バレーボール2面、バスケット1面		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト・ハード面とも改善検討
基本的な方針	廃止に向け検討	集約化実施後、用途変更・解体等を検討
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>地域のスポ少、住民を中心に利活用されているが、類似施設との比較においてソフト・ハード面とも改善が必要であり、花岡総合スポーツ公園内の体育館が開館予定にあることから、施設機能の集約化に向け検討していく。集約化が可能となった場合には、建物の状況等を考慮しながら、用途変更や解体等について検討を図る。</p>		

## 集約・複合化の検討について

将来的に、花岡総合スポーツ公園内の体育館との集約化について検討。

## 公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後5年程度使用 】

建物の耐用年数を迎えていることから、今後5年程度を目処に使用し、目標使用年数経過までに、花岡総合スポーツ公園内の体育館（平成30年度中にオープン予定）との集約化の検討を行う。

## 4 管理上の課題等

照明設備などに、経年劣化による不具合が発生する可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	4,697	4,257	
運用コスト	812	794	723	
修繕コスト	18	162	0	
その他	18	275	234	
(合計)	848	5,928	5,214	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	413	312	312	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	8,002	6,188	5,363	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	花岡体育館付属花岡弓道場	施設面積	120.04 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 花岡町字姥沢32番地	建設年	昭和 55 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 桂桜高校弓道部、一般利用者を中心に利活用されており、類似施設がないことから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後5年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後5年以上の使用を目標とし、目標使用経過期間までに、花岡体育館の集約化と並行して施設の存続の検討を行う。

## 4 管理上の課題等

経年劣化による建物の損傷等が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	10	10	9	
修繕コスト	0	0	0	
その他	3	3	4	
(合計)	13	13	13	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	64	43	27	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	釈迦内体育館	施設面積	1,473.12 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 釈迦内字台野道上10番地1	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	二次避難所 バレーボール2面、バスケット2面		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域のスポ少、住民を中心に年間1万5千人以上の方々に利活用されている。特に冬場は、屋外体育施設が閉場となり、ソフトテニスやトレーニング施設として多くの方に利用され、類似施設との比較でも良好なことから、機能維持のための修繕を行いながら存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

・照明設備などに経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。  
・今後は、屋根・外壁塗装給排水施設など改修工事の検討が必要である。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	トイレ洋式化工事	1,084	
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		1,084	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	4,562	5,003	
運用コスト	1,410	1,385	1,378	
修繕コスト	118	31	484	
その他	27	246	243	
(合計)	1,555	6,224	7,108	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	526	497	460	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	13,462	12,690	11,761	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	城西体育館	施設面積	1,552.20 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 根下戸新町6盤20号	建設年	昭和 57 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	二次避難所 バレーボール2面、バスケット2面		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域のスポ少、住民を中心に年間2万人以上の方々に活用されている。特に冬場は、屋外体育施設が閉場となり、ソフトテニスやトレーニング施設として多くの方に利用され、類似施設との比較でも良好なことから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

- ・照明設備などに経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。
- ・今後は、屋根・外壁塗装給排水施設など改修工事の検討が必要である。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	トイレ洋式化工事	1,012	
R03	吊下式バスケット装置設置工事	6,875	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		7,887	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	4,339	4,681	
運用コスト	1,796	1,694	1,887	
修繕コスト	149	138	306	
その他	29	249	243	
(合計)	1,974	6,420	7,117	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	1,176	1,064	1,024	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	24,031	23,086	22,485	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	十二所体育館	施設面積	1,411.92 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 猿間字長漕61番地2	建設年	昭和 59 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	二次避難所 バレーボール2面、バスケット2面		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域のスポ少、住民を中心に年間4千人以上の方々に利活用されている。特に冬場は、屋外体育施設が閉場となることから、ソフトテニスやトレーニング施設として利用されている。類似施設と比較しソフト面での改善が必要であるが、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

平成30年で建物の耐用年数を迎えることになるが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

・照明設備などに経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。  
・今後は、屋根・外壁塗装給排水施設など改修工事の検討が必要である。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		0	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	4,334	4,565	
運用コスト	1,238	1,232	1,173	
修繕コスト	51	0	68	
その他	31	254	228	
(合計)	1,320	5,820	6,034	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	263	148	157	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	5,343	4,642	5,674	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	田代体育館	施設面積	4,298.04 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字岩瀬越6番地1	建設年	平成 6 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2 階
特記事項	二次避難所 バレーボール2面、バスケット2面		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>地域のスポ少、住民を中心に利活用されており、類似施設との比較でも良好なことから、機能維持のための修繕を行いながら施設を維持していく。さらに、樹海体育館に次いで規模が大きく、各種スポーツ大会や合宿誘致などが見込まれることから、施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。
--------------

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後 2 5 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目的とし、耐用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
---

4 管理上の課題等

空調設備、照明設備などに経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理に努め、建物の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	受配電設備更新工事、西側外壁張替工事	36,350	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		36,350	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	8,711	8,915	
運用コスト	4,719	4,527	4,047	
修繕コスト	132	520	273	
その他	156	1,673	1,414	
(合計)	5,007	15,431	14,649	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	1,340	2,551	1,552	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	25,319	25,806	15,697	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	比内体育館	施設面積	2,377.50 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町扇田字庚申岱8番地	建設年	昭和 59 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項	二次避難所 バスケット2面、バレーボール2面		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域のスポ少、住民を中心に年間2万人以上の方々に活用されている。特に冬場は、屋外体育施設が閉場となり、ソフトテニスやトレーニング施設として多くの方に利用され、類似施設との比較でも良好なことから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

平成30年で建物の耐用年数を迎えることになるが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

- ・照明設備などに経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。
- ・今後は、屋根・外壁塗装給排水施設など改修工事の検討が必要である。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	吊物設備更新工事	9,392	
R02			
R03			
R04	バスケットゴール改修工事	11,451	
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		20,843	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	3,227	6,148	
運用コスト	1,651	1,715	1,686	
修繕コスト	125	279	342	
その他	48	192	1,582	
(合計)	1,824	5,413	9,758	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	904	1,556	1,342	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	22,059	41,877	16,225	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市営二井田野球場	施設面積	9,663.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 二井田字中台15番地1	建設年	昭和 53 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	物置1棟(木造3.00m <sup>2</sup> )、便所1棟(コンクリートブロック造16.00m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しソフト面・ハード面とも改善する必要があるが、社会人野球チームや朝起き野球チームなどが、練習場所、朝起き野球の会場として活用するなど、必要性の高い施設であることから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

--

## 民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

--

## 4 管理上の課題等

施設に付随するトイレなどの建物の建築年数がかなり古いために、今後、経年劣化による損傷等が懸念される。

--

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	336	396	
運用コスト	8	1	0	
修繕コスト	14	11	107	
その他	1	23	191	
(合計)	23	371	694	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	985	2,094	521	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市営花岡野球場	施設面積	12,960.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 花岡町字前田3番地	建設年	平成 5 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	管理棟1棟 (木造64.59m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域のスポ少、野球チームなど、地域住民を中心に利活用されている。類似施設と比較しソフト面・ハード面とも改善する必要があるが、地域において必要性の高い施設であることから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

--

## 4 管理上の課題等

施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

--

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	426	586	
運用コスト	67	66	75	
修繕コスト	61	0	0	
その他	205	27	30	
(合計)	333	519	691	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	3,005	2,862	2,250	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市二井田陸上競技場	施設面積	14,718.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 二井田字中台15番地1	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	倉庫1棟(木造19.87m <sup>2</sup> ) 1周300m、トラック7レーン 避難場所		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域のグラウンドゴルフ団体、保育所などの運動会などに活用されている。類似施設と比較しハード面で改善する必要があるが、必要性の高い施設であることから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

## 民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

## 4 管理上の課題等

施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	504	684	
運用コスト	3	3	33	
修繕コスト	60	0	0	
その他	1	188	23	
(合計)	64	695	740	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,096	1,599	1,697	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	達子森スキー場	施設面積	37,699.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 二井田字田子森1番地	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	ヒュッテ (木造145.75m <sup>2</sup> )、ロープトウ2基		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	- 型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 大滝温泉スキー場が廃止となり、市内唯一のスキー場であること、市民スキー大会を開催していることなどから、必要性の高い施設であり、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況などから今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

--

## 4 管理上の課題等

施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

--

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	869	1,136	
運用コスト	322	273	290	
修繕コスト	0	255	289	
その他	10	133	55	
(合計)	332	1,530	1,770	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	141	20	232	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	1,758	355	1,727	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	高館テニスコート	施設面積	37,655.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 釈迦内字高館下100番地1	建設年	平成 17 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	管理棟2棟(木造一部鉄筋コンクリート造327.60㎡、同42.55㎡)、砂入り人工芝16面、照明灯4面、避難場所(高館公園)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設との比較においても良好であり、大規模な各種大会、合宿誘致などが見込まれることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

施設の状況などから今後20年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

## 4 管理上の課題等

・現時点で大規模修繕の計画はないが、照明設備などに経年による不具合が発生しており、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。  
・砂入り人工芝の耐用年数10年を経過していることから、更新を検討する必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

・目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。  
 ・砂入人工芝の改修など、適正な機能維持の保全を図るとともに、予防保全型管理に努め、施設の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	テニス壁打設置工事	6,974	
R02			
R03			
R04			
R05			
R06	テニスコートベンチ・砂入人工芝改修実施設計	5,213	
R07	テニスコートベンチ・砂入人工芝改修工事	141,234	
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		153,421	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	6,410	5,833	
運用コスト	1,214	990	967	
修繕コスト	444	733	714	
その他	60	1,317	1,724	
(合計)	1,718	9,450	9,238	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	1,889	3,275	3,009	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	20,624	19,862	15,661	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

## 1 施設の概要

施設名称	扇田テニスコート	施設面積	1,368.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町扇田字南扇田地内	建設年	昭和 63 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	全天候型2面、避難場所 (扇田ふれあい公園)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設と比較しソフト面・ハード面とも改善する必要があるが、中学生を中心に利用されているなど、地域において必要性の高い施設であることから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

--

## 4 管理上の課題等

- ・コート2面のうち1面が、地盤の不具合により使用不可となっている。
- ・施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

--

## 5 管理に関する実施方針

・目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。  
 ・テニスコートの補修を実施する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	陥没調査業務	4,598	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	399	11	
運用コスト	150	128	125	
修繕コスト	23	213	169	
その他	0	25	14	
(合計)	173	765	319	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	11	20	7	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	175	180	86	

作成日：平成30年3月13日

【個別票】

変更：令和 5年3月20日

所管課

観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	大館野球場	施設面積	20,555.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字飛山下3番地1	建設年	昭和 34 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	スコアボード1基(鉄骨造22m <sup>2</sup> )、避難場所(大館運動公園)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設と比較しソフト面・ハード面とも改善する必要があるが、社会人野球チームや朝起き野球チームなどが、練習場所、朝起き野球の会場として活用するなど、必要性の高い施設であることから、機能維持の修繕を行いながら施設を存続させていく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

--

## 民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

## 4 管理上の課題等

施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		0	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	368	961	
運用コスト	30	34	34	
修繕コスト	53	0	0	
その他	1	40	92	
(合計)	84	442	1,087	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	1	1	2	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,449	3,843	2,408	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	達子森野球場	施設面積	17,409.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町達子字前田野地内	建設年	平成 6 年 (耐用年数 45 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	避難場所 (達子森公園)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設との比較においても良好であり、施設の規模が大きく、大規模な各種大会、合宿誘致などが見込まれることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

<p>施設の状況などから今後 20 年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。</p>
---

## 4 管理上の課題等

<p>グラウンド、スタンドなどに経年劣化による不具合が発生していることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。</p>
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理に努め、施設の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	スタンド防水改修工事实施設計	1,506	
R03	スタンド防水改修工事	82,698	
R04	トイレ洋式化工事(9基)	9,702	トイレ洋式化実施設計800千円
R05	内野改修工事实施設計	6,016	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		99,922	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	7,896	6,185	
運用コスト	1,059	1,051	1,012	
修繕コスト	515	35	715	
その他	17	476	470	
(合計)	1,591	9,458	8,382	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	264	648	229	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	10,053	12,076	6,077	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	二ツ山テニスコート	施設面積	2,442.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 餅田1丁目地内	建設年	平成 7 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	テニスハウス1棟 (木造92.74m <sup>2</sup> )、砂入り人工芝4面、避難場所 (二ツ山総合公園)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設と比較しハード面で改善する必要があるが、各種大会等により施設規模の大きいコートを利用できない日もあり、一般利用者にとって必要とされる施設であることから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

平成31年4月1日より直営。

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

--

## 4 管理上の課題等

人工芝など各施設に経年による不具合が発生している。

--

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。
- ・テニスコートの補修を実施する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	人工芝補修工事	2,100	
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	テニスコート人工芝更新実施設計	6,655	
R06	テニスコート人工芝更新	26,800	
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		35,555	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	179	692	
運用コスト	194	228	22	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	8	0	
(合計)	194	415	714	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	122	112	142	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,421	2,122	1,886	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	二ツ山多目的運動広場	施設面積	18,282.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 餅田1丁目地内	建設年	平成 10 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	避難場所 (二ツ山総合公園)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しソフト面で改善する必要があるが、必要性の高い施設であることから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

施設の状況から今後 10 年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

## 4 管理上の課題等

施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	トイレ洋式化工事(3基)	1,300	実施設計90千円
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		1,300	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	2,515	2,306	
運用コスト	191	0	0	
修繕コスト	144	0	0	
その他	0	13	13	
(合計)	335	2,528	2,319	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	116	89	55	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	5,269	4,254	2,750	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	長根山野球場	施設面積	16,789.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字東台地内	建設年	昭和 54 年 (耐用年数 45 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	避難場所 (長根山運動公園)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設との比較においてソフト面での改善が必要であるが、施設の規模が大きく、大規模な各種大会、合宿誘致などが見込まれることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

施設の状況などから今後 10 年以上の使用を目的とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

## 4 管理上の課題等

現時点で大規模修繕の計画はないが、グラウンド、スタンドなどに経年による不具合が発生しており、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理に努め、施設の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	トイレ洋式化工事(7基)	3,696	実施設計287千円
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		3,696	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	3,980	4,054	
運用コスト	19	40	40	
修繕コスト	186	846	542	
その他	5	637	784	
(合計)	210	5,503	5,420	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	234	539	290	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	5,716	6,102	2,683	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	長根山テニスコート	施設面積	1,368.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字東台地内	建設年	昭和 55 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	テニスハウス1棟(木造69.56m <sup>2</sup> )、クレークコート2面、避難場所(長根山運動公園)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しハード面で改善する必要があるが、貴重なクレークコートであることから、早朝からの利用者も多く、ソフトテニス団体を中心に多くの方に利用されている。必要性の高い施設であり、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

## 4 管理上の課題等

施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	1,574	1,380	
運用コスト	48	47	31	
修繕コスト	0	0	0	
その他	2	424	514	
(合計)	50	2,045	1,925	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	179	438	359	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	5,107	4,659	4,010	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	長根山陸上競技場	施設面積	23,400.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字東台地内	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 45 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階
特記事項	1周400m、トラック8レーン、第2種公認、全天候型、避難場所（長根山運動公園）		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設との比較においても良好であり、県内唯一の第2種陸上競技場であること、大規模な各種大会、合宿誘致などが見込まれることなどから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

施設の状況などから今後 15 年以上の使用を目的とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

## 4 管理上の課題等

第2種公認継続のための大規模改修が定期的に行われており、今後も施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

・目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。  
 ・第2種公認のための改修等を継続して実施するとともに、予防保全型管理に努め、施設の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	トイレ洋式化工事(11基)	4,900	実施設計400千円
R01			
R02			
R03			
R04	第2種公認改修工事、高圧機器更新	225,258	
R05	外周フェンス改修工事	36,146	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		266,304	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	9,604	9,844	
運用コスト	1,365	1,145	1,029	
修繕コスト	509	856	1,271	
その他	1	1,340	1,404	
(合計)	1,875	12,945	13,548	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	310	717	697	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	43,785	40,032	26,869	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	樹海体育館	施設面積	8,355.04 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 上代野字八幡岱29番地4	建設年	平成 17 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項	二次避難所 メイン (バレーボール3面、バスケット3面)、サブ (バレーボール1面、バスケット1面)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 大規模な各種スポーツ大会、合宿誘致などが見込まれ、類似施設との比較でも良好なことから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 3 5 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、耐用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

・現時点で大規模修繕の計画はないが、各設備に経年劣化による不具合が発生しており、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。  
・メインアリーナ床材について、剥離する箇所があるため、常に状況を把握し、随時修繕を行う必要があることから、リニューアル工事を検討。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理に努め、建物の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		0	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	16,556	19,635	
運用コスト	15,645	12,917	11,756	
修繕コスト	552	3,620	1,945	
その他	401	7,084	6,821	
(合計)	16,598	40,177	40,157	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	10,619	17,980	12,695	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	100,085	876,289	52,975	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	田代野球場	施設面積	15,505.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字岩瀬越6番地1	建設年	平成 8 年 (耐用年数 45 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2 階
特記事項	避難場所 (田代スポーツ公園)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設との比較においてソフト面での改善が必要であるが、施設の規模が大きく、大規模な各種大会、合宿誘致などが見込まれることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

施設の状況などから今後 20 年以上の使用を目的とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

## 4 管理上の課題等

現時点でグラウンド、スタンドなどに経年による不具合が発生しており、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理に努め、施設の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	内野グラウンド改修工事実施設計	2,700	
R01	内野グラウンド排水改修工事、スタンド改修工事実施設計業務	89,729	スタンド改修工事実施設計2,428千円
R02	スタンド改修工事	50,699	
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		143,128	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	16,556	19,635	
運用コスト	15,645	12,917	11,756	
修繕コスト	552	3,620	1,945	
その他	401	7,084	6,821	
(合計)	16,598	40,177	40,157	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	10,619	17,980	12,695	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	10,198	10,893	3,443	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	田代テニスコート	施設面積	4,400.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字上岩瀬塚の岱50番地1	建設年	平成 12 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	管理棟1棟(鉄筋コンクリート造77.64㎡)、砂入り人工芝4面、照明灯4面、避難場所(田代スポーツ公園)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設との比較においてソフト面での改善が必要であるが、各種大会、合宿誘致などが見込まれることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

施設の状況などから今後15年以上の使用を目的とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

## 4 管理上の課題等

施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	3,406	1,831	
運用コスト	32	40	31	
修繕コスト	63	230	390	
その他	5	37	36	
(合計)	100	3,713	2,288	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	298	822	409	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	3,540	3,833	3,264	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 観光交流スポーツ部スポーツ振興課

## 1 施設の概要

施設名称	田代多目的運動広場	施設面積	7,960.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字上岩瀬塚の岱60番地	建設年	平成 10 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	便所1棟 (木造69.56m <sup>2</sup> )、観覧席、屋外ステージ、避難場所 (田代スポーツ公園)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しソフト面で改善する必要があるが、各種大会、合宿誘致などが見込まれることなどから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

施設の状況から今後 10 年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

## 4 管理上の課題等

施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	1,641	1,664	
運用コスト	219	279	225	
修繕コスト	162	24	0	
その他	13	23	24	
(合計)	394	1,967	1,913	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	133	130	16	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	6,826	9,513	1,495	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市花岡総合スポーツ公園	施設面積	53,241.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 花岡町字アセ石33番地ほか	建設年	昭和 55 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	体育館、プール、グラウンド等の施設あり。整備後、個別に計画を策定。		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	- 型	各種施設が混在し、評価は不可
基本的な方針	存続	大規模修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ・市民体育館・武道館の代替施設として平成30年10月より供用開始する。 ・産振棟、グラウンド、その他施設についても年次計画で、基本構想に基づき、令和3年度までに整備する。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

各施設のオープンに伴い、指定管理者制度を導入していく。

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

総合スポーツ公園として、今後各施設ごとに整備を図ることから、20年以上使用することを目標とする。

--

## 4 管理上の課題等

・平成29年度から供用開始している施設もあるが、旧大館工業高校の施設（体育館、格技場など）をそのまま利用するものについては、改修などが必要である。  
・基本構想に沿った施設の改修が必要となる。

--

## 5 管理に関する実施方針

- ・基本構想に沿った改修等を計画的に実施していく。
- ・目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理に努め、施設の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	体育館・武道場施設改修工事	78,000	
R01	全体基本計画策定業務、多目的運動広場整備工事実施設計、駐車場整備工事	20,525	全体基本計画策定業務10,325千円、多目的運動広場整備工事実施設計6,900千円
R02	多目的運動広場等整備工事、室内スポーツ施設等整備工事基本設計	23,265	
R03	多目的運動広場等整備工事、室内スポーツ施設等整備工事実施設計、現地測量	58,795	現地測量3,795千円
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		180,585	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	8,316	9,570	10,940	
運用コスト	1,779	2,819	2,580	
修繕コスト	18	696	1,410	
その他	1,123	953	885	
(合計)	11,236	14,038	15,815	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	271	429	619	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	6,501	11,558	11,303	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 産業部林政課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市市民の森	施設面積	700,000.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内前田字平馬下段78番地	建設年	昭和 48 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	休憩室1棟 (木造107.66m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	- 型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 自然とふれあい、自然を学ぶ場として、市民から広く利用される施設として存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

市民に広く利用されるよう適正な維持管理に努めながら今後20年以上継続させていく。また、休憩室については、建物の耐用年数以上を目標とした上で、可能な限り現状で使用する。

## 4 管理上の課題等

・あづま屋や木道など工作物の経年劣化。  
・休憩室については大きな修繕を必要とする箇所はないが、今後経年劣化による修繕が見込まれる。

## 5 管理に関する実施方針

- ・定期的な巡回を行うなど、良好な景観の維持に努める。
- ・目視確認やきめ細かな点検を実施し施設の長寿命化に努めながら、必要最小限の修繕を行う。  
(東屋一部修繕、トイレ修繕、ポンプ修繕)

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	東屋改修工事、鹿小屋解体工事	2,752	
R04	遊具・水道・東屋2棟解体工事	2,948	
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		5,700	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,879	2,875	2,639	
運用コスト	265	270	263	
修繕コスト	245	687	99	
その他	70	75	36	
(合計)	3,459	3,907	3,037	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	4	4	4	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	産業部林政課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市岩神ふれあいの森	施設面積	950,000.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 東字岩神沢32番地	建設年	昭和 62 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	トイレ3棟(木造19.72m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	- 型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 自然とのふれあい場として、また憩いの場として、市民から広く利用される施設として存続させる。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

市民に広く利用されるよう適正な維持管理に努めながら今後20年以上使用する。また、便所については、建物の耐用年数を経過しているが、可能な限り現状で使用する。
---

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、今後経年劣化による修繕が見込まれる。
--------------------------------------

## 5 管理に関する実施方針

- ・定期的な巡回を行うなど、良好な景観の維持に努める。
- ・目視確認やきめ細かな点検を実施し施設の長寿命化に努めながら、必要最小限の修繕を行う。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	さくらの森林内下刈り、散策路整備工事	8,720	(実績額)
R01	紅葉の森林内下刈り、休憩施設整備工事	9,074	(実績額)
R02	野鳥の森林内除伐、休憩施設整備工事、CLT木橋設置	11,956	(実績額)
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		29,750	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	4,434	6,586	6,555	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	50	293	0	
その他	47	30	69	
(合計)	4,531	6,909	6,624	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	2	2	2	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 田代総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大館市五色湖緑地公園	施設面積	25,000.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字大川目元渡148番地	建設年	平成 7 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	休憩棟1棟 (木造一部鉄筋コンクリート造49.68m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	- 型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 市民及び一般観光客が、自然の中で豊かな心と健康な身体をつくるレクリエーションの場として必要不可欠な施設であり、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

市民及び一般観光客から必要とされている施設であり、機能維持のための修繕を行いながら、施設を維持していく。

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、建物等の経年劣化による修繕が見込まれる。

## 5 管理に関する実施方針

今後20年以上使用していくために、建物、設備の機能維持に必要な修繕を行い、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	休憩棟修繕	611	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	124	192	153	
運用コスト	61	119	124	
修繕コスト	0	158	186	
その他	0	51	48	
(合計)	185	520	511	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	6	14	50	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	49	133	133	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	田代総合支所
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市五色湖ロッジ	施設面積	674.94 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字大川目元渡28番地14	建設年	平成 4 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	B 型	耐用年数を経過したが、比較的良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施

「基本的な方針の考え方」  
ペットと泊まれる宿泊施設整備事業により、「秋田犬のまち」として「ペットと暮らしやすい大館」を実現し、ペットを大切な家族と思う都市圏の人々の移住促進による交流人口の拡大を図るために必要不可欠な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

建物の耐用年数を経過しているが、平成 29 年度に改修工事を行っており、建物の状態も比較的良好なことから、今後 20 年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、建物の状態等を考慮しながら方針を検討する。
--

## 4 管理上の課題等

平成 29 年度に改修工事を行ったことから、当分の間、維持修繕はないと思われるが、経年劣化等による修繕が見込まれる。
--

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、建物、設備の機能維持に必要な修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	消防設備等修繕	901	
R04			
R05	改修工事	10,000	野遊びSDGs事業
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		10,901	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,849	2,877	3,028	
運用コスト	552	443	410	
修繕コスト	653	35	13	
その他	362	61	64	
(合計)	4,416	3,416	3,515	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	423	532	163	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	171	266	177	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 田代総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大館市薄市山の家	施設面積	21.06 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字早口沢国有林地内	建設年	平成 1 年 (耐用年数 17 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	B 型	耐用年数を経過したが、比較的良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 田代岳などの美しい景観や自然を楽しむために、市民及び一般観光客が利用する施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数を経過しているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を行いながら、施設を維持していく。目標使用年数経過後は、建物の状態等を考慮しながら以後の方針を検討する。

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、建物、設備の機能維持に必要な修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	32	36	38	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	1	1	
(合計)	32	37	39	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 比内総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大館市プルミエ比内	施設面積	833.24 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町扇田字新大堤下93番地11	建設年	平成 4 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 道の駅「ひない」エリアの中核的拠点施設であり、観光振興と地域コミュニティ活動の推進に寄与するために、今後も必要であることから、継続して使用していく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

耐用年数までの9年（令和12年）以上は、機能維持のための修繕等を実施しながら使用する。目標使用年数経過後は、建物や利用状況を見ながら、以後の方針を検討する。

## 4 管理上の課題等

- ・築25年以上経過し、冷暖房設備の部品供給がなくなって修繕が不可能となるため、入替工事が必要。
- ・老朽化により壁紙や床材の汚れが目立ってきているほか、冷暖房設備や給湯、排水設備の不具合が生じてきている。

## 5 管理に関する実施方針

- ・衛生器具、給水設備、排水設備の改修を実施する。
- ・部品供給のなくなる冷暖房器具の入替えを実施する。
- ・耐用年数経過後は、状況を見て継続を検討する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	駐車場・案内板撤去工事	1,600	
R01			
R02	衛生器具等改修工事、ホール展示物リニューアル	11,340	衛生器具等改修実施設計363千円
R03			
R04	冷暖房器機購入及びLED化	13,797	
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		26,737	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	674	683	657	
運用コスト	5,660	5,709	5,195	
修繕コスト	1,964	369	512	
その他	23,031	22,431	17,304	
(合計)	31,329	29,192	23,668	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	41,825	37,107	30,473	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	29,136	28,752	21,390	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	比内総合支所
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市比内軽食・直売コーナー	施設面積	321.79 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町扇田字新大堤下93番地11	建設年	平成 13 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 道の駅「ひない」エリアの中核的拠点施設であり、地域農林水産物の直売及び軽食の提供並びに観光情報の提供により、所得の増大と産業振興に資するために、今後も必要であることから、継続して使用していく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み
-------------

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

耐用年数までの8年（令和7年）以上は、必要最小限の修繕等を実施しながら使用する。  
目標使用年数経過後は、建物や利用状況を見ながら、以後の方針を検討する。

## 4 管理上の課題等

- ・施設の維持管理費の節減及び地球温暖化抑制を目的として照明器具のLED化が必要。
- ・築16年以上経過しており、施設維持のため、屋根の塗装の実施が必要。
- ・エアコン本体について、平成13年当初から使用してきた古いものであり、故障した場合には部品供給がなく、修繕が不可能であるため、取替工事が必要。

## 5 管理に関する実施方針

- ・照明器具のLED化を実施する。
- ・施設維持のため、屋根の塗装を実施する。
- ・部品供給のなくなるエアコン本体の取替工事を実施する。
- ・耐用年数経過後は、状況を見て継続を検討する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	LED蛍光灯交換修繕	1,200	
R01			
R02			
R03			
R04	冷暖房器機購入	9,460	
R05	屋根塗装	4,400	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		15,060	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	62	61	63	
運用コスト	3,654	3,438	2,996	
修繕コスト	1,231	55	57	
その他	26,041	25,116	20,792	
(合計)	30,988	28,670	23,908	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	41,825	43,673	35,122	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	93,447	91,782	79,738	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市石田ローズガーデン	施設面積	325.09 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字三ノ丸10番地	建設年	令和 2 年 (耐用年数 41 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 3 階
特記事項	平成30年10月土地・建物 (居宅255.34m <sup>2</sup> 昭和32年築 鉄筋コンクリート造2階) 寄贈、令和2年全面改修		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	-	型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>寄贈された建物の大規模改修を実施し、故石田博英氏の功労を顕彰するとともに令和4年度からはカフェレストランをオープンし、バラ園との一体的な管理のもと、魅力あるまち歩きの観光拠点として存続させていく。</p>			

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

寄贈された建物について、建物の使用許可申請により一部を民間事業者に使用していただき、カフェレストランの運営をお願いする。(令和4年度春オープン予定)
--

## 民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

市の観光資源の一つとして、今後20年以上の使用を目標として、適正な維持管理に努め使用していく。目標使用年数経過後は、施設の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を検討する。
---

## 4 管理上の課題等

バラの改植も含め、ローズガーデンとしての適切な維持管理が重要である。
------------------------------------

## 5 管理に関する実施方針

- ・年2回開催しているバラ祭期間に、バラの状態を最高にもっていくために、剪定などの適切な維持管理に努めていく。
- ・1階をペット身支度室に、2階を石田氏の功績を紹介するギャラリー・顕彰コーナー・レストランカフェ・ショップに、3階を収納フロアとして建物を活用するため、改修工事を行う。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	改修工事	228,687	(R03年度への繰越し含む)
R03	修景工事	22,437	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		251,124	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	3,618	4,291	5,430	
運用コスト	34	40	31	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	62	0	
(合計)	3,652	4,393	5,461	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	19,161	17,382	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

## 1 施設の概要

施設名称	旧小坂鉄道	施設面積	225,770.93 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 御成町二丁目地内ほか	建設年	- 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	- 型	
基本的な方針	存続	機能維持のため維持管理を実施
<p>「基本的な方針の考え方」          旧小坂鉄道敷及び管理施設の一部をNPO法人が大館・小坂レールバイクとして活用している。また、歴史的観光資源として活用を検討中であるため、今後も存続させていく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

市の観光資源の一つとして、今後10年以上の使用を目標として、適正な維持管理に努め使用していく。目標使用年数経過後は、施設の状況を見ながら、以後の方針を検討する。

## 4 管理上の課題等

- ・平成25年の大雨により、旧鉄道敷の崩落箇所があるため、全線の活用が困難である。
- ・大館・小坂レールバイクで活用している部分以外の維持管理に係る経費が増大である。

## 5 管理に関する実施方針

大館駅から一ノ渡踏切付近までの草刈を年2回するなど、適正な管理を行いながら維持していく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	573	928	1,013	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	5	5	5	
(合計)	578	933	1,018	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

1 施設の概要

施設名称	大館市観光交流施設（秋田犬の里）	施設面積	1,246.17 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 御成町一丁目13番1号	建設年	平成 31 年（耐用年数 38 年）
複合施設名		構造・階数	鉄骨造2階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」                  観光拠点施設として、観光案内や秋田犬の歴史等の資料展示、特産物の販売などを行う。                  令和2年度には鉄道パーク運営開始や青ガエル設置など、当該施設及び周辺の整備が完了したことから、更なる利用者の確保、満足度向上に取り組み、適正な維持管理に努める。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

官民の協働による秋田犬を基軸とした観光振興と交流人口の拡大に取り組むため、指定管理者制度を検討。
--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 耐用年数満了まで 】

市の観光資源の一つとして、耐用年数満了までの使用を目標として、適正な維持管理に努め使用していく。 目標使用年数経過後は、施設の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を検討する。
--

4 管理上の課題等

--

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら適正に維持していく。
---------------------------------------

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		0	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	27,265	22,849	
運用コスト	-	6,806	8,595	
修繕コスト	-	69	118	
その他	-	1,738	884	
(合計)	-	35,878	32,446	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	17,349	7,612	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	-	315,137	71,522	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館矢立ハイツ	施設面積	3,320.79 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 長走字陣場311番地	建設年	昭和 55 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 5 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	大規模修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しハード面の改善が必要であるが、現在、指定管理者制度を導入し、天然かけ流し温泉宿泊施設として活用していることから、耐震補強工事を実施し、今後も存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の状況などから今後15年以上使用することを目標とし、耐震補強工事及び機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

・大規模な耐震補強工事が必要である。（平成30年度耐震補強工事实施済み）  
・耐用年数を経過していることから、経年劣化等による突発的な修繕が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・耐震補強工事の実施。（平成30年度耐震補強工事実施済み）
- ・目標使用年数までは、大館矢立ハイツとして、機能維持のための修繕等を行いながら適正に維持していく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	耐震補強工事	92,200	
R01			
R02	トイレ洋式化工事	11,484	実施設計1,014千円
R03	温泉ポンプ更新ほか修繕	11,728	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		115,412	

### （参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,881	5,409	5,364	
運用コスト	20,519	20,247	15,106	
修繕コスト	3,396	1,930	2,331	
その他	60	52	61	
（合計）	26,856	27,638	22,862	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	30,236	34,311	37,664	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	64,702	65,748	47,621	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市二井田市民集会所	施設面積	559.48 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 二井田字田子森1番地	建設年	昭和 63 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階、鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しソフト面での改善が必要であるが、現在、指定管理者制度を導入し、日帰り入浴施設として多くの市民から利用されているため、今後も存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

本館（木造）の耐用年数を迎えているが、建物の状況から今後 10 年以上使用することを目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、本館（木造）の耐用年数を迎えていることなどから、突発的な修繕が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、二井田市民集会施設（八子公荘）として、機能維持のための修繕等を行いながら適正に維持していく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

（参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	4,384	4,259	4,514	
運用コスト	10,356	10,829	10,057	
修繕コスト	798	374	424	
その他	51	52	52	
（合計）	15,589	15,514	15,047	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	18,687	19,040	17,924	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	48,071	48,068	42,837	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市湯夢湯夢の里	施設面積	226.76 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 十二所字後田34番地	建設年	平成 2 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しソフト面の改善が必要であるが、現在、指定管理者制度を導入し、日帰り入浴施設として活用しているため、今後も存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、建築後 27 年を経過していることから、突発的な修繕が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、湯夢湯夢の里（湯夢湯夢の湯）として、機能維持のための修繕等を行いながら適正に維持していく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	排水柵設置、排水ポンプ交換修繕	1,901	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### （参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,817	2,505	2,675	
運用コスト	10,513	10,057	8,704	
修繕コスト	675	685	788	
その他	2,803	2,686	2,693	
（合計）	16,808	15,933	14,860	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	15,371	16,574	15,402	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	43,999	44,922	34,138	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

## 1 施設の概要

施設名称	比内ベニヤマ荘	施設面積	2,364.36 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町大葛字金山沢口5番地	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	-	型	
基本的な方針	廃止に向け協議中	当面期間の休止	
「基本的な方針の考え方」 指定管理者制度を導入し、隣接する施設とともにベニヤマ自然パークとして活用しているが、平成29年3月に漏湯があり、今後の施設のあり方について関係者と協議中である。施設も老朽化しているため、廃止を検討。			

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 - 】

現在、廃止に向け協議中。

--

## 4 管理上の課題等

施設の老朽化による建物の劣化や、設備の故障が懸念される。

--

## 5 管理に関する実施方針

現在今後の施設のあり方について協議中。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	153	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	16	15	16	
(合計)	169	15	16	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市ベニヤマ自然パーク「コテージ」	施設面積	271.44 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町大葛字ホツパ沢8番地	建設年	平成 12 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	コテージ (45.24m <sup>2</sup> ) × 6棟		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 現在、隣接する施設とともにベニヤマ自然パークとして活用しているほか、2棟については、ペットと泊まれるよう改修しており、新たな需要もあることから、今後も存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数以上使用することを目標とし、今後、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を検討する。
--

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、耐用年数まで10年未満であることから、突発的な修繕が必要となる可能性がある。
---

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、ベニヤマ自然パークとして、機能維持のための修繕等を行いながら適正に維持していく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	10,989	6,027	5,475	
運用コスト	630	647	669	
修繕コスト	248	151	149	
その他	40	41	42	
(合計)	11,907	6,866	6,335	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	2,141	2,084	1,262	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	185	176	109	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市ベニヤマ自然パーク「公園」	施設面積	1,500.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町大葛字金山沢口1番地	建設年	平成 12 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	炊事棟1棟 (木造51.84m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	- 型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 現在、隣接する施設とともにベニヤマ自然パークとして活用しているため、今後も存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

ベニヤマ自然パーク内に設置されているコテージ同様に、今後10年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、施設の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を検討する。
--

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、建物は耐用年数まで10年未満であることから、突発的な修繕が必要となる可能性がある。
--

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、ベニヤマ自然パークとして、機能維持のための修繕等を行いながら適正に維持していく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	40	41	42	
(合計)	40	41	42	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	16	17	4	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	35	29	8	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市たしる温泉ユップラ	施設面積	2,162.65 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字上岩瀬塚の岱43番地1	建設年	平成 9 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 現在、指定管理者制度を導入し、温泉宿泊施設として活用しており、類似施設との比較においても良好であることから、今後も存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後30年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
---

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、建築後20年を経過していることから、突発的な修繕が必要となる可能性がある。
--

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、田代温泉コップラとして、機能維持のための修繕等を行いながら適正に維持していく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	濾過器、濾過材交換修繕	3,723	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	8,326	5,289	6,814	
運用コスト	29,704	32,506	26,117	
修繕コスト	2,273	2,306	3,304	
その他	74	75	74	
(合計)	40,377	40,176	36,309	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	18,203	22,542	22,267	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	101,964	102,926	79,642	

【総括表】

大館市公共施設等総合管理計画に基づく  
「個別施設計画」(産業系施設)

1 計画期間 平成30年4月1日から令和14年3月31日まで  
計画見直し予定年度(令和3年度、令和8年度)

2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

	施設名	所在地	基本的な方針	
100	大館市農林水産物直売施設	雪沢字櫛木岱	存続	機能維持のための修繕を実施
101	大館市コンポストセンター	大披字向台	存続	機能維持のための修繕を実施
102	大館市農業団体支援センター	沼館道南	存続	機能維持のための修繕を実施
103	大館市地域種苗センター	赤石字伊勢堂岱	廃止に向け協議中	民間等への譲渡を実施
104	大館市公設総合地方卸売市場	釈迦内字街道上	存続	機能維持のための修繕を実施
105	大館市比内地鶏糞処理施設	比内町八木橋字鎌谷地沢	存続	機能維持のための修繕を実施
106	大館市雨池牧場	岩瀬字大川目元渡	存続	機能維持のための修繕を実施
107	大館総合技能センター	有浦三丁目	存続	機能維持のための修繕を実施
108	大館労働福祉会館	豊町	存続	機能維持のための修繕を実施
109	大館市シルバー人材センター 作業所	扇田道下	存続	機能維持のための修繕を実施

3 施設管理に関する基本的な方針

- ・地域種苗センターは、施設の設置目的から、施設を有効に利活用できる民間等への譲渡を進める。
- ・長期使用や再利用を見込めない施設は廃止後に解体を行い、老朽化が進行していても産業振興を図る上で欠かせない施設については、計画的な修繕を行うなど、建物の長期利用に努める。
- ・大規模な設備が設置されている施設などは、定期点検等の励行、予防保全型の修繕に取組みながら、適正な維持管理を図る。

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

産業部農政課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市農林水産物直売施設	施設面積	176.07 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 雪沢字榎木岱76番地	建設年	平成 9 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 雪沢地区の活性化、農家の所得向上につながる施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

補助事業で建設していることや、建物の現状から耐用年数以上は使用する。目標使用年数経過後は、指定管理者制度を活用しながら、できる限り使用していくこととする。

## 4 管理上の課題等

今後、経年劣化等による修繕が見込まれる。

## 5 管理に関する実施方針

屋根塗装修繕を実施するほか、きめ細かな施設点検に基づく計画的修繕等により、建物の長期利用を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	33,385	30,645	24,698	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

産業部農政課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市コンポストセンター	施設面積	2,171.83 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 大披字向台10番地	建設年	平成 13 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 施設稼働目的及び施設生産堆肥の使用実績を踏まえ、現状の設備を修繕しながら、施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

施設の稼働状況及び生産堆肥の売れ行きを考慮しながら、攪拌機の定期修繕等により、今後 10 年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

機械に対し、劣悪な環境(腐食性ガスの発生、塵埃の飛散等)であることから、機械の突発的な故障が想定されること。



## 5 管理に関する実施方針

- ・各設備の定期修繕。特に当施設最大規模の設備である攪拌機については、平成33年度までの修繕計画に基づく定期修繕の実施。
- ・各設備の突発的な故障の修繕実施。
- ・施設の老朽化に対応するための予防修繕の実施。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	攪拌機定期修繕	2,900	H24年からの10カ年計画
R01	攪拌機定期修繕	2,060	
R02	攪拌機定期修繕	4,140	
R03	攪拌機定期修繕	6,040	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		15,140	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	7,585	7,632	8,337	
運用コスト	3,834	5,590	5,256	
修繕コスト	6,188	12,745	10,746	
その他	166	78	321	
(合計)	17,773	26,045	24,660	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	4,690	6,504	2,076	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

産業部農政課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市農業団体支援センター	施設面積	315.10 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字沼館道南40番地12	建設年	昭和 57 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 建築後35年を経過しているが、耐用年数経過前で比較的良好な状態にあり、農林業の振興及び農業団体育成保護のため今後も必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

大きな修繕予定箇所がないことから、建物の耐用年数以上使用することを目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状態や利用状況を見ながら以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

現在大規模な修繕計画もなく、建物自体は健全である。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最小限の修繕を実施し、建物を維持する。
---------------------------------

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	12	12	8	
(合計)	12	12	8	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	181	175	159	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

産業部農政課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市地域種苗センター	施設面積	602.10 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 赤石字伊勢堂岱232番地	建設年	平成 6 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階、木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	廃止に向け協議中	民間等への譲渡を実施
「基本的な方針の考え方」 施設建設経緯、平成18年度から19年度のJAあきた北との施設の譲渡、指定管理者制度についての協議経緯、これまでの使用実態を踏まえ、現在の管理委託先（JAあきた北）への譲渡を検討していく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

目標年度の設定も含めJAあきた北と協議をしていく。

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 令和7年頃を目処に譲渡 】

目標使用年数は廃止（譲渡）までの期間とし、それまでは可能な限り現状で使用する。

## 4 管理上の課題等

大規模修繕の対象外としていたガラス温室の側面ガラス扉破損のほか、老朽化による修繕の発生が想定される。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、必要最小限の修繕で対応していく。
- ・補修経費の支出に関して、その都度、管理委託先と協議をしていく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	371	398	398	
(合計)	371	398	398	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

産業部農政課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市公設総合地方卸売市場	施設面積	5,183.77 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 釈迦内字街道上1番地	建設年	昭和 46 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造一部 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C 型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 農林水産業生産者の利益を守り、消費者へ安定供給を行うため、市場の果たす役割は大きく、ハード面での改善を図りながら、現在の運営方法で存続していく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

市場に民間の卸売業者、仲卸売業者が入場し、公設民営で運営している。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

建物の耐用年数を経過しているが、農林水産業生産者の利益を守り、消費者へ安定供給を行うため、修繕しながら今後 10 年以上は使用していく。目標使用年数経過後は、建物の状況を見ながら、今後の方針を決定する。
---

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>・建物自体かなり老朽化が進行しているため、計画的に修繕工事を実施していく必要がある。</li><li>・平成30年度の耐震診断の結果に基づき、令和2年度に耐震補強工事を実施した。</li><li>・冷蔵庫の冷凍機については、冷媒のフロンが令和2年より生産が全廃され、その後の入手困難が予想される。代替フロンもしくは自然冷媒を用いた冷凍機への交換が必要である。</li></ul>
---

## 5 管理に関する実施方針

以下について、計画的な修繕を実施し、適正な維持管理を図る。

冷凍機交換	市場本体耐震診断	市場本体耐震工事	高圧受電設備交換
サッシ交換	トイレ給排水設備修繕	公共下水道接続工事	事務室床・壁一部張替
パッケージセンター屋根塗装	市場屋根塗装		

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	市場本体耐震診断業務	2,480	
R01	冷凍機交換実施設計、耐震補強工事实施設計	5,300	
R02	耐震補強工事	96,844	
R03			
R04			
R05	パッケージセンター屋根塗装	1,900	
R06	サッシ交換、事務室内部改修	20,000	
R07	トイレ給排水設備修繕、公共下水道接続工事、旧事務所解体工事	7,250	
R08			
R09			
R10	市場屋根塗装	26,200	
R11			
R12			
R13			
合 計		159,974	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,509	2,739	2,733	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	30	499	2,178	
その他	13	165	188	
(合計)	2,552	3,403	5,099	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	5,140	5,004	4,916	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

産業部農政課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市比内地鶏糞処理施設	施設面積	1,263.78 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町八木橋字鎌谷地沢26番地29	建設年	平成 25 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 施設稼働目的及び施設生産堆肥の使用実績を踏まえ、機能維持のための修繕を実施しながら、施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

当施設に関連する「大館市比内地鶏産業活性化計画」の改善計画において、令和2年度までを改善期間としているが、施設の稼働状況及び生産堆肥の売れ行きを踏まえながら今後10年以上は使用していく。
---

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>施設内の設備において、劣悪な環境(腐食性ガスの発生、堆肥粉塵の飛散等)であることから、機械設備の突発的な故障の発生が想定される。</li><li>施設周辺の環境において、地下水脈が枯渇気味であり、用水の確保に苦慮している。</li><li>施設自体の老朽化が想定される。</li></ul>
---



## 5 管理に関する実施方針

- ・機械設備の定期点検に基づく修繕の実施。
- ・機械設備の突発的な故障の修繕実施。
- ・施設の老朽化に対応するための予防修繕の実施。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	堆肥製造装置更新	23,143	
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		23,143	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

産業部農政課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市雨池牧場	施設面積	487,192.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字大川目元渡337番地	建設年	昭和 46 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	看視舎1棟 (木造22.77m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	-	型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」 これまでの使用実績を踏まえ、現在の指定管理者との契約を維持し、機能維持のための修繕を実施しながら、施設を存続させていく。			

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

現在の指定管理者であるJAあきた北と協議しつつ、今後も指定管理者制度を活用する。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

現在の指定管理者であるJAあきた北と協議しつつ、今後も指定管理者制度を活用しながら、今後10年以上使用することを目標とする。

## 4 管理上の課題等

看視舎は建物の耐用年数を迎えており、今後老朽化による劣化が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最低限の修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,212	720	704	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	19	19	19	
(合計)	1,231	739	723	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	1,220	953	731	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
放牧頭数	35	29	19	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

産業部商工課

## 1 施設の概要

施設名称	大館総合技能センター	施設面積	622.42 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 有浦三丁目6番22号	建設年	昭和 42 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C 型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 昭和 4 2 年供用開始の本館部分や昭和 5 5 年供用開始の電気・給排水設備は、耐用年数を超過し経年劣化が著しいが、建築建設業における職業訓練を担う施設として必要であるため、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

指定管理者制度を導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

施設は耐用年数が経過しているが、機能維持のための修繕を実施しながら、今後 10 年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、建物や利用状況を見ながら、その後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

建築から相当の年数が経過し、建物や設備の経年劣化が著しいことから、改修や移転などの対策が必要である。

## 5 管理に関する実施方針

機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	170	130	178	
運用コスト	353	363	352	
修繕コスト	3,341	17	45	
その他	1,046	1,090	1,113	
(合計)	4,910	1,600	1,688	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	1,217	1,082	912	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

産業部商工課

## 1 施設の概要

施設名称	大館労働福祉会館	施設面積	971.90 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 豊町2番37号	建設年	平成 2 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 年間1万5千人以上の市民が利用する施設であり、機能維持の修繕を実施しつつ、建物の長寿命化を図りながら、存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

指定管理制度を導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

令和6年度末で耐用年数34年を超過するが、機能維持のための修繕を実施しつつ、長寿命化を図りながら、今後20年以上は建物を使用する。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
---

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>・建物の老朽化が進行。今後、耐用年数が過ぎた機械設備や電気設備の改修が見込まれる。</li><li>・外壁タイルの剥落が年々発生している。</li></ul>
---

## 5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図る。
- ・屋上防水の改修等、建物の長期利用を図るための改修を計画的に行う。
- ・令和3年度に建物全体について外壁の赤外線調査を実施した結果、全面的にタイルのキレツや浮きなどが見つかったことから、外壁改修工事を実施する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	屋上防水ほか改修工事	2,460	
R02			
R03			
R04	外壁改修工事	16,687	実施設計額 499千円
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		19,147	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,305	2,402	1,869	
運用コスト	1,450	1,325	1,332	
修繕コスト	271	458	326	
その他	439	534	473	
(合計)	4,465	4,719	4,000	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	2,342	2,050	1,742	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	15,875	14,110	12,500	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

産業部商工課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市シルバー人材センター 作業所	施設面積	281.55 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字扇田道下6番地10	建設年	平成 4 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	B 型	耐用年数を経過したが、比較的良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」          建物の耐用年数を経過しているが、比較的良好な状態を保持しており、高年齢者の雇用確保、就業促進を支援する施設として今後も必要であることから、機能維持の修繕を実施しながら存続させていく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

管理運営を委託している公益社団法人大館市シルバー人材センターへの譲渡を検討する。

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

建物の耐用年数を経過しているが、機能維持のための修繕を実施しつつ、今後20年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、建物の状況を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

耐用年数を経過しているため、今後、老朽化による改修が見込まれる。



## 5 管理に関する実施方針

機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	478	505	486	
修繕コスト	223	719	2	
その他	0	0	0	
(合計)	701	1,224	488	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等				

【総括表】

大館市公共施設等総合管理計画に基づく  
「個別施設計画」(学校教育系施設)

- 1 計画期間 平成30年4月1日から令和14年3月31日まで  
計画見直し予定年度(令和3年度、令和8年度)
- 2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

	施設名	所在地	基本的な方針	
110	大館市立桂城小学校	水門町	存続	機能維持のための修繕を実施
111	大館市立城南小学校	桜町	存続	機能維持のための修繕を実施
112	大館市立城西小学校	城西町	存続	機能維持のための修繕を実施
113	大館市立有浦小学校	有浦四丁目	存続	機能維持のための修繕を実施
114	大館市立釈迦内小学校	釈迦内字相染台	存続	機能維持のための修繕を実施
115	大館市立長木小学校	上代野字八幡岱	存続	機能維持のための修繕を実施
116	大館市立川口小学校	川口字隼人岱	存続	機能維持のための修繕を実施
117	大館市立上川沿小学校	餌釣字前田	存続	機能維持のための修繕を実施
118	大館市立南小学校	下川原字向野	存続	機能維持のための修繕を実施
119	大館市立成章小学校	十二所字大平	存続	機能維持のための修繕を実施
120	大館市立花岡小学校	花岡町字根井下	存続	機能維持のための修繕を実施
121	大館市立矢立小学校	白沢字白沢	存続	機能維持のための修繕を実施
122	大館市立扇田小学校	比内町扇田字白砂	存続	機能維持のための修繕を実施
123	大館市立西館小学校	比内町笹館字前田野	存続	機能維持のための修繕を実施
124	大館市立東館小学校	比内町独鉦字独鉦	存続	機能維持のための修繕を実施
125	大館市立早口小学校	長坂字坂地岱	存続	機能維持のための修繕を実施
126	大館市立山瀬小学校	岩瀬字上軽石野	存続	機能維持のための修繕を実施
127	大館市立第一中学校	北神明町	存続	機能維持のための修繕を実施
128	大館市立北陽中学校	釈迦内字長者森	存続	機能維持のための修繕を実施
129	大館市立東中学校	有浦五丁目	存続	機能維持のための修繕を実施
130	大館市立下川沿中学校	川口字隼人岱	存続	機能維持のための修繕を実施
131	大館市立南中学校	二井田字小石台	存続	機能維持のための修繕を実施
132	大館市立成章中学校	猿間字中谷地	存続	機能維持のための修繕を実施
133	大館市立比内中学校	比内町扇田字新館野中岱	存続	機能維持のための修繕を実施
134	大館市立田代中学校	岩瀬字下軽石野	存続	機能維持のための修繕を実施
135	大館市城西地区学校給食センター	北神明町	存続	機能維持のための修繕を実施
136	大館市北地区学校給食センター	釈迦内字上大留	存続	機能維持のための修繕を実施
137	大館市西地区学校給食センター	川口字隼人岱	存続	機能維持のための修繕を実施
138	大館市成章学校給食センター	十二所字大平	存続	機能維持のための修繕を実施
139	大館市比内学校給食センター	比内町扇田字新館野中岱	存続	機能維持のための修繕を実施

	施設名	所在地	基本的な方針	
140	大館市田代学校給食センター	岩瀬字下軽石野	存続	機能維持のための修繕を実施

### 3 施設管理に関する基本的な方針

- ・小・中学校については、安全で魅力ある教育環境の維持・確保を図るため、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・学校給食センターについては、安全な学校給食を提供していくため、施設機能の保全に努めながら、適正な維持管理を図る。
- ・学校教育系施設は、平成30年度以降に策定される「学校教育環境適正化計画」に基づき、本計画の基本方針等の見直しを行う。

作成日：平成30年3月13日

【個別票】

変更：令和 5年3月20日

所管課	教育委員会学校教育課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立桂城小学校	施設面積	6,639.76 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 水門町1番12号	建設年	昭和 46 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、校舎・体育館耐震化済、プール施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>耐用年数に到達することになるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状小学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、数年で耐用年数に到達することから、老朽化への対応が必要となる。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、小学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	トイレ洋式化工事	13,530	(実績額)
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,421	1,219	5,804	
運用コスト	6,102	7,761	9,375	
修繕コスト	289	732	288	
その他	213	212	91	
(合計)	8,025	9,924	15,558	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
児童数	243	239	237	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	教育委員会学校教育課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立城南小学校	施設面積	6,871.97 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字桜町9番地	建設年	昭和 43 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、校舎・体育館耐震化済、プール施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面での改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 耐用年数に到達しているが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状小学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、耐用年数に達していることから、老朽化への対応が必要となる。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、小学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	トイレ洋式化工事	13,473	(実績額)
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,362	1,098	4,816	
運用コスト	7,828	9,082	10,405	
修繕コスト	405	1,392	283	
その他	178	178	92	
(合計)	9,773	11,750	15,596	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
児童数	350	355	341	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会学校教育課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立城西小学校	施設面積	6,339.32 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 城西町8番1号	建設年	平成 15 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名	大館市城西児童センター	構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、プール施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」          建築後 20 年以内の新しい校舎であるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

## 集約・複合化の検討について

平成 30 年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

--

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状小学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後 15 年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

- ・現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、突発的な修繕等が必要となる可能性がある。
- ・プールが老朽化しているため、修繕等の対応が難しい場合、シーズン中の活用が出来なくなる可能性がある。



## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、小学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。
- ・プールの修繕等の対応が難しくなった場合、近郊の学校の活用を検討する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08	トイレ洋式化工事	2,489	
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,654	1,576	1,831	
運用コスト	4,625	8,296	10,320	
修繕コスト	72	243	310	
その他	199	302	184	
(合計)	7,550	10,417	12,645	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
児童数	311	298	292	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	教育委員会学校教育課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立有浦小学校	施設面積	6,682.70 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 有浦四丁目6番55号	建設年	昭和 53 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、校舎・体育館耐震化済、プール施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>耐用年数まで10年程で到達することになるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状小学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

- ・現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、耐用年数に10年程で到達することから、経年劣化や突発的な修繕等が必要となる可能性がある。
- ・プールが老朽化しているため、修繕等の対応が難しい場合、シーズン中の活用が出来なくなる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、小学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。
- ・プールの修繕等の対応が難しくなった場合、近郊の学校の活用を検討する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04	トイレ洋式化工事	17,160	校舎
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		17,160	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,049	896	1,281	
運用コスト	5,686	7,457	9,530	
修繕コスト	367	466	1,401	
その他	242	175	153	
(合計)	7,344	8,994	12,365	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
児童数	508	510	505	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会学校教育課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立釈迦内小学校	施設面積	7,070.02 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 釈迦内字相染台24番地	建設年	昭和 62 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、プール施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 耐用年数まで15年程で到達することになるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状小学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、年数の経過とともに、経年劣化や突発的な修繕等が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、小学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	管理棟ピロティ屋根葺替	9,775	
R04			
R05	トイレ洋式化工事	7,466	校舎
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		17,241	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	3,252	3,215	3,377	
運用コスト	3,515	5,305	7,452	
修繕コスト	1,522	467	863	
その他	123	219	110	
(合計)	8,412	9,206	11,802	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
児童数	254	241	238	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会学校教育課
-----	------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立長木小学校	施設面積	4,360.30 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 上代野字八幡岱45番地	建設年	昭和 55 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、校舎耐震化済、プール施設		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>耐用年数まで10年程で到達することになるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

公民連携の検討について

--

民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状小学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

4 管理上の課題等

建築後38年が経過していることから、建物の躯体や設備等の経年劣化に対する対応や突発的な修繕等が必要となる。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、小学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	管理棟他屋上防水改修工事	26,694	
R02			
R03			
R04			
R05			
R06	トイレ洋式化工事	13,272	校舎
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		39,966	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	634	510	522	
運用コスト	4,812	6,065	6,888	
修繕コスト	634	510	522	
その他	187	176	84	
(合計)	6,267	7,261	8,016	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
児童数	154	143	141	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会学校教育課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立川口小学校	施設面積	4,924.51 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 川口字隼人岱108番地68	建設年	昭和 60 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、プール施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 耐用年数まで15年程で到達することになるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状小学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。
---

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、年数の経過とともに、経年劣化や突発的な修繕等が必要となる可能性がある。
--



## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、小学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	プール改修	24,931	
R04			
R05			
R06	トイレ洋式化工事	15,761	校舎
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		40,692	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	979	1,454	956	
運用コスト	415	1,438	590	
修繕コスト	544	451	484	
その他	106	201	96	
(合計)	2,044	3,544	2,126	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
児童数	118	111	92	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会学校教育課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立上川沿小学校	施設面積	4,326.92 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 餌釣字前田75番地	建設年	平成 10 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 2 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、クラブハウス、プール施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>建築後 20 年程の新しい校舎であるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状小学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後 15 年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、年数の経過とともに、経年劣化や突発的な修繕等が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、小学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08	トイレ洋式化工事	9,954	校舎
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,709	2,016	1,795	
運用コスト	7,713	8,191	9,948	
修繕コスト	397	178	127	
その他	501	601	508	
(合計)	10,320	10,986	12,378	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
児童数	164	159	160	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会学校教育課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立南小学校	施設面積	4,751.66 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 下川原字向野6番地	建設年	昭和 50 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、校舎耐震化済、プール施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>耐用年数まで数年で到達するが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

--

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状小学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後 15 年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

- ・現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、耐用年数に数年で達することから、老朽化への対応が必要となる。
- ・プールが老朽化しているため、修繕等の対応が難しい場合、シーズン中の活用が出来なくなる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、小学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。
- ・プールの修繕等の対応が難しくなった場合、近郊の学校の活用を検討する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	898	766	1,055	
運用コスト	2,163	3,343	6,245	
修繕コスト	486	527	169	
その他	195	210	78	
(合計)	3,742	4,846	7,547	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
児童数	142	132	118	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会学校教育課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立成章小学校	施設面積	5,254.25 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 十二所字大平190番地	建設年	平成 4 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、プール施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 耐用年数まで20年程で到達することになるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状小学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、年数の経過とともに、経年劣化や突発的な修繕等が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、小学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,280	2,062	2,316	
運用コスト	3,972	5,088	4,687	
修繕コスト	281	380	834	
その他	119	220	181	
(合計)	6,652	7,750	8,018	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
児童数	84	79	73	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会学校教育課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立花岡小学校	施設面積	3,909.82 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 花岡町字根井下22番地	建設年	昭和 57 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、プール施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 昭和 57 年に建築されたが、平成 20 年に一部改築しており、旧校舎は耐用年数まで 10 年程で到達する。今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状小学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後 15 年以上の使用を目標とする。
---

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、昭和 57 年築の校舎は 10 年程で耐用年数に達することから、老朽化による修繕等が必要となる可能性がある。
---



## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、小学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,130	2,073	918	
運用コスト	2,119	2,497	4,091	
修繕コスト	409	380	458	
その他	150	209	112	
(合計)	4,808	5,159	5,579	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
児童数	91	78	68	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会学校教育課
-----	------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立矢立小学校	施設面積	3,702.31 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 白沢字白沢1149番地	建設年	平成 1 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、プール施設		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」                  耐用年数まで20年程で到達することになるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

公民連携の検討について

--

民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状小学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、年数の経過とともに、経年劣化や突発的な修繕等が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、小学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,469	2,463	2,623	
運用コスト	2,478	3,028	3,697	
修繕コスト	71	401	80	
その他	87	172	74	
(合計)	5,105	6,064	6,474	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
児童数	39	37	30	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会学校教育課
-----	------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立扇田小学校	施設面積	5,745.68 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町扇田字白砂131番地	建設年	平成 12 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、プール施設		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」                  建築後 20 年以内の新しい校舎であるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

集約・複合化の検討について

平成 30 年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

公民連携の検討について

--

民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状小学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後 15 年以上の使用を目標とする。

4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、年数の経過とともに、経年劣化や突発的な修繕等が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、小学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08	トイレ洋式化工事	9,954	校舎
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,318	1,201	1,017	
運用コスト	6,913	6,797	10,073	
修繕コスト	203	881	151	
その他	292	314	267	
(合計)	8,726	9,193	11,508	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
児童数	182	169	177	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会学校教育課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立西館小学校	施設面積	5,429.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町笹館字前田野77番地	建設年	昭和 61 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、プール施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 耐用年数まで15年程で到達することになるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状小学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、年数の経過とともに、経年劣化や突発的な修繕等が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、小学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	体育館屋根改修工事	12,877	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,271	1,153	1,399	
運用コスト	2,392	3,705	6,265	
修繕コスト	873	664	1,386	
その他	209	238	111	
(合計)	4,745	5,760	9,161	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
児童数	120	120	102	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会学校教育課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立東館小学校	施設面積	3,140.69 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町独鈷字独鈷90番地1	建設年	昭和 54 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、プール施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>耐用年数まで10年程で到達することになるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状小学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、耐用年数に10年程で達することから、老朽化への対応が必要となる。



## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、小学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	992	837	1,042	
運用コスト	2,619	2,638	6,298	
修繕コスト	606	717	334	
その他	217	726	666	
(合計)	4,434	4,918	8,340	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
児童数	91	82	80	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会学校教育課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立早口小学校	施設面積	3,900.98 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 長坂字坂地岱12番地	建設年	昭和 53 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、校舎耐震化済、プール施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>耐用年数まで10年程で到達することになるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状小学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、耐用年数に10年程で達することから、老朽化への対応が必要となる。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、小学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	プールろ過機更新工事	9,000	
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		9,000	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,032	1,059	1,047	
運用コスト	2,555	3,390	4,359	
修繕コスト	393	254	555	
その他	118	164	168	
(合計)	4,098	4,867	6,129	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
児童数	100	93	81	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会学校教育課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立山瀬小学校	施設面積	3,801.04 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字上軽石野39番地18	建設年	昭和 38 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、校舎耐震化済、プール施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 耐用年数に到達しているが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

--

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状小学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

- ・現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、耐用年数に到達していることから、老朽化への対応が必要となる。
- ・プールが老朽化しているため、修繕等の対応が難しい場合、シーズン中の活用が出来なくなる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、小学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。
- ・プールの修繕等の対応が難しくなった場合、近郊の学校の活用を検討する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	トイレ洋式化工事	8,295	校舎
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	880	664	884	
運用コスト	2,778	3,991	5,665	
修繕コスト	337	316	154	
その他	127	154	54	
(合計)	4,122	5,125	6,757	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
児童数	145	133	133	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	教育委員会学校教育課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立第一中学校	施設面積	11,542.38 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 北神明町10番1号	建設年	昭和 53 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、校舎耐震化済、プール施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 耐用年数まで10年程で到達することになるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。
---

## 公民連携の検討について

--

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状中学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。
---

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、耐用年数に10年程で達することから、老朽化への対応が必要となる。
---

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、中学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	プールろ過機更新工事	8,500	
R01			
R02			
R03			
R04	トイレ洋式化工事	23,234	校舎、屋体
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		31,734	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,793	1,658	1,773	
運用コスト	6,874	10,609	9,490	
修繕コスト	1,423	790	1,883	
その他	275	307	204	
(合計)	10,365	13,364	13,350	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
生徒数	453	452	477	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	教育委員会学校教育課
-----	------------

### 1 施設の概要

施設名称	大館市立北陽中学校	施設面積	5,272.85 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 釈迦内字長者森1番地	建設年	昭和 58 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、プール施設		

### 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」                  耐用年数まで15年程で到達することになるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

#### 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

#### 公民連携の検討について

#### 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

#### 国・県協働の検討について

### 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状中学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

### 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、耐用年数に10年程で達することから、老朽化への対応が必要となる。



## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、中学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	屋上防水工事	9,900	
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	地下タンクFRPライニング工事	6,875	
R06	トイレ洋式化工事	13,272	校舎
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		30,047	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	3,280	3,114	3,387	
運用コスト	3,213	4,735	5,284	
修繕コスト	229	159	380	
その他	95	166	98	
(合計)	6,817	8,174	9,149	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
生徒数	166	168	161	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会学校教育課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立東中学校	施設面積	7,426.44 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 有浦五丁目2番8号	建設年	昭和 46 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、校舎・体育館耐震化済、プール施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 耐用年数に到達することになるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状中学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

建築後47年が経過していることから、建物の躯体や設備等の老朽化への対応が必要である。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、中学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	プール外周ほか改修工事	8,891	
R02			
R03			
R04			
R05	トイレ洋式化工事	22,397	校舎、屋体
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		31,288	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,270	2,310	2,320	
運用コスト	3,898	6,637	3,983	
修繕コスト	841	552	276	
その他	180	234	103	
(合計)	7,189	9,733	6,682	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
生徒数	408	387	362	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会学校教育課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立下川沿中学校	施設面積	3,814.78 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 川口字隼人岱108番地69	建設年	昭和 59 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 耐用年数まで15年程で到達することになるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状中学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

建築後34年が経過していることから、建物の躯体や設備等の経年劣化に対する対応や突発的な修繕等が必要となる。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、中学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	校舎棟屋上防水改修工事	24,595	
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		24,595	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,693	2,548	2,794	
運用コスト	2,247	3,252	3,188	
修繕コスト	460	402	83	
その他	74	220	45	
(合計)	5,474	6,422	6,110	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
生徒数	63	60	65	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会学校教育課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立南中学校	施設面積	3,698.63 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 二井田字小石台20番地	建設年	昭和 41 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、校舎・体育館耐震化済、プール施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しているが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状中学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、耐用年数を経過していることから、老朽化への対応が必要となる。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、中学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,006	1,279	931	
運用コスト	3,281	3,829	3,374	
修繕コスト	358	286	590	
その他	242	667	643	
(合計)	4,887	6,061	5,538	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
生徒数	69	61	67	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会学校教育課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立成章中学校	施設面積	3,322.69 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 猿間字中谷地10番地	建設年	昭和 54 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、校舎耐震化済		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>耐用年数まで10年程で到達することになるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状中学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、耐用年数に10年程で達することから、老朽化への対応が必要となる。



## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、中学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	974	791	864	
運用コスト	2,501	3,907	6,412	
修繕コスト	424	401	230	
その他	73	152	79	
(合計)	3,972	5,251	7,585	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
生徒数	49	48	51	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	教育委員会学校教育課
-----	------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立比内中学校	施設面積	7,906.65 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町扇田字新館野中岱12番地	建設年	昭和 46 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、校舎・体育館耐震化済、プール施設		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」                  耐用年数に到達することになるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

公民連携の検討について

民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状中学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、耐用年数に到達することから、老朽化への対応が必要となる。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、中学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	屋内消火栓配管 1 階部分改修工事	18,909	
R06			
R07	トイレ洋式化工事	23,226	校舎
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		42,135	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,348	1,145	1,404	
運用コスト	4,581	6,714	6,643	
修繕コスト	805	1,148	767	
その他	107	189	143	
(合計)	6,841	9,196	8,957	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
生徒数	204	198	186	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会学校教育課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立田代中学校	施設面積	6,919.28 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字下軽石野2番地2	建設年	昭和 44 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定 (二次避難所)、校舎・体育館耐震化済、プール施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しているが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状中学校として必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後 15 年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

耐用年数を超過していることから、建物の躯体や設備等の老朽化への対応が必要である。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、中学校として適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07	トイレ洋式化工事	17,420	校舎
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		17,420	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,365	3,306	1,343	
運用コスト	4,110	6,320	6,052	
修繕コスト	631	543	207	
その他	140	201	165	
(合計)	6,246	10,370	7,767	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
生徒数	116	127	128	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会学校教育課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市城西地区学校給食センター	施設面積	519.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 北神明町10番2号	建設年	平成 14 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務を民間企業に委託し、城西小、一中への給食を提供している。</li> <li>・耐用年数まで15年程であるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</li> </ul>		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状給食センターとして必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、建築後15年以上経過していることから、経年劣化や突発的な修繕等が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、学校給食センターとして適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	ボイラー更新工事	11,600	
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		11,600	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	466	700	1,663	
運用コスト	7,024	4,911	7,610	
修繕コスト	728	248	1,044	
その他	113	92	51	
(合計)	8,331	5,951	10,368	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
給食提供対象者数	764	826	848	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会学校教育課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市北地区学校給食センター	施設面積	1,371.87 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 釈迦内字上大留60番地	建設年	平成 20 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務を民間企業に委託し、有浦小、釈迦内小、花岡小、矢立小、北陽中、東中への給食を提供している。</li> <li>・建設後9年であるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</li> </ul>		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状給食センターとして必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、突発的な修繕等が必要となる可能性がある。



## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、学校給食センターとして適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,209	6,887	6,369	
運用コスト	14,014	14,083	13,507	
修繕コスト	331	3,857	819	
その他	99	183	115	
(合計)	15,653	25,010	20,810	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
給食提供対象者数	1,466	1,569	1,507	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会学校教育課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市西地区学校給食センター	施設面積	448.89 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 川口字隼人岱108番地69	建設年	平成 9 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務を民間企業に委託し、川口小、南小、下川沿中、南中への給食を提供している。</li> <li>・耐用年数まで10年程であるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</li> </ul>		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状給食センターとして必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、建築後20年程経過していることから、経年劣化や突発的な修繕等が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、学校給食センターとして適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	551	3,382	3,144	
運用コスト	4,461	3,583	2,508	
修繕コスト	164	256	448	
その他	104	93	93	
(合計)	5,280	7,314	6,193	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
給食提供対象者数	392	428	423	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会学校教育課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市成章学校給食センター	施設面積	278.64 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 十二所字大平190番地	建設年	平成 7 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務を民間企業に委託し、成章小、上川沿小、成章中への給食を実施している。</li> <li>・耐用年数まで10年未満であるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</li> </ul>		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状給食センターとして必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、建築後20年以上経過していることから、老朽化への対策が必要となる。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、学校給食センターとして適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,627	2,906	1,803	
運用コスト	1,112	526	6,599	
修繕コスト	754	66	109	
その他	23	21	21	
(合計)	3,516	3,519	8,532	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
給食提供対象者数	297	333	330	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会学校教育課
-----	------------

1 施設の概要

施設名称	大館市比内学校給食センター	施設面積	954.35 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町扇田字新館野中岱12番地	建設年	平成 15 年 (耐用年数 25 年)
複合施設名		構造・階数	軽量鉄骨造 2 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務を民間企業に委託し、扇田小、西館小、東館小、比内中への給食を提供している。</li> <li>・耐用年数まで10年程であるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</li> </ul>		

集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状給食センターとして必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、建築後10年以上経過していることから、経年劣化や突発的な修繕等が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、学校給食センターとして適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,210	1,789	1,643	
運用コスト	9,128	872	10,828	
修繕コスト	217	4,179	131	
その他	49	84	61	
(合計)	10,604	6,924	12,663	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
給食提供対象者数	597	645	618	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会学校教育課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市田代学校給食センター	施設面積	658.28 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字下軽石野2番地1	建設年	平成 17 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務を民間に委託し、早口小、山瀬小、田代中への給食を提供している。</li> <li>・建設後12年であるが、今後策定される「学校教育環境適正化計画」により、集約化等を検討し、現状の機能維持のための修繕等を実施。</li> </ul>		

## 集約・複合化の検討について

平成30年度末までに「学校教育環境適正化検討委員会」による「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討。

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

「学校教育環境適正化計画」を策定し、集約化等を検討するが、現状給食センターとして必要不可欠な施設であることや、建物等の状況から今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、建築後10年以上経過していることから、経年劣化や突発的な修繕等が必要となる可能性がある。



## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら、学校給食センターとして適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理と計画的な修繕による建物の長期利用化に努める。
- ・大規模な改修・修繕等の長期的な実施計画については、今後検討される「学校教育環境適正化計画」の策定後に計画する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	968	1,207	1,331	
運用コスト	5,436	4,973	5,208	
修繕コスト	499	173	259	
その他	41	80	39	
(合計)	6,944	6,433	6,837	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
給食提供対象者数	361	405	390	

【総括表】

大館市公共施設等総合管理計画に基づく  
「個別施設計画」(子育て支援施設)

1 計画期間 平成30年4月1日から令和14年3月31日まで  
計画見直し予定年度(令和3年度、令和8年度)

2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

	施設名	所在地	基本的な方針	
141	大館市立城南保育園	桜町南	存続	建替えを検討
142	大館市立城南保育園分園	水門前	廃止に向け検討	集約化(新城南保育園)
143	大館市立有浦保育園	有浦一丁目	存続	機能維持のための修繕を実施
144	大館市立釈迦内保育園	釈迦内字相染台	存続	機能維持のための修繕を実施
145	大館市立十二所保育園	十二所字片町	存続	機能維持のための修繕を実施
146	大館市立扇田保育園	比内町扇田字町後	存続	機能維持のための修繕を実施
147	大館市立東館保育園	比内町独鈷字独鈷	存続	機能維持のための修繕を実施
148	大館市立西館保育園	比内町笹館字前田野	存続	機能維持のための修繕を実施
149	大館市立たしろ保育園	岩瀬字上岩瀬上野	存続	機能維持のための修繕を実施
150	大館市二井田保育所	二井田字贅ノ里	存続	機能維持のための修繕を実施
151	大館市真中保育所	出川字上野	廃止	当面期間の廃止または休止
152	大館市下川沿保育所	川口字蟹沢	存続	機能維持のための修繕を実施
153	大館市沼館保育所	沼館字神田表	存続	機能維持のための修繕を実施
154	大館市花岡保育所	花岡町前田	存続	機能維持のための修繕を実施
155	大館市矢立保育所	白沢字白沢	存続	機能維持のための修繕を実施
156	大館市長木保育所	上代野字八幡岱	存続	機能維持のための修繕を実施
157	大館市立比内児童館	比内町扇田字伊勢堂岱	存続	機能維持のための修繕を実施
158	大館市立西館児童館	比内町笹館字前田野	存続	機能維持のための修繕を実施
159	大館市立はやぐち児童館	長坂字坂地	存続	機能維持のための修繕を実施
160	大館市ふれあいセンターやまびこ	十二所字大水口	存続	機能維持のための修繕を実施
161	大館市桂城児童センター	水門町	存続	機能維持のための修繕を実施
162	大館市釈迦内児童センター	釈迦内字相染台	存続	機能維持のための修繕を実施
163	大館市城西児童センター	城西町	存続	機能維持のための修繕を実施
164	大館市城南児童会館	桜町	存続	機能維持のための修繕を実施
165	大館市有浦児童会館	有浦四丁目	存続	機能維持のための修繕を実施
166	大館市有浦児童会館分館	有浦一丁目	存続	機能維持のための修繕を実施
447	大館樹海ドームパーク(子育て支援施設)	上代野字稲荷台	存続	機能維持のための修繕を実施

### 3 施設管理に関する基本的な方針

- ・ 保育園や保育所については、老朽化の著しい城南保育園の建替え、建替えに伴う城南保育園分園の集約化、事業継続を伴う民間等への譲渡を進めるなど、施設の削減に努める一方、園児が安全で安心して過ごせる保育環境の維持・確保を図るため、計画的な改修や修繕を行い、適正な維持管理に努める。
- ・ 児童館や児童センターなどの幼児・児童施設については、利用者が減少してきた施設は解体処分、又は地元等への譲渡の検討を図るなど、適正な配置になるよう進め、存続させる施設は保育園や保育所同様に適正な維持管理を図る。

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

福祉部子ども課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立城南保育園	施設面積	1,557.87 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字桜町南45番地3	建設年	昭和 58 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	建替えを検討
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>市の中心部に位置し、利用児童数120人と、市民のニーズが高い児童福祉施設として、老朽化（築33年）にあたり建替えを検討する。建替えにあたっては、城南保育園分園との統合と、隣接の市民文化会館駐車場事情から、他の敷地への移転もあわせて検討する。</p>		

## 集約・複合化の検討について

築45年となる令和10年度を目途に建替えと城南保育園分園との統合に向け検討する。

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 令和10年を目途に建替え 】

令和10年度を目途に建替えを検討し、それまでは必要最小限の修繕を講じながら使用していく。

## 4 管理上の課題等

- ・園舎全体が老朽化（築34年、一部築16年）のため、修繕コストが高い。
- ・通路舗装の劣化。
- ・駐車場が狭く、朝晩の送迎時に混雑する。

## 5 管理に関する実施方針

- ・城南保育園分園との統合と、他の敷地への建て替えを検討。
- ・建替えまでは機能維持のための修繕を行う。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08	基本設計	11,452	
R09	実施設計	26,722	
R10	建替え	714,988	城南保育園分園と統合
R11			
R12			
R13			
合 計		753,162	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	3,650	3,042	3,441	
運用コスト	4,727	3,364	4,456	
修繕コスト	958	848	394	
その他	396	415	475	
(合計)	9,731	7,669	8,766	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	21,080	12,567	7,347	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
園児数	132	114	109	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

福祉部子ども課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立城南保育園分園	施設面積	992.71 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字水門前124番地	建設年	昭和 49 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	廃止に向け検討	新城南保育園に集約化を検討
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>平成24年に耐震補強を行い、評価では「ソフト面・ハード面とも良好」となっているが、築43年と全体的に建物が老朽化しており、城南保育園建替えにあたり統合を検討する。</p>		

## 集約・複合化の検討について

令和10年度を目途に、城南保育園との集約化に向け検討。

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 令和10年を目途に集約化 】

令和10年度を目途に城南保育園との統合を検討し、それまでは必要最小限の修繕を講じながら使用していく。

## 4 管理上の課題等

- ・平成24年度に耐震化工事を実施しているものの、築43年と耐用年数を21年経過していることから、床や壁、天井が老朽化している。
- ・大雨時、避難を要する。
- ・駐車場が狭く、朝晩の送迎時には混雑する。

## 5 管理に関する実施方針

- ・城南保育園との統合を検討。
- ・統合までは機能維持のための修繕を行う。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
H31			
H32			
H33			
H34			
H35			
H36			
H37			
H38			
H39			
H40			
H41			
H42			
H43			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,354	2,084	2,367	
運用コスト	3,277	2,481	3,430	
修繕コスト	433	272	180	
その他	207	245	305	
(合計)	6,271	5,082	6,282	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	7,215	4,647	3,208	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
園児数	50	49	51	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

福祉部子ども課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立有浦保育園	施設面積	1,394.01 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 有浦一丁目7番38号	建設年	平成 23 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造一部鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 平成 23 年 3 月建築でハード面は良好である。 今後、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 30 年以上使用 】

今後、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、園児数や建物の状況を見ながら、その後の方針を決める。

--

## 4 管理上の課題等

- ・ペレットボイラーの更新を要する。
- ・駐車場が狭く、朝晩の送迎時には混雑する。

--



## 5 管理に関する実施方針

- ・ペレットボイラーの更新。
- ・目標使用年数までは、予防保全型管理に努め、適正な維持管理の下、建物の長期利用化を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12	ペレットボイラー更新実施設計	1,965	
R13	ペレットボイラー更新	30,000	
合 計		31,965	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	3,629	3,180	3,742	
運用コスト	5,330	4,407	5,350	
修繕コスト	408	352	236	
その他	433	517	663	
(合計)	9,800	8,456	9,991	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	27,597	19,285	10,316	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
園児数	135	133	132	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	福祉部子ども課
-----	---------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立釈迦内保育園	施設面積	697.61 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 釈迦内字相染台24番地	建設年	平成 14 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 築20年を経過しているが、釈迦内地区の児童福祉施設として必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。

## 4 管理上の課題等

- ・建物の構造上、大雪の際は屋根が損傷しやすい。
- ・屋根塗装未実施につき塗装剥離に注意を要する。
- ・ヒートポンプエアコンの更新を要する。

## 5 管理に関する実施方針

- ・屋根塗装。
- ・ヒートポンプエアコンの更新。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	屋根塗装	8,536	
R06	ヒートポンプエアコン更新実施設計	1,263	
R07	ヒートポンプエアコン更新	18,300	
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		28,099	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	11,464	7,595	4,650	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
園児数	72	69	71	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

福祉部子ども課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立十二所保育園	施設面積	531.77 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 十二所字片町21番地6	建設年	平成 4 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 築30年と老朽化しているが、十二所地区の児童福祉施設として必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

今後、利用児童数に注視し、統廃合を検討する。

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

耐用年数を経過しているが、今後10年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。  
目標使用年数経過後は、建物の状況や園児数を見ながら、その後の方針を決める。

## 4 管理上の課題等

老朽化（築30年）による、建物の劣化や設備の故障。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	6,953	6,019	4,168	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
園児数	41	45	50	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

福祉部子ども課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立扇田保育園	施設面積	983.11 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町扇田字町後13番地8	建設年	平成 7 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しソフト面・ハード面とも改善が必要であるが、扇田地域の児童福祉施設として必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

耐用年数を経過しているが、今後15年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や園児数を見ながら、その後の方針を決める。
--

## 4 管理上の課題等

床暖房設備が経年による不具合が発生しており、空調設備とあわせ修繕を計画的に実施する必要がある。
---

## 5 管理に関する実施方針

- ・床暖房設備の更新。
- ・空調設備の更新。
- ・目標使用年数までは、予防保全型管理に努め、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	3,295	2,919	3,403	
運用コスト	5,708	5,364	5,282	
修繕コスト	296	126	5,099	
その他	642	799	805	
(合計)	9,941	9,208	14,589	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	23,804	20,743	19,552	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
園児数	136	125	110	

【個別票】

所管課

福祉部子ども課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立東館保育園	施設面積	743.49 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町独鈷字独鈷11番地	建設年	昭和 54 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 築43年と老朽化しているが、東館地区の児童福祉施設として必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

今後、利用児童数に注視し、統廃合を検討する。

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

耐用年数を経過しているが、今後10年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や園児数を見ながら、その後の方針を決める。

## 4 管理上の課題等

老朽化（築43年）による、建物の劣化や設備の故障。



## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施。
--------------------------

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	5,297	2,637	1,848	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
園児数	40	37	33	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

福祉部子ども課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立西館保育園	施設面積	781.71 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町笹館字前田野79番地1	建設年	昭和 53 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 築44年と老朽化しているが、西館地区の児童福祉施設として必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

今後、利用児童数に注視し、統廃合を検討する。

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

耐用年数を経過しているが、今後10年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や園児数を見ながら、その後の方針を決める。

## 4 管理上の課題等

老朽化による、建物の劣化や設備の故障。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施。
--------------------------

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	8,755	7,367	6,392	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
園児数	64	60	55	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

福祉部子ども課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立たしろ保育園	施設面積	1,996.85 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字上岩瀬上野19番地	建設年	平成 14 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似比較しソフト面で改善が必要であるが、田代地域唯一の就学前児童福祉施設であり、今後、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 25 年以上使用 】

今後 25 年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や園児数を見ながら、その後の方針を決める。

## 4 管理上の課題等

- ・屋根塗装未実施につき塗装剥離に注意を要する。
- ・電気ケーブル更新を要する。
- ・ヒートポンプエアコンの更新を要する。
- ・劣化した床の張り替え。
- ・屋根一部修繕

## 5 管理に関する実施方針

- ・屋根塗装。（一部修繕）
- ・ヒートポンプエアコン更新。
- ・電気ケーブル更新。
- ・目標使用年数までは、予防保全型管理に努め、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04	屋根一部修繕	6,666	
R05	ヒートポンプエアコン更新実施設計	3,041	
R06	ヒートポンプエアコン更新	51,975	
R07	屋根塗装	10,000	
R08	電気ケーブル更新実施設計	782	
R09	電気ケーブル更新	10,000	
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		82,464	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	5,686	4,046	4,287	
運用コスト	7,456	6,268	6,855	
修繕コスト	1,325	1,220	371	
その他	350	805	432	
(合計)	14,817	12,339	11,945	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	21,867	13,001	7,713	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
園児数	127	118	114	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

福祉部子ども課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市二井田保育所	施設面積	869.50 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 二井田字贅ノ里190番地	建設年	昭和 63 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 築 29 年と老朽化しているが、二井田地区の児童福祉施設として必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

今後、利用児童数に注視し、統廃合を検討する。

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

耐用年数を経過しているが、今後 10 年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や園児数を見ながら、その後の方針を決める。

## 4 管理上の課題等

- ・老朽化（築 29 年）による、建物の劣化や設備の故障。
- ・機能維持のための計画的な修繕が必要である。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最小限の修繕等を実施しながら使用していく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
園児数	20	20	16	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	福祉部子ども課
-----	---------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市真中保育所	施設面積	464.20 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 出川字上野30番地	建設年	昭和 60 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	廃止	当面期間の廃止または休止
「基本的な方針の考え方」 利用児童数の減少により、令和4年度をもって閉所する。閉所後は民間等の活用を含めた建物の利活用を検討する。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和5年度廃止 】

令和5年に保育所を閉所。

--

## 4 管理上の課題等

老朽化（築32年）による、建物の劣化や設備の故障。

--



5 管理に関する実施方針

令和5年に保育所を閉所。今後、利活用について検討する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
園児数	14	13	12	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

福祉部子ども課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市下川沿保育所	施設面積	699.70 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 川口字蟹沢1番地30	建設年	平成 6 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しソフト面・ハード面とも良好であり、下川沿地区の児童福祉施設として必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

今後、利用児童数に注視し、統廃合を検討する。

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

耐用年数を経過しているが、今後15年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や園児数を見ながら、その後の方針を決める。

## 4 管理上の課題等

- ・老朽化(築23年)による、建物の劣化や設備の故障。
- ・平成27年屋根の葺き替え実施。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最小限の修繕等を実施しながら使用していく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
園児数	26	26	25	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

福祉部子ども課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市沼館保育所	施設面積	402.59 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 沼館字神田表111番地	建設年	昭和 63 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>築29年と老朽化しているが、市中心部に近い沼館地区の児童福祉施設として必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

今後、利用児童数に注視し、統廃合を検討する。

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

耐用年数を経過しているが、今後10年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や園児数を見ながら、その後の方針を決める。

## 4 管理上の課題等

- ・老朽化（築29年）による、建物の劣化や設備の故障。
- ・大雨時、避難を要する。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最小限の修繕等を実施しながら使用していく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
園児数	22	24	19	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	福祉部子ども課
-----	---------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市花岡保育所	施設面積	692.29 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 花岡字前田181番地5	建設年	平成 19 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設と比較しソフト面で改善が必要であるが、花岡地区の児童福祉施設として必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

今後、利用児童数に注視し、統廃合を検討する。

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後30年以上使用 】

比較的新しい施設であることから、今後30年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や園児数を見ながら、その後の方針を決める。

## 4 管理上の課題等

ヒートポンプエアコンの更新を要する。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、必要最小限の修繕等を実施しながら使用していく。
- ・予防保全型管理に努め、適正な維持管理の下、建物の長期利用化を図る。
- ・ヒートポンプエアコンの更新。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07	ヒートポンプエアコン更新実施設計	903	
R08	ヒートポンプエアコン更新	11,760	
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		12,663	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
園児数	19	17	13	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

福祉部子ども課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市矢立保育所	施設面積	520.04 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 白沢字白沢1139番地4	建設年	昭和 62 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 築30年と老朽化しているが、矢立地区の児童福祉施設として必要な施設であることから、今後、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

今後、利用児童数に注視し、統廃合を検討する。

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

耐用年数を経過しているが、今後10年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や園児数を見ながら、その後の方針を決める。

## 4 管理上の課題等

老朽化（築30年）による、建物の劣化や設備の故障。



5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最小限の修繕等を実施しながら使用していく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
園児数	10	8	5	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	福祉部子ども課
-----	---------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市長木保育所	施設面積	780.20 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 上代野字八幡岱47番地	建設年	昭和 60 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 築32年と老朽化しているが、市中心部に近く、利用児童数も60人とニーズが高い児童福祉施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

今後、利用児童数に注視し、統廃合を検討する。

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

耐用年数を経過しているが、今後10年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や園児数を見ながら、その後の方針を決める。

## 4 管理上の課題等

老朽化（築32年）による、建物の劣化や設備の故障。

## 5 管理に関する実施方針

<p>目標使用年数までは、必要最小限の修繕等を実施しながら使用していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋根塗装</li> </ul>
--

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08	屋根塗装	6,519	
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
園児数	53	58	60	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	福祉部子ども課
-----	---------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立比内児童館	施設面積	221.53 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町扇田字伊勢堂岱178番地	建設年	平成 4 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名	大館市高齢者生きがいセンター	構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設と比較しソフト面・ハード面とも良好であり、扇田小学校放課後児童クラブ実施施設として活用が図られていることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

複合施設の高齢者生きがいセンターについては、実施事業を他施設に移し、現存の建物での機能を廃止する方針であることから、空きスペースを児童館として利活用することを検討する。

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

耐用年数を経過しているが、今後10年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、その後の方針を決める。

## 4 管理上の課題等

老朽化(築25年)による、建物の劣化と設備の故障。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、必要最小限の修繕等を実施しながら使用していく。
- ・屋根の葺替え。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	屋根葺き替え	5,607	11,833千円を生きがいセンターと按分
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		5,607	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	11,508	11,265	11,816	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

福祉部子ども課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立西館児童館	施設面積	241.80 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町笹館字前田野73番地	建設年	平成 5 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しソフト面・ハード面とも改善が必要であるが、西館小学校放課後児童クラブ実施施設として活用が図られていることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

耐用年数を経過しているが、今後 15 年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、その後の方針を決める。

## 4 管理上の課題等

老朽化(築 24 年)による、建物の劣化や設備の老朽化。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最小限の修繕等を実施しながら使用していく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	9,704	9,685	7,345	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

福祉部子ども課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立はやぐち児童館	施設面積	471.15 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 長坂字坂地13番地1	建設年	昭和 51 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 築 4 1 年と老朽化しているが、早口小学校放課後児童クラブ実施施設として活用が図られていることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

耐用年数を経過しているが、今後 10 年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、その後の方針を決める。

## 4 管理上の課題等

老朽化(築 4 1 年)による、建物の劣化と設備の故障。



5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最小限の修繕等を実施しながら使用していく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	11,760	9,974	8,735	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

福祉部子ども課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市ふれあいセンターやまびこ	施設面積	1,459.26 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 十二所字大水口4番地3	建設年	平成 10 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名	大館市特別養護老人ホームつくし苑ほか	構造・階数	鉄骨造一部木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 成章小学校放課後児童クラブを実施しており、今後も必要とされる施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。 また、令和2年3月に事業終了した集団保育の空きスペースについては、子育て支援のための利活用を検討していく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後30年以上使用 】

建物の状況等から、今後30年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、その後の方針を決める。
---

## 4 管理上の課題等

・屋根の塗装を要する。
-------------

## 5 管理に関する実施方針

- ・ 予防保全型管理に努め、適正な維持管理の下、建物の長期利用化を図る。
- ・ 屋根塗装

## 6 管理に関する実施計画（平成31年2月14日変更）

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	変圧器更新、暖房設備更新	6,912	
R01	冷暖房設備更新	5,184	
R02	冷暖房設備更新	1,919	
R03			
R04			
R05			
R06	屋根塗装	4,565	
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		18,580	

### （参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
（合計）	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	21,708	18,840	13,851	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会生涯学習課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市桂城児童センター	施設面積	499.50 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 水門町1番5号	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定 (二次避難所・水害時不可)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しハード面の改善が必要であるが、桂城小学校放課後児童クラブ推進のため必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら、施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

<ul style="list-style-type: none"><li>・昭和 56 年の建築から 40 年が経過し、耐用年数の 34 年を超えているが、現状では安全性に支障のある損壊箇所はなく、保全措置を講じながら今後も使用していく予定。</li><li>・今後 10 年以上の使用を目途に、建物の状況を見ながら、大規模修繕や建替えの必要性を検討。</li></ul>
---

## 4 管理上の課題等

建物の老朽化が進んでおり、雨漏りのため一部補修を繰り返しているが、今後屋根以外にも突発的に修繕等が必要となる可能性がある。
---

## 5 管理に関する実施方針

屋根のほか、今後予想される経年劣化による損傷等に対し、機能維持のための修繕を実施していく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	310	313	315	
運用コスト	664	709	759	
修繕コスト	83	221	542	
その他	216	397	224	
(合計)	1,273	1,640	1,840	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	2,109	2,146	2,307	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	15,227	15,583	17,787	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市釈迦内児童センター	施設面積	397.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 釈迦内字相染台24番地	建設年	昭和 62 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定 (二次避難所)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しハード面の改善が必要であるが、釈迦内小学校放課後児童クラブ推進のため必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら、施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

・昭和 62 年の建築から 34 年が経過し、耐用年数を迎えたが、今後も保全措置を講じながら使用していく予定。 ・今後 10 年以上の使用を目途に、建物の状況を見ながら、大規模修繕や建替えの必要性を検討。
---

## 4 管理上の課題等

建物の老朽化が進み、屋根や外壁の劣化が著しい。また、施設トイレが汲み取り式のうえ、慢性的なトイレ詰まりが発生するため、改善が必要である。
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・汲み取り式トイレ及び詰まり解消のため、浄化槽設置等によるトイレの改修を図る。
- ・屋根や外壁のほか、今後予想される経年劣化による損傷等に対し、機能維持のための修繕を実施していく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		0	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	272	275	277	
運用コスト	530	573	558	
修繕コスト	53	346	92	
その他	393	415	477	
(合計)	1,248	1,609	1,404	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	2,085	2,098	2,279	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	14,501	15,327	16,743	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会生涯学習課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市城西児童センター	施設面積	407.11 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 城西町8番5号	建設年	平成 15 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名	大館市立城西小学校	構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	城西小学校は二次避難所指定（児童センターは城西小学校建物内）		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設と比較しソフト面・ハード面とも良好であり、城西小学校放課後児童クラブ推進のため必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら、施設を存続させていく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 3 5 年以上使用 】

<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 1 5 年の建築であり、耐用年数 4 7 年が経過するまでは、必要最小限の保全措置を講じながら使用していく予定。</li> <li>・目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。</li> </ul>
---

## 4 管理上の課題等

<p>比較的新しい建物ため、現状では特にはないが、年数の経過に伴い、老朽化による経年劣化等が懸念される。</p>
--



## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図る。
--------------------------------------

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	303	205	198	
修繕コスト	154	52	23	
その他	159	160	246	
(合計)	616	417	467	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	2,745	2,556	2,562	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	17,029	16,399	17,663	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会生涯学習課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市城南児童会館	施設面積	229.01 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字桜町7番地	建設年	平成 24 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しソフト面の改善が必要であるが、城南小学校放課後児童クラブ推進のため必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら、施設を存続させていく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

- ・平成 24 年の建築であるため、耐用年数 22 年が経過するまでは、必要最小限の保全措置を講じながら使用していく予定。
- ・目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

比較的新しい建物ため、現状では特にはないが、年数の経過に伴い、老朽化による経年劣化等が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	132	133	135	
運用コスト	400	411	439	
修繕コスト	84	35	5	
その他	170	144	172	
(合計)	786	723	751	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	2,076	2,179	1,801	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	12,626	12,387	12,254	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会生涯学習課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市有浦児童会館	施設面積	350.93 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 有浦四丁目6番地43	建設年	平成 19 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定 (二次避難所)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しソフト面の改善が必要であるが、有浦小学校放課後児童クラブ推進のため必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら、施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

- ・平成19年の建築であるため、耐用年数34年が経過するまでは、必要最小限の保全措置を講じながら使用していく予定である。
- ・目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

比較的新しい建物ため、現状では特にはないが、年数の経過に伴い、老朽化による経年劣化等が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,503	1,656	1,704	
運用コスト	784	770	904	
修繕コスト	33	150	169	
その他	165	195	249	
(合計)	2,485	2,771	3,026	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	3,282	3,135	3,009	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	20,167	18,364	18,565	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会生涯学習課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市有浦児童会館分館	施設面積	269.21 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 有浦一丁目8番33号	建設年	平成 7 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名	大館市北地区コミュニティセンター	構造・階数	鉄骨鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	避難所指定 (二次避難所)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設と比較しソフト面での改善が必要な施設であるが、有浦小学校放課後児童クラブ推進のため必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら、施設を存続させていく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 25 年以上使用 】

<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成7年の建築であるため、耐用年数が経過するまでは、必要最小限の保全措置を講じながら使用していく予定。</li> <li>・目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。</li> </ul>
---

## 4 管理上の課題等

<p>比較的新しい建物ため、現状では特にはないが、年数の経過に伴い、老朽化による経年劣化等が懸念される。</p>
--

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	117	118	119	
運用コスト	676	733	905	
修繕コスト	0	92	195	
その他	118	123	131	
(合計)	911	1,066	1,350	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	2,304	2,336	2,289	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	14,313	12,013	12,944	

## 【個別票】

所管課	福祉部子ども課
-----	---------

## 1 施設の概要

施設名称	大館樹海ドームパーク（子育て支援施設）	施設面積	1,266.65 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 上代野字稲荷台1番地1	建設年	平成 9 年（耐用年数 34 年）
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	多目的ホール（パークセンター）		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 スポーツ・文化・レクリエーション・イベント等を通じて、地域活性化や情報発信、広域交流等の拠点施設として秋田県が建設したドーム施設に付随するように市が整備した施設である。 令和4年度の改修を経て、子どもの遊び場としての役割を中心に多面的な活用を展開していく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

令和6年度に指定管理者制度導入予定。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

機能を維持するための必要最小限の修繕を実施し、耐用年数を目標使用年数とする。

## 4 管理上の課題等

経年による劣化で動作不良等が懸念されるものとして、電気設備（受変電設備）、冷暖房設備があり、同じく補修・更新を要するものとして屋根・外壁・床面がある。



## 5 管理に関する実施方針

経年劣化のため修繕が必要となるもの

- ・電気設備の更新
- ・冷暖房設備の更新
- ・屋根、外壁、床面の補修

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	地域子育て支援拠点施設移転改修 パークセンター改修工事基本及び実施設計	5,704	実績額 移転改修(3,284) 設計(2,420)
R04	パークセンター改修工事	109,000	実績額
R05	カーポート設置工事	7,689	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		122,393	

(参考：維持管理経費等の状況) 以下、大館樹海ドーム含む (単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	20,827	26,306	20,605	
運用コスト	32,828	29,557	21,250	
修繕コスト	3,931	4,924	2,318	
その他	11,224	15,248	12,108	
(合計)	68,810	76,035	56,281	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	25,017	31,345	13,863	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	269,285	1,028,468	52,400	

【総括表】

大館市公共施設等総合管理計画に基づく  
「個別施設計画」(保健・福祉施設)

- 1 計画期間 平成30年4月1日から令和14年3月31日まで  
計画見直し予定年度(令和3年度、令和8年度)
- 2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

	施設名	所在地	基本的な方針	
167	大館市総合福祉センター	三ノ丸	存続	機能維持のための修繕を実施
168	大館市比内福祉保健総合センター	比内町新館字館下	存続	機能維持のための修繕を実施
169	大館市田代いきいきふれあいセンター	岩瀬字上岩瀬塚ノ岱	存続	機能維持のための修繕を実施
170	大館市立老人福祉センター	雪沢字大滝	廃止	解体及び民間譲渡を検討
171	大館市老人いきいの家	釈迦内字獅子ヶ森	存続	機能維持のための修繕を実施
172	大館市特別養護老人ホームつくし苑	十二所字平内新田	廃止	事業継続を伴う民間等への譲渡を検討・協議中
173	大館市養護老人ホーム成章園	軽井沢字下岱	廃止	事業継続を伴う民間等への譲渡を検討・協議中
174	大館市八木橋地域福祉センター	比内町八木橋字畠沢岱	存続	機能維持のための修繕を実施
175	大館市高齢者生きがいセンター	比内町扇田字伊勢堂岱	存続	他用途への転換を実施
176	大館市ケアハウスほうおう	十二所字大水口	廃止	事業継続を伴う民間等への譲渡を検討・協議中
177	大館市田代老人福祉センター	早口字堤ノ沢	廃止に向け検討	解体処分を実施
178	大館市立身体障害者福祉センター	池内字大出	存続	機能維持のための修繕を実施
179	大館市障害者生活支援センター	岩瀬字赤川	存続	機能維持のための修繕を実施
180	大館市保健センター	三ノ丸	存続	機能維持のための修繕を実施

3 施設管理に関する基本的な方針

- ・高齢福祉施設については、在宅福祉を進めるために必要な介護通所施設は存続とし、機能維持に努めるほか、将来的な大規模改修や改築を見据え、民設民営への転換が有効とされる施設は、事業継続を伴う民間等への譲渡を進める。
- ・障害者福祉施設及び保健センターについては、保健・福祉サービス施設としての機能保全を図りながら、適正な維持管理を図る。
- ・老朽化が著しく、代替施策の導入等により福祉サービスの低下が軽微な施設については、解体処分を進める。

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	福祉部福祉課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市総合福祉センター	施設面積	2,108.91 m <sup>2</sup>
所在地	大館市字三ノ丸103番地4	建設年	平成 4 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名	大館市デイサービスセンターかつら	構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階
特記事項	災害対策本部代替施設		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面での改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>新庁舎建設に伴い、福祉事務所の機能を本庁舎へ移転したが、包括支援センター、デイサービス、リハビリ等の利用、研修会議室貸館等の機能を残すほか、福祉関係団体を入居させたため、機能維持の修繕を実施しながら存続させていく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

令和5年度「指定管理制度」導入検討

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後25年以上使用 】

主体構造は建築後25年以上経過しているが、現段階では問題ないので、タイル部分の検査等を行うとともに、設備等の改修を行いながら耐用年数である50年以上利用できるようにする。目標使用年数経過後は、建物状況や利用状況を見ながら、以後の方針を決める。

## 4 管理上の課題等

- ・外壁にタイル貼りの部分があり、目視では異常はないが、打音検査により確認する。
- ・屋内の給水管、暖房用設備の不凍液の配管の老朽化により、水漏れ等が発生している。

--

## 5 管理に関する実施方針

・タイルの打音検査を行う。配管の修繕は故障時に対応するしかない。ボイラー、電気設備については定期点検の指摘をもとに適宜、修繕、改修等を行っていく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	濾過器、キュービクル交換工事、エアコン設置工事実施設計	11,800	濾過器キュービクル交換実施設計540千円 エアコン設置実施設計1,100千円
R01			
R02	屋内消火栓更新工事	7,010	実施設計502千円
R03	床・階段カーペット張替工事、トイレ洋式化、エアコン設置工事	33,300	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		52,110	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	7,207	6,887	7,417	
運用コスト	8,475	8,130	8,122	
修繕コスト	768	1,073	482	
その他	996	1,013	771	
(合計)	17,446	17,103	16,792	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	57	57	70	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	15,816	15,403	15,701	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	福祉部長寿課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市比内福祉保健総合センター	施設面積	2,939.35 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町新館字館下79番地1	建設年	平成 11 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項	福祉避難所		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>地域住民の健康づくりを進めるとともに、高齢者の介護支援活動の拠点及び生きがいつくりの場として福祉向上に寄与しており、市民の利用者数も多いことから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させる。</p>		

## 集約・複合化の検討について

令和5年度を目処に、共生社会の推進のため高齢者、障害者、児童等がともに集える環境づくりを目指し複合化を検討する。

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後30年以上使用 】

建物の耐用年数以上を今後の目標使用年数とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、その後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

経年による不具合が発生しており、施設の機能維持のため計画的に改修工事を行いながら建物の長寿命化を図る必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

ボイラー交換工事、屋根防水補修工事、コンクリート補修・車庫屋根塗装工事、給水管改修工事を計画的に行う。

## 6 管理に関する実施計画（令和2年2月19日変更）

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	ボイラー交換工事实施設計	900	
R01	ボイラー交換工事	23,320	
R02	浴室ろ過装置タンクほか更新工事实施設計	440	
R03	浴室ろ過装置タンクほか更新工事	6,314	
R04			
R05			
R06	屋根防水補修工事	5,850	
R07	コンクリート補修・車庫屋根塗装工事	5,000	
R08	給水管改修工事实施設計	279	
R09	給水管改修工事	9,477	H21給水管改修工事
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		51,580	

### （参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	5,539	5,523	5,650	
運用コスト	9,067	9,736	9,709	
修繕コスト	1,432	1,009	635	
その他	15,590	20,367	21,723	
（合計）	31,628	36,635	37,717	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	123,750	145,149	127,986	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	15,052	18,470	17,823	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	福祉部長寿課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市田代いきいきふれあいセンター	施設面積	2,097.39 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字上岩瀬塚ノ岱16番地	建設年	平成 9 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名	たしる児童館	構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	福祉避難所		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>総合的な保健福祉の増進を図る目的で設置された施設であり、子供から老人まで幅広く利用されており、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

令和5年度を目処に、共生社会の推進のため高齢者、障害者、児童等がともに集える環境づくりを目指し複合化を検討する。

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後30年以上使用 】

建物の耐用年数以上を今後の目標使用年数とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、その後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

経年による不具合が発生しており、施設の機能維持のため、計画的に改修工事を行いながら建物の長寿命化を図る必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・床暖サーモ修繕、車庫屋根塗装工事、ボイラー交換工事、暖房配管改修工事、屋上屋根塗装工事を計画的に行う。
- ・目標使用年数までは、予防保全型管理に努め、建物の長期利用化を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04	西側化粧壁改修工事・ロビー部屋屋根防水改修工事	4,851	
R05			
R06	車庫屋根塗装工事、暖房配管改修実施設計	1,889	暖房配管改修実施設計600千円
R07	暖房配管改修工事、ボイラー交換実施設計	9,977	ボイラー交換工事実施設計906千円
R08	ボイラー交換工事	29,700	
R09	屋上屋根塗装工事	4,620	平成24年屋根塗装工事
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		51,037	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	7,485	6,900	7,618	
運用コスト	5,268	5,172	5,122	
修繕コスト	679	180	337	
その他	1,409	1,545	1,992	
(合計)	14,841	13,797	15,069	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	10,805	5,201	3,431	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	福祉部福祉課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立老人福祉センター（四十八滝）	施設面積	674.21 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 雪沢字大滝66番地	建設年	昭和 44 年（耐用年数 30 年）
複合施設名		構造・階数	コンクリートブロック造 1 階
特記事項	昭和62年取得・改修		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面での改善検討
基本的な方針	廃止	解体及び民間譲渡を検討
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間利用者数は4万人台で推移しており、平成29年5月に大館市全域が国民保養温泉地に指定されたことを踏まえ、施設が使用できる期間は利用していくべきであるとする。</li> <li>・しかし、施設の老朽化が著しいことから、近隣に民間の温泉施設が複数あることもあり、全面改築してまで継続すべきでないと考えているので、令和6年度を目途に廃止する。</li> </ul>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和5年度までを目途に使用 】

建築後50年以上を経過しているが、浴室の改修や危険個所の修繕を行ってきており、指定管理期間が満了する令和5年度までは使用可能と思われる。

ただし、それ以前に大規模な改修が必要になった場合は、廃止時期を早める場合があると考え

る。

--

## 4 管理上の課題等

- ・建築後50年以上を経過しており、老朽化が著しい
- ・トイレの水洗化等の改修
- ・外観の改修等が必要

--

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最低限の修繕を行いながら、施設機能の維持を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06	解体	15,746	(民間譲渡なしの場合)
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		15,746	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	7,739	8,046	8,260	
運用コスト	2,195	2,167	2,057	
修繕コスト	1,278	112	427	
その他	2,307	2,795	3,125	
(合計)	13,519	13,120	13,869	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	6,364	6,811	6,766	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	42,990	46,336	47,109	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 福祉部長寿課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市老人いこいの家	施設面積	636.80 m <sup>2</sup>
所在地	大館市釈迦内字獅子ヶ森1番地1の内	建設年	昭和 54 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	二次避難所		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を超過しているが、令和2年度に実施した建物調査の結果、計画的に修繕を行うことで、建物寿命の延長を図ることができるとの報告があったため、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

耐用年数を超過しているが、可能な限り使用し、目標使用年数経過後は建物の状況や利用者数を見ながら、その後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

昭和54年建設のため、老朽化が進んでいる。

## 5 管理に関する実施方針

- ・用途廃止まで適切に維持管理する。
- ・大規模修繕は実施しない。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	289	65	54	
運用コスト	162	155	152	
修繕コスト	256	364	357	
その他	1,461	667	649	
(合計)	2,168	1,251	1,212	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	5,637	5,364	447	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	福祉部長寿課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市特別養護老人ホームつくし苑	施設面積	4,979.15 m <sup>2</sup>
所在地	大館市十二所字平内新田237番地1	建設年	平成 10 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名	大館市デイサービスセンター大滝	構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	福祉避難所		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	廃止	事業継続を伴う民間等への譲渡を検討・協議中
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>北部老人福祉総合エリア内に建設した特別養護老人ホームであり、施設入所待機者の状況から、事業継続を前提とした民間等への譲渡を実施し、今後も施設機能は継続して存続させる。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

介護保険事業計画第9期中の令和6年度を目途に譲渡を検討する。

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和6年度頃を目処に民間等への譲渡 】

令和6年度頃を目処に、特別養護老人ホームとして事業継続していくことを前提とした、民間等への譲渡を進める。

## 4 管理上の課題等

施設の機能を維持するため、更新工事を行いながら適切に管理する必要がある。

--

## 5 管理に関する実施方針

- ・消火栓配管改修工事、屋上防水工事、自動制御設備機器更新工事、ボイラー交換工事、エアコン更新工事、居住棟フロア張替工事を計画的に行う。
- ・目標使用年数までの期間までは、機能維持のための修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	消火栓配管改修工事	12,700	実施設計800千円
R01	給水加圧装置更新工事、屋上防水工事	25,636	給水加圧装置更新実施設計440千円
R02	屋上防水工事、自動制御設備機器更新工事	30,383	自動制御機器更新実施設計435千円 ボイラー更新実施設計523千円
R03	ボイラー更新工事	10,808	
R04	エアコン更新工事、厨房改修工事	73,963	(実施設計・施工監理含む)
R05	平内橋温泉管添架工事	14,116	(実施設計・施工監理含む)
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		167,606	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	46,634	47,590	45,471	
運用コスト	35,179	33,767	29,469	
修繕コスト	2,355	2,119	2,429	
その他	83,688	79,462	121,699	
(合計)	167,856	162,938	199,068	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	496,479	501,857	510,338	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	99	110	110	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	福祉部長寿課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市養護老人ホーム成章園	施設面積	2,759.91 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 軽井沢字下岱20番地20	建設年	平成 1 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	廃止	事業継続を伴う民間等への譲渡を検討・協議中
<p>「基本的な方針の考え方」 本市で唯一の養護老人ホームであることから、事業の継続を前提とした民間等への譲渡を検討する。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

介護保険事業計画第9期中の令和6年度を目途に譲渡を検討する。

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和6年度頃を目処に民間等への譲渡 】

令和6年度頃を目処に、養護老人ホームとして事業継続していくことを前提とした、民間等への譲渡を進める。

## 4 管理上の課題等

施設の機能を維持するため更新工事を行いながら適切に管理する。

## 5 管理に関する実施方針

- ・ボイラー交換工事、キュービクル改修工事及びエアコン取付工事、屋上改修工事、居室出入口改修工事を計画的に行う。
- ・目標使用年数までの期間までは、機能維持のための修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	ボイラー交換工事	9,900	
R01			
R02	キュービクル改修工事、エアコン取付工事	12,949	キュービクル実施設計500千円
R03	居室出入口改修工事	9,335	
R04	厨房改修・トイレ洋式化工事、外部車寄幕板改修工事	14,673	(実施設計・施工管理含む)
R05	屋上改修工事(管理棟・居住棟)、厨房動力自家発電設備切替工事	55,629	(実施設計・施工管理含む)
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		102,486	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	35,528	33,145	33,935	
運用コスト	9,055	8,796	8,508	
修繕コスト	1,493	1,864	1,193	
その他	53,549	61,154	66,926	
(合計)	99,625	104,959	110,562	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	115,615	120,053	118,783	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	69	66	80	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	福祉部長寿課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市八木橋地域福祉センター	施設面積	298.68 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町八木橋字畠沢岱16番地	建設年	平成 15 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名	比内公民館八木橋分館	構造・階数	木造 1 階
特記事項	二次避難所		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ・介護予防拠点施設として建設され、施設評価も良好であることから、今後も機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させる。 ・隣接する比内公民館八木橋分館の動向と連動しながら、施設の方向性を定めていく必要がある。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

令和7年に耐用年数に達するが、建物の現状から今後20年以上の使用を目標とし、目標年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

計画的に改修工事を行いながら建物の長寿命化を図る必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・屋根塗装工事、配管修理工事を計画的に行う。
- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06	屋根塗装工事	2,000	
R07	配管修理工事実施設計	200	
R08	配管修理工事	2,000	
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		4,200	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	124	108	125	
運用コスト	144	136	155	
修繕コスト	0	0	45	
その他	66	108	68	
(合計)	334	352	393	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	66	407	80	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

福祉部長寿課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市高齢者生きがいセンター	施設面積	245.95 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町扇田字伊勢堂岱178番地	建設年	平成 4 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名	比内児童館	構造・階数	木造 1 階
特記事項	二次避難所		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	他用途への転換を実施
「基本的な方針の考え方」 社会福祉の増進を図る目的で設置された施設であるが、近隣の同種施設（比内福祉保健総合センター）に機能の集約化を図り、その後は比内児童館として利用していく。		

## 集約・複合化の検討について

近隣に同種施設（比内福祉保健総合センター）があることから機能の集約化を図る。

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

高齢者生きがいセンターの機能を廃止し、建物を比内児童館として使用していくことを協議・検討していく。

## 4 管理上の課題等

今後、経年劣化による設備の不具合が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までの期間までは、機能維持のための修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	屋根改修工事	6,226	11,833千円を比内児童館と按分
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	102	108	169	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	30	32	
その他	54	56	64	
(合計)	156	194	265	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者	545	395	271	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	福祉部長寿課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市ケアハウスほうおう	施設面積	3,467.38 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 十二所字大水口4番地4	建設年	平成 10 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	廃止	事業継続を伴う民間等への譲渡を検討・協議中
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>北部老人福祉総合エリア内に建設した軽費老人ホームであり、施設利用状況から、事業継続を前提とした民間等への譲渡を実施し、今後も施設機能は継続して存続させる。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

介護保険事業計画第9期中の令和6年度を目途に譲渡を検討する。

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和6年度頃を目処に民間等への譲渡 】

令和6年度頃を目処に、軽費老人ホームとして事業継続していくことを前提とした、民間等への譲渡を進める。

## 4 管理上の課題等

施設の機能を維持するため、更新工事を行いながら適切に管理する必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・屋上防水補修工事、居室外部窓取替工事、蓄熱暖房機交換工事、屋根・外壁改修工事、住棟衛生設備更新工事、浴槽ろ過装置取替工事を計画的に行う。
- ・目標使用年数までの期間までは、機能維持のための修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	屋根ほか改修工事、居室外部窓取替工事、建物外壁等補修工事、屋根防水修繕	45,414	
R04	浴槽ろ過装置更新工事、	12,726	(実施設計・施工監理含む)
R05	住居棟衛生設備更新工事、機械室給湯設備更新工事	36,435	(実施設計・施工監理含む)
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		94,575	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	22,879	21,464	21,267	
運用コスト	19,780	19,278	18,014	
修繕コスト	1,888	1,779	1,673	
その他	32,096	28,047	28,170	
(合計)	76,643	70,568	69,124	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	50,529	50,403	48,136	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居者数	44	42	43	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	福祉部長寿課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市田代老人福祉センター	施設面積	646.77 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字堤ノ沢4番地	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	二次避難所		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	廃止に向け検討	解体処分を実施
「基本的な方針の考え方」 建物の耐用年数を超過しており、老朽化が進行していることから、令和 13 年頃を目処に用途廃止し解体する。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和 13 年頃に廃止 】

耐用年数を超過しているが、可能な限り使用し、築 50 年経過となる令和 13 年頃に用途廃止し解体する。

## 4 管理上の課題等

今後、経年劣化による設備の不具合が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

- ・給湯配管改修を実施する。
- ・目標使用年数までの期間までは、機能維持のための修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06	給湯配管改修工事	2,000	
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13	解体	11,968	
合 計		13,968	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	425	329	428	
運用コスト	638	447	387	
修繕コスト	35	37	304	
その他	286	1,428	806	
(合計)	1,384	2,241	1,925	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	1	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,772	2,811	2,358	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

福祉部福祉課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立身体障害者福祉センター	施設面積	530.77 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 池内字大出82番地	建設年	昭和 57 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名	児童発達支援センターひまわり	構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	二次避難所		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面での改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 身体障害者の各種教室の利用状況、「児童発達支援センターひまわり」の利用状況などから、今後も必要な施設であり、機能維持のための修繕を実施ながら存続させていく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

建築後 35 年を経過し老朽化が進んでいるが、現状から建物の耐用年数以上を目標使用年数とする。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用状況を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

建物附属設備の経年劣化が懸念され、特に給排水設備の劣化が著しい。

## 5 管理に関する実施方針

- ・漏水については、その都度修繕し、対応していく。
- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,019	1,036	1,045	
運用コスト	1,209	1,231	1,149	
修繕コスト	50	305	136	
その他	211	312	184	
(合計)	2,489	2,884	2,514	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	1	1	3	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	6,084	5,218	6,024	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

福祉部福祉課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市障害者生活支援センター	施設面積	257.54 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字赤川20番地	建設年	平成 4 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	二次避難所		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 就労困難な在宅障害者に、日中活動の場を提供する施設として必要不可欠であることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

建物の耐用年数を経過しているが、建物の現状などから今後 20 年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を行いながら施設を維持していく。目標使用年数経過後は、建物の状態等を考慮しながら以後の方針を検討する。
--

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕の増加が見込まれる。
---------------------------------------

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、建物、設備の機能維持に必要な修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	4,369	124	132	
運用コスト	177	373	406	
修繕コスト	0	0	0	
その他	352	68	49	
(合計)	4,898	565	587	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	922	1,038	1,063	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	福祉部健康課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市保健センター	施設面積	1,154.40 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字三ノ丸55番地	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 建築後 40 年以上経過し老朽化が進行しているが、建物の長寿命化対策による利便性の向上を図りながら存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

建物の長寿命化対策を図りながら、当面施設を維持していく。
------------------------------

## 4 管理上の課題等

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・施設全体がバリアフリーへの対応が不十分である。</li><li>・建物の外壁・内装に劣化が目立ち、長期使用に向けた対策が必要である。</li><li>・建物北側は土砂災害特別指定区域に指定。上記対策と並行して、移転の検討も必要である。</li></ul> |
|--|

## 5 管理に関する実施方針

・建物の長期使用に向けた改修を行う。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	屋上防水工事、耐震補強工事	7,185	耐震補強実施設計283千円
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		7,185	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	4,206	4,271	4,685	
運用コスト	2,004	2,174	2,081	
修繕コスト	0	0	0	
その他	103	103	175	
(合計)	6,313	6,548	6,941	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	5,667	3,963	5,662	

【総括表】

大館市公共施設等総合管理計画に基づく  
「個別施設計画」(医療施設)

1 計画期間 平成30年4月1日から令和14年3月31日まで  
計画見直し予定年度(令和3年度、令和8年度)

2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

	施設名	所在地	基本的な方針	
181	大館市立総合病院	豊町	存続	機能維持のための修繕を実施
182	大館市立扇田病院	比内町扇田字本道端	存続	機能維持のための修繕を実施
183	大館市休日夜間急患センター	豊町	存続	機能維持のための修繕を実施

3 施設管理に関する基本的な方針

・医療施設については、老朽化が進行している施設もあるが、地域の医療を担う基幹施設として今後も存続させ、市民に安全な医療環境を提供できるよう、計画的な改築や改修を行いながら、適正な維持管理に努める。

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	市立総合病院総務課
-----	-----------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立総合病院	施設面積	42,956.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 豊町3番1号	建設年	平成 19 年 (耐用年数 39 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造11階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>地域医療の中核を担う施設として、主要となる建物（高層棟）は建築より13年経過しているが、今後も相当期間の使用が見込めることから、計画的な改修で機能維持を図る。</p> <p>老朽化している3棟（放射線棟・神経精神科棟・管理棟）について施設の存続を基本線に建替え等を含め検討を実施する。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後30年以上使用 】

病院の核となる高層棟等は平成19年に建設され、耐用年数を考慮しても今後30年以上の使用見込みである。

また、放射線棟、41年・神経精神科棟、40年・管理棟、37年が建築より経過し、施設の老朽化は著しいが、改修等の延命図りながら今後も施設を継続使用をする。

## 4 管理上の課題等

・高層棟の建築から13年が経過しており、建築物に大きな問題は見られないが、建築当初に導入した主要設備（発電設備・空調設備・電気設備・通信設備・消防設備）の多くの機器が製造中止となっており、取替部品等の納入も困難な状態であるため、今後、多数の設備改修や更新が必要となる。



## 5 管理に関する実施方針

・病院施設として、建築基準法による特殊建築等定期調査を各年で実施しており、建築物の老朽化の応じて適切な補修を実施する。  
 ・主要設備が法定耐用年数を迎えていくことになるが、重要度やコストを念頭に設置年数にこだわらず、必要な設備の計画的な更新を実施していく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	高圧受電盤取替、電話交換機改修外	30,456	
R01	蓄電池更新、エレベーター・冷温水発生機・貫流ボイラー改修	44,220	
R02	空調自動制御機器更新、冷温水発生機・貫流ボイラー改修	55,638	
R03	チラーユニット2台更新、直流電源装置蓄電池更新	397,200	
R04	エレベーター更新・高層棟5Fルームエアコン更新 外	36,000	
R05	エレベーター更新・中央監視装置・高層棟6Fルームエアコン更新	71,730	
R06	電話交換機更新、高層棟7Fルームエアコン更新	92,200	
R07	エレベーター更新・厨房ガスヒートポンプエアコン・高層棟8Fルームエアコン更新	39,270	
R08	エレベーター更新・発電機改修・高層棟9Fルームエアコン更新	163,980	
R09	エレベーター更新・UPS改修・高層棟10Fルームエアコン更新	47,160	
R10	UPS改修・高層棟11Fルームエアコン更新	38,080	
R11			
R12			
R13			
合 計		1,015,934	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	44,877	47,347	50,552	
運用コスト	208,082	206,889	191,052	
修繕コスト	34,942	36,653	46,788	
その他	71,207	70,950	72,238	
(合計)	359,108	361,839	360,630	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
外来1日平均患者数	973	994	933	

作成日：平成30年3月13日

【個別票】

変更：令和 5年3月20日

所管課	市立扇田病院
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市立扇田病院	施設面積	9,305.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町扇田字本道端7番地 1	建設年	昭和 58 年 (耐用年数 39 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 6 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 令和4年に耐用年数を迎えるが、高齢社会への急速な進行等により、医療や介護を必要とする高齢者の割合は今後ますます増加すると考えられる。市民の健康を守るため、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域社会を実現するために、地域医療を担っていく施設として必要であることから、今後も存続させていく。 しかし、令和元年9月に厚生労働省より「再検証対象医療機関」と発表されたことから、現在今後の当院の機能、病床数など、その将来像について検討中であるため、その結果によっては施設管理の方向性も変更されることになる。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

令和4年に耐用年数を迎えることになるが、施設の機能維持を保ちつつ長寿命化に努め、耐用年数以上の今後10年以上使用し続けることとし、患者数の推移や施設の老朽度を見極めながら、大規模改修等の検討を図る。
---

## 4 管理上の課題等

昭和58年11月の竣工以来34年（ドック棟：24年）が経過し、加速度的に老朽化が進んでいる。予算の範囲内で緊急性の高いものから更新を行っている。給排水管の老朽化による不具合については、その都度部分補修対応としており、今後、大規模な不具合が発生した場合には、大規模な改修が必要となる。
---

## 5 管理に関する実施方針

- ・患者の安全性等を第一に考え、緊急性の高いものから更新していく。
- ・給排水管の老朽化による漏水、詰まりについては、その都度部分修繕を行っていく。
- ・再検証対象医療機関となったことから、現在将来像を検討中のため、その結果により管理に関する実施計画を変更していく。

## 6 管理に関する実施計画（令和2年2月19日変更）

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	受変電設備更新工事	14,500	
R01	受変電設備更新工事、蓄電池更新	21,340	
R02	2階病室エアコン更新工事	15,633	
R03			
R04	1階エアコン更新工事	10,000	
R05	受水槽補修工事	9,000	
R06	屋上防水・外壁補修工事	31,016	
R07	小型ボイラー更新工事	20,000	
R08	ダムウエーター更新工事	6,500	
R09	外来・管理棟床フローリング化工事	20,000	
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		147,989	

### （参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	44,077	48,344	50,777	
運用コスト	42,045	41,234	39,301	
修繕コスト	6,996	6,794	7,606	
その他	3,122	2,990	2,784	
（合計）	96,240	99,362	100,468	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
外来1日平均患者数	117	119	112	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	福祉部健康課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市休日夜間急患センター	施設面積	173.14 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 豊町3番2号	建設年	平成 10 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」          建築後 20 年以上が経過しているが、耐用年数が経過するまでは、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 25 年以上使用 】

機能維持のための修繕等を行い、建物の耐用年数以上の使用を目標に、施設を維持していく。目標年数使用後は、建物状況等を考慮しながら、その後の方針を決める。

## 4 管理上の課題等

(ソフト面) 今後、医師等医療資源の状況を踏まえた施設運営が必要。  
 (例) 休日みの開放へ移行など  
 (ハード面) この度のコロナ感染に見る新興感染症等に備えた発熱外来診察室などの増築が必要。

## 5 管理に関する実施方針

・今後25年以上使用するために、建物、設備の機能維持に必要な修繕を行う。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	トイレの改修(バリアフリー化)	6,105	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		6,105	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	23,293	24,088	23,986	
運用コスト	821	815	775	
修繕コスト	0	0	0	
その他	41	40	48	
(合計)	24,155	24,943	24,809	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	30,190	34,441	11,017	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	4,495	5,060	1,927	

【総括表】

大館市公共施設等総合管理計画に基づく  
「個別施設計画」(行政系施設)

1 計画期間 平成30年4月1日から令和14年3月31日まで  
計画見直し予定年度(令和3年度、令和8年度)

2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

	施設名	所在地	基本的な方針	
184	大館市役所 本庁舎	中城	存続	機能維持のための修繕を実施
185	大館市役所 比内庁舎	比内町扇田字新大堤下	存続	機能維持のための修繕を実施
186	大館市役所 田代庁舎	早口字上野	存続	機能維持のための修繕を実施
187	大館市役所 三ノ丸庁舎	三ノ丸	存続	機能維持のための修繕を実施
188	大館市消防本部	根下戸新町	存続	建替えを実施
189	大館市消防署北分署	釈迦内字稲荷山下	存続	建替えを実施
190	大館市消防署田代分署	早口字深沢岱	存続	建替えを実施
191	第1分団 東台	東台五丁目	存続	機能維持のための修繕を実施
192	第1分団 田町	大館	存続	建替えを実施
193	第1分団 池内	池内字池内	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
194	第1分団 根下戸	根下戸町	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
195	第1分団 舟場	根下戸字下袋	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
196	第1分団 餌釣	餌釣字屋敷	存続	機能維持のための修繕を実施
197	第1分団 羽立	山館字八幡下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
198	第1分団 中山	中山字中山	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
199	第2分団 常盤木町	常盤木町	存続	建替えを実施
200	第2分団 片山	片山町一丁目	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
201	第2分団 餅田	餅田二丁目	存続	建替えを実施
202	第2分団 立花	立花字塚ノ下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
203	第2分団 川口	川口字長里	存続	機能維持のための修繕を実施
204	第2分団 横岩	川口字大道下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
205	第3分団 御成町	御成町一丁目	存続	建替えを実施
206	第3分団 上代野	上代野字八幡岱	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
207	第3分団 下代野	下代野字下代野	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
208	第3分団 芦田子	芦田子字天下道上	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
209	第3分団 塞ノ神	芦田子字芦田子	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
210	第3分団 天下町	下代野字天下道下	存続	機能維持のための修繕を実施
211	第3分団 小茂内	茂内字道南	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
212	第3分団 茂内屋敷	雪沢字上谷地	存続	機能維持のための修繕を実施
213	第3分団 新沢	雪沢字下雪沢	存続	機能維持のための修繕を実施

	施設名	所在地	基本的な方針	
214	第3分団 石淵	雪沢字石淵	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
215	第3分団 水沢	雪沢字水沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
216	第3分団 黒沢	雪沢字黒沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
217	第3分団 二ツ屋	雪沢字下二ツ屋	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
218	第3分団 赤沢	雪沢字赤沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
219	第3分団 籠谷	雪沢字籠谷	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
220	第4分団 釈迦内	釈迦内字上大留	存続	機能維持のための修繕を実施
221	第4分団 松木	松木字家下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
222	第4分団 沼館	沼館字下袋	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
223	第4分団 小釈迦内	釈迦内字堤下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
224	第4分団 獅子ヶ森	釈迦内字獅子ヶ森	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
225	第4分団 松峰	松峰字西松峰	存続	建替えを実施
226	第4分団 長面袋	釈迦内字中袋	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
227	第4分団 商人留	商人留字商人留	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
228	第4分団 長面	釈迦内字長面	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
229	第5分団 二井田	二井田字贅ノ里	存続	機能維持のための修繕を実施
230	第5分団 下川原	下川原字向野	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
231	第5分団 本宮	本宮字家ノ下	存続	機能維持のための修繕を実施
232	第5分団 比内前田	比内前田字前田	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
233	第5分団 杉沢	比内前田字下前田	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
234	第5分団 大子内	大子内字林ノ上	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
235	第6分団 赤石	赤石字屋布	存続	機能維持のための修繕を実施
236	第6分団 櫃崎	櫃崎字大道下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
237	第6分団 高戸屋	櫃崎字淀市	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
238	第6分団 板沢	板沢字屋布	存続	機能維持のための修繕を実施
239	第6分団 出川	出川字上沢岱	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
240	第6分団 大披	大披字大披	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
241	第6分団 小袴	小袴字伊勢堂下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
242	第7分団 十二所	十二所字上城	存続	機能維持のための修繕を実施
243	第7分団 浦山	軽井沢字浦山	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
244	第7分団 猿間	猿間字丹内下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
245	第7分団 別所	十二所字水上	存続	機能維持のための修繕を実施
246	第7分団 沢尻	十二所字宮前	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
247	第7分団 葛原	葛原字前田	存続	機能維持のための修繕を実施
248	第7分団 米白岱	葛原字柳堆	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
249	第7分団 大滝	十二所字後田	存続	機能維持のための修繕を実施
250	第7分団 曲田	曲田字曲田	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
251	第7分団 道目木	道目木字屋布添	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
252	第7分団 軽井沢	軽井沢字軽井沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
253	第7分団 五輪岱	軽井沢字下岱	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施

	施設名	所在地	基本的な方針	
254	第8分団 本郷	花岡町字根井下	存続	建替えを実施
255	第8分団 鳥内	花岡町字鳥内	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
256	第8分団 大森	花岡町字大森野	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
257	第8分団 大森団地	花岡町字大森野	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
258	第8分団 姥沢	花岡町字神山	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
259	第8分団 神山	花岡町字神山	存続	建替えを実施
260	第8分団 桜町	花岡町字姥沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
261	第8分団 泉田	花岡町字アセ石	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
262	第8分団 前田	花岡町字前田	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
263	第8分団 二井山	花岡町字二井山	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
264	第8分団 土目内	花岡町字土目内	存続	機能維持のための修繕を実施
265	第8分団 繫沢	花岡町字繫沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
266	第8分団 白沢	白沢字白沢	存続	機能維持のための修繕を実施
267	第9分団 橋桁	橋桁字橋桁	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
268	第9分団 寺ノ沢	白沢字寺ノ沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
269	第9分団 粕田	粕田字村南	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
270	第9分団 中羽立	粕田字中羽立	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
271	第9分団 清水川	粕田字上羽立東	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
272	第9分団 松原	白沢字松原	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
273	第9分団 長走	長走字長走	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
274	第9分団 陣場	長走字陣場	存続	機能維持のための修繕を実施
275	第10分団 扇田	比内町扇田字白砂	存続	建替えを実施
276	第10分団 独鈷	比内町独鈷字独鈷	存続	機能維持のための修繕を実施
277	第10分団 下味噌内	比内町味噌内字屋布下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
278	第10分団 中味噌内	比内町味噌内字鬼ヶ沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
279	第10分団 上味噌内	比内町味噌内字平ノ神	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
280	第10分団 駒橋	比内町新館字駒橋屋布	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
281	第10分団 沢	比内町独鈷字沢村	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
282	第10分団 日詰	比内町独鈷字日詰	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
283	第11分団 向田	比内町独鈷字橋場	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
284	第11分団 田尻	比内町中野字田尻塚ノ台	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
285	第11分団 五日市	比内町中野字五日市袋	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
286	第11分団 中野	比内町中野字上客路橋	存続	機能維持のための修繕を実施
287	第11分団 長内沢	比内町中野字東長内沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
288	第11分団 森合	比内町大葛字上森合	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
289	第11分団 長部	比内町大葛字長部川反	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
290	第11分団 大渡	比内町大葛字大渡上段	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
291	第11分団 大谷	比内町大葛字岩下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
292	第11分団 森越	比内町大葛字森越	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
293	第11分団 大葛	比内町大葛字大葛家後	存続	機能維持のための修繕を実施



	施設名	所在地	基本的な方針	
294	第12分団 水無	比内町笹館字前田野	存続	機能維持のための修繕を実施
295	第12分団 達子	比内町達子字相善廻	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
296	第12分団 笹館下	比内町笹館字笹館	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
297	第12分団 羽立	比内町笹館字羽立	存続	建替えを実施
298	第12分団 小新田	比内町笹館字小新田	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
299	第12分団 大巻	比内町谷地中宇大巻	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
300	第12分団 弥助	比内町谷地中宇弥助	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
301	第12分団 谷地中	比内町谷地中宇谷地中	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
302	第12分団 片貝	比内町片貝字伊勢堂北	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
303	第12分団 寺崎	比内町八木橋字村後	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
304	第12分団 畠沢	比内町八木橋字畠沢岱	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
305	第12分団 水沢	比内町白沢水沢字水沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
306	第12分団 小坪沢	比内町小坪沢字屋敷岱	存続	機能維持のための修繕を実施
307	第12分団 板戸	比内町八木橋字板戸	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
308	第12分団 八木橋	比内町八木橋字八木橋	存続	機能維持のための修繕を実施
309	第12分団 白沢	比内町白沢水沢字家ノ前	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
310	第12分団 沼田	比内町笹館字中沼田	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
311	第12分団 前田野	比内町片貝字伊勢堂東	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
312	第13分団 早口	早口字上野	存続	機能維持のための修繕を実施
313	第13分団 本郷	早口字上屋敷	存続	機能維持のための修繕を実施
314	第13分団 岩野目	早口字岩野目	存続	機能維持のための修繕を実施
315	第13分団 大野	早口字堤の岱	存続	建替えを実施
316	第14分団 山田	山田字山田	存続	機能維持のための修繕を実施
317	第14分団 岩瀬	岩瀬字大柳	存続	機能維持のための修繕を実施
318	第14分団 赤川	岩瀬字赤川	存続	建替えを実施
319	第14分団 越山	岩瀬字家下	存続	建替えを実施
320	第15分団 二井田	二井田字贄ノ里	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
321	大館市消防署北分署 釈迦内新館	釈迦内字土肥	存続	機能維持のための修繕を実施
322	田代防災備蓄倉庫	岩瀬字下軽石野	存続	機能維持のための修繕を実施
323	大館水防倉庫	長木川南	廃止	北分署釈迦内新館に集約化
324	消防備蓄倉庫	松峰字西松峰	存続	機能維持のための修繕を実施
325	総務課観音堂倉庫	観音堂	存続	機能維持のための修繕を実施
326	旧環境緑化木生産施設	扇田道下	存続	機能維持のための修繕を実施
327	大滝温泉倉庫	大滝字後田	存続	機能維持のための修繕を実施
328	自動車車庫 観音堂	観音堂	存続	一部建替えを実施
329	建設機械車庫 田代	早口字上野	存続	機能維持のための修繕を実施
330	除雪ステーション 比内	比内町扇田字長坂	存続	機能維持のための修繕を実施
331	長岡車庫	比内町扇田字長岡	存続	機能維持のための修繕を実施

### 3 施設管理に関する基本的な方針

	施設名	所在地	基本的な方針
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎については、良好な行政サービスの提供、来庁者の安全確保などの機能保全に努めながら、適正な維持管理を図る。</li> <li>・消防施設については、消防本部をはじめ2分署の建替えを進めていくほか、各分団の施設は大館市消防団再編計画に基づいた適正配置を進める。</li> <li>・倉庫や車庫などについては、必要性の高い施設は一部建替えなどにより存続させ、老朽化が著しく危険性が高い施設は解体処分を進める。</li> </ul>

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

総務部総務課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市役所 本庁舎	施設面積	7,330.58 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字中城20番地	建設年	令和 2 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造地上 6 階ほか
特記事項	基礎免震構造		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 市民サービスの提供及び防災拠点としての機能を維持するため、定期的な点検等を実施し要是正箇所の早期補修により、安全面を確保する。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 38 年以上 】

耐用年数以上の使用を目標とする。
------------------

## 4 管理上の課題等

## 5 管理に関する実施方針

定期的な点検の実施による、機能維持のための早期補修を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	委託費（実施設計）	62,800	
R01	新庁舎建設工事、本庁舎アスベスト調査	743,812	
R02	新庁舎建設工事、本庁舎解体設計	3,070,223	
R03	本庁舎解体工事	293,806	
R04	新庁舎建設工事（外構工事ほか）設計業務	14,184	
R05	新庁舎建設工事（外構工事ほか）	300,600	
R06	新庁舎建設工事（外構工事ほか）	131,400	
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		4,616,825	

### （参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	23,107	23,147	23,795	
運用コスト	8,107	8,138	15,009	
修繕コスト	665	609	719	
その他	536	474	605	
（合計）	32,415	32,368	40,128	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	62	61	63	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	比内総合支所
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市役所 比内庁舎	施設面積	5,385.83 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町扇田字新大堤下93番地6	建設年	平成 9 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 比内地域の行政の窓口として、今後も必要な施設であることから、継続して使用していく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 25 年以上使用 】

耐用年数までの 25 年（令和 29 年）までは、機能維持のための修繕等を実施しながら使用する。目標使用年数経過後は、建物や利用状況を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

築 20 年以上経過し、エントランスや防災監視盤、エレベータ等、庁舎内の施設機器の老朽化が見られるため、随時修繕が必要。

## 5 管理に関する実施方針

- ・老朽化したエントランス修繕、部品供給の終了した防災監視盤、中央監視装置、電気時計拡声設備の更新を実施する。
- ・部品供給の終了したエレベーターの更新を実施する。
- ・部品供給の終了した空調熱源設備の更新を実施する。
- ・更新推奨年数を超過している受変電設備ほか更新を実施する。
- ・適宜機能維持にかかる小規模修繕を実施する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	エントランス修繕	1,257	
R03			
R04	空調熱源設備更新、建築設備更新工事実施設計(中央監視盤、エレベータ、受変電設備、防災監視盤、電気時計拡声設備)	6,490	
R05	空調熱源設備更新工事、建築設備更新工事実施設計(中央監視盤、受変電設備、防災監視盤、電気時計拡声設備)	157,083	
R06	建築設備更新工事実施設計(中央監視盤、受変電設備、防災監視盤、電気時計拡声設備)、エレベータ更新工事	135,463	
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		300,293	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	11,933	12,137	12,719	
運用コスト	15,445	15,727	14,966	
修繕コスト	612	1,417	4,158	
その他	971	1,475	1,285	
(合計)	28,961	30,756	33,128	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	391	1	1	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	田代総合支所
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市役所 田代庁舎	施設面積	3,128.80 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字上野43番地1	建設年	昭和 53 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造地上3階地下2階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 市の行政事務の中核施設として、各種の行政サービスを提供する場所として設置されている。大館市本庁舎建設基本計画上、本庁新庁舎が完成しても令和22年度までは、田代総合支所は存続するため、この方針に基づき機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

今後10年程で耐用年数を迎えることになるが、平成29年度において耐震補強を行っており、機能維持のための修繕等を実施しながら、今後20年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、その後の存続等について検討する。
--

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>・安全性に支障のある損傷箇所は現在ない。</li><li>・機能維持のための計画的な修繕が必要である。</li></ul>
---

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、老朽化した設備に対する必要最低限の修繕等を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	空調設備更新実施設計	1,177	
R02	空調設備・自動火災報知設備・受変電設備機器更新	34,082	
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		35,259	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	5,389	5,591	5,284	
運用コスト	3,946	4,873	4,620	
修繕コスト	432	358	2,120	
その他	494	452	473	
(合計)	10,261	11,274	12,497	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	366	367	381	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 観光交流スポーツ部観光課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市役所 三ノ丸庁舎	施設面積	624.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字三ノ丸13番地19	建設年	昭和 50 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 令和3年度より、観光課・林政課が入所する三ノ丸庁舎として使用している。 また、秋田犬ツーリズム・環境保全センター・市職労働組合も入所していることから、経年劣化による建物や設備の補修・修繕を実施しながら継続使用する。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 耐用年数満了まで 】

法務局の移転後に空いた建物を平成14年3月に購入したものであり、その後、改修や修繕を実施してきていることから、今後も継続して使用できる状態にある。  
目標使用年数経過後は、状態を見ながら解体を検討する。

## 4 管理上の課題等

現状、大規模改修等を要する箇所はないが、経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最小限の修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,343	1,547	1,563	
運用コスト	1,761	2,304	2,360	
修繕コスト	170	48	89	
その他	11	11	334	
(合計)	3,285	3,910	4,346	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	消防本部消防総務課
-----	-----------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市消防本部	施設面積	1,889.05 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 根下戸新町1番1号	建設年	昭和 48 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	建替えを実施
「基本的な方針の考え方」 当該施設は昭和 48 年 12 月の建設から 47 年が経過し、経年劣化が進行しているが、市の防災拠点として必要不可欠な施設であるため、機能維持のための修繕を実施しつつ、田代分署建替え後に整備計画を立案する 平成 26 年に建設した高機能指令センターは存続し継続使用する。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和 13 年以降を目処に建替え 】

市の防災拠点として必要不可欠な施設であるため、必要最小限の修繕を実施しつつ、今後 10 年以降の使用を目途に建替えする。

## 4 管理上の課題等

・平成 22 年に耐震診断を実施し、耐震性に問題はなかったが、経年劣化が懸念される。  
・急務とされる大規模修繕はないが、建物や冷暖房設備、衛生設備等に関して、部分的補修などの定期的なメンテナンスを要する。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、建物や設備の機能維持に必要な修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	13,347	13,476	13,848	
運用コスト	3,363	5,138	5,198	
修繕コスト	0	0	0	
その他	80	80	80	
(合計)	16,790	18,694	19,126	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	21	16	16	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	消防本部消防総務課
-----	-----------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市消防署北分署	施設面積	441.17 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 釈迦内字稲荷山下264番地	建設年	昭和 46 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造一部鉄骨造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	建替えを実施
「基本的な方針の考え方」 建物全体の老朽化が著しく、新耐震基準が施行される以前の建物であるため、安全性に大きな問題がある。北地区の防災拠点として必要不可欠な施設であるため、早急に建替えする必要があることから、消防署北分署庁舎建設事業として事業化し、令和3年2月に基本構想を策定した。令和5・6年度で建設工事。令和7年度からの新庁舎開庁を目指している。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和6年度まで 】

北地区の防災拠点として必要不可欠な施設であるため、必要最小限の修繕を実施しつつ、新庁舎開庁まで現庁舎を維持する。
--

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>・新耐震基準が施行される以前の建物であり老朽化が著しく、安全性に問題がある。</li><li>・給排水をはじめとする設備全般が古く、安全面・衛生面に問題を抱えている。</li></ul>
---

## 5 管理に関する実施方針

建物、設備の修繕は必要最小限とする。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	敷地地質調査、測量業務等	9,355	(実績額)
R04	実施設計、用地取得等	41,310	
R05	庁舎建設工事等	437,950	
R06	旧庁舎解体等	44,463	
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		533,078	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	36	36	27	
運用コスト	682	1,460	1,419	
修繕コスト	0	0	0	
その他	18	19	19	
(合計)	736	1,515	1,465	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	消防本部消防総務課
-----	-----------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市消防署田代分署	施設面積	251.39 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字深沢岱36番地51	建設年	昭和 48 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	建替えを実施
「基本的な方針の考え方」 当該施設は昭和 48 年 12 月の建設から 48 年以上経過し、経年劣化が進行しているが、田代地域の防災拠点として必要不可欠な施設であるため、機能維持のための修繕を実施しながら建替えする。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和 11 年度を目処に建替え 】

田代地域の防災拠点として必要不可欠な施設であるため、必要最小限の修繕を実施しつつ、令和 11 年度を目途に建替えする。
---

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>平成 26 年に耐震診断を実施した結果、2 階部分について東西方向の揺れに対する弱さが指摘され、安全性に問題を抱えている。</li><li>急務とされる大規模修繕はないが、建物、設備全般に部分的補修などの定期的なメンテナンスを要する。</li></ul>
---

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、建物や設備の機能維持に必要な修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09	敷地地質調査、測量業務等	9,355	
R10	実施設計、用地取得等	41,310	
R11	庁舎建設工事等	437,950	
R12	旧庁舎解体等	44,463	
R13			
合 計		533,078	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	36	36	27	
運用コスト	835	1,396	1,346	
修繕コスト	0	0	0	
その他	2	2	2	
(合計)	873	1,434	1,375	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	1	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	



個別施設計画 個別票(消防団施設)

作成日:平成30年3月13日(変更:変更:令和5年3月20日)

※施設評価 A:耐用年数前 B:耐用年数を経過したが、比較的良好 C:耐用年数を経過し、老朽化

	施設名称	施設面積 (㎡)	建設年	耐用年数 (年)	施設評価	所在地	基本的な方針		目標使用 年数	管理上の課題等	管理に関する実施方針	管理に関する実施計画		
							存続	実施方針				実施年度	内容	概算額(千円)
191	第1分団 東台	297.42	S56	34	B	東台五丁目	存続	機能維持のための修繕を実施	R19	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
192	第1分団 田町	77.27	S43	38	B	字大館	存続	建替えを実施	R12	老朽化が著しく、危険箇所もあり。	建替えまでは必要最小限の修繕を実施する。	R12	建替え	39,000
193	第1分団 池内	9.94	S63	15	B	池内字池内	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R20	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
194	第1分団 根下戸	9.94	H04	15	B	根下戸町	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R24	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
195	第1分団 舟場	9.94	S57	15	B	根下戸字下袋	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R14	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
196	第1分団 餌釣	16.56	H25	17	A	餌釣字屋敷	存続	機能維持のための修繕を実施	R35	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
197	第1分団 羽立	9.94	S63	15	B	山館字八幡下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R20	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
198	第1分団 中山	9.94	H05	15	B	中山字中山	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R25	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
199	第2分団 常盤木町	69.51	S47	38	B	常盤木町	存続	建替えを実施	R08	老朽化が著しく、危険箇所もあり。	建替えまでは必要最小限の修繕を実施する。	R08	建替え	39,000
200	第2分団 片山	9.94	H01	15	B	片山町一丁目	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R21	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
201	第2分団 餅田	9.94	H04	15	B	餅田二丁目	存続	建替えを実施	R06	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	建替えまでは必要最小限の修繕を実施する。	R06	建替え	6,400
202	第2分団 立花	9.94	S59	15	B	立花字塚ノ下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R16	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
203	第2分団 川口	23.18	S59	17	B	川口字長里	存続	機能維持のための修繕を実施	R23	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
204	第2分団 横岩	9.94	H06	15	B	川口字大道下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R26	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
205	第3分団 御成町	117.15	S33	34	C	御成町一丁目	存続	建替えを実施	R09	老朽化が著しく、危険箇所もあり。	建替えまでは必要最小限の修繕を実施する。	R09	建替え	39,000
206	第3分団 上代野	9.93	H10	15	B	上代野字八幡岱	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R30	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
207	第3分団 下代野	9.94	S58	15	B	下代野字下代野	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R15	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
208	第3分団 芦田子	9.94	S57	15	B	芦田子字天下道上	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R14	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
209	第3分団 塞ノ神	9.94	S61	15	B	芦田子字芦田子	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R18	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
210	第3分団 天下町	29.81	H02	15	B	下代野字天下道下	存続	機能維持のための修繕を実施	R25	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
211	第3分団 小茂内	9.93	H12	15	B	茂内字道南	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R32	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
212	第3分団 茂内屋敷	23.18	S56	17	B	雪沢字上谷地	存続	機能維持のための修繕を実施	R18	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
213	第3分団 新沢	16.56	R01	17	A	雪沢字下雪沢	存続	機能維持のための修繕を実施	R39	当面問題ないが、将来的に部分的補修等を要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
214	第3分団 石淵	9.94	H03	15	B	雪沢字石淵	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R23	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
215	第3分団 水沢	9.94	H04	15	B	雪沢字水沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R24	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
216	第3分団 黒沢	9.94	H05	15	B	雪沢字黒沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R25	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
217	第3分団 二ツ屋	9.94	S60	15	B	雪沢字下二ツ屋	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R17	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
218	第3分団 赤沢	9.94	S63	15	B	雪沢字赤沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R20	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
219	第3分団 籠谷	9.94	H04	15	B	雪沢字籠谷	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R24	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
220	第4分団 釈迦内	90.54	H08	17	B	釈迦内字上大留	存続	機能維持のための修繕を実施	R29	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
221	第4分団 松木	9.93	H02	15	B	松木字家下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R22	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
222	第4分団 沼館	9.94	S63	15	B	沼館字下袋	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R20	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
223	第4分団 小釈迦内	9.94	H03	15	B	釈迦内字堤下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R23	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
224	第4分団 獅子ヶ森	9.94	S63	15	B	釈迦内字獅子ヶ森	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R20	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
225	第4分団 松峰	29.70	S50	15	B	松峰字西松峰	存続	建替えを実施	R05	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	建替えまでは必要最小限の修繕を実施する。	R05	建替え	6,400
226	第4分団 長面袋	9.94	H06	15	B	釈迦内字中袋	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R26	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
227	第4分団 商人留	9.94	H05	15	B	商人留字商人留	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R25	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			

個別施設計画 個別票(消防団施設)

作成日:平成30年3月13日(変更:変更:令和5年3月20日)

※施設評価 A:耐用年数前 B:耐用年数を経過したが、比較的良好 C:耐用年数を経過し、老朽化

	施設名称	施設面積 (㎡)	建設年	耐用年数 (年)	施設評価	所在地	基本的な方針		目標使用 年数	管理上の課題等	管理に関する実施方針	管理に関する実施計画		
							存廃	実施方針				実施年度	内容	概算額(千円)
228	第4分団 長面	9.94	H02	15	B	釈迦内字長面	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R22	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
229	第5分団 二井田	72.03	S52	17	B	二井田字贅ノ里	存続	機能維持のための修繕を実施	R16	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
230	第5分団 下川原	9.94	S62	15	B	下川原字向野	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R19	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
231	第5分団 本宮	16.56	R05	17	A	本宮字寺ノ沢	存続	機能維持のための修繕を実施	R20	必要最小限の修繕を要する。	機能維持のため修繕を実施する。	R04	建替え	6,400
232	第5分団 比内前田	9.94	S63	15	B	比内前田字前田	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R20	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
233	第5分団 杉沢	9.93	H08	15	B	比内前田字下前田	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R28	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
234	第5分団 大子内	9.94	S58	15	B	大子内字林ノ上	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R15	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
235	第6分団 赤石	39.74	S51	17	C	赤石字屋布	存続	機能維持のための修繕を実施	R14	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
236	第6分団 檀崎	9.94	H07	15	B	檀崎字大道下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R27	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
237	第6分団 高戸屋	9.94	S61	15	B	檀崎字淀市	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R18	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
238	第6分団 板沢	23.18	S57	17	B	板沢字屋布	存続	機能維持のための修繕を実施	R20	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
239	第6分団 出川	9.94	H01	15	B	出川字上沢岱	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R21	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
240	第6分団 大披	9.93	H11	15	B	大披字大披	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R31	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
241	第6分団 小袴	9.94	S61	15	B	小袴字伊勢堂下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R18	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
242	第7分団 十二所	166.16	S55	17	B	十二所字上城	存続	機能維持のための修繕を実施	R17	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
243	第7分団 浦山	9.94	H06	15	B	軽井沢字浦山	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R26	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
244	第7分団 猿間	9.94	H01	15	B	猿間字丹内下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R21	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
245	第7分団 別所	9.94	H01	15	B	十二所字水上	存続	機能維持のための修繕を実施	R24	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
246	第7分団 沢尻	9.93	H11	15	B	十二所字宮前	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R31	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
247	第7分団 葛原	16.56	R02	17	A	葛原字前田	存続	機能維持のための修繕を実施	R40	当面問題ないが、将来的に部分的補修等を要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
248	第7分団 米白岱	9.94	S62	15	B	葛原字柳堆	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R19	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
249	第7分団 大滝	26.49	S58	17	B	十二所字後田	存続	機能維持のための修繕を実施	R22	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
250	第7分団 曲田	9.94	H05	15	B	曲田字曲田	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R25	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
251	第7分団 道目木	9.94	H05	15	B	道目木字屋布添	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R25	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
252	第7分団 軽井沢	9.94	S63	15	B	軽井沢字軽井沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R20	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
253	第7分団 五輪岱	9.94	S57	15	B	軽井沢字下岱	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R14	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
254	第8分団 本郷	135.75	S40	34	B	花岡町字根井下	存続	建替えを実施	R11	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	建替えまでは必要最小限の修繕を実施する。	R11	建替え	39,000
255	第8分団 鳥内	9.94	S63	15	B	花岡町字鳥内	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R20	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
256	第8分団 大森	9.94	H06	15	B	花岡町字大森野	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R26	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
257	第8分団 大森団地	9.94	S60	15	B	花岡町字大森野	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R17	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
258	第8分団 姥沢	9.94	H03	15	B	花岡町字神山	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R23	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
259	第8分団 神山	9.94	H09	15	B	花岡町字神山	存続	建替えを実施	R07	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	建替えまでは必要最小限の修繕を実施する。	R07	建替え	5,300
260	第8分団 桜町	9.94	S63	15	B	花岡町字姥沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R20	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
261	第8分団 泉田	9.94	H03	15	B	花岡町字アセ石	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R23	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
262	第8分団 前田	9.94	S62	15	B	花岡町字前田	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R19	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
263	第8分団 二井山	9.94	S59	15	B	花岡町字二井山	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R16	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
264	第8分団 土目内	16.56	R03	17	A	花岡町字土目内	存続	機能維持のための修繕を実施	R41	必要最小限の修繕を要する。	機能維持のため修繕を実施する。			



個別施設計画 個別票(消防団施設)

作成日:平成30年3月13日(変更:変更:令和5年3月20日)

※施設評価 A:耐用年数前 B:耐用年数を経過したが、比較的良好 C:耐用年数を経過し、老朽化

	施設名称	施設面積 (㎡)	建設年	耐用年数 (年)	施設評価	所在地	基本的な方針		目標使用 年数	管理上の課題等	管理に関する実施方針	管理に関する実施計画		
							存廃	実施方針				実施年度	内容	概算額(千円)
265	第8分団 繫沢	9.94	H05	15	B	花岡町字繫沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R25	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
266	第9分団 白沢	33.12	H02	17	B	白沢字白沢	存続	機能維持のための修繕を実施	R26	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
267	第9分団 橋桁	9.94	S58	15	B	橋桁字橋桁	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R15	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
268	第9分団 寺ノ沢	9.93	H10	15	B	白沢字寺ノ沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R30	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
269	第9分団 粕田	9.94	H08	15	B	粕田字村南	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R28	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
270	第9分団 中羽立	9.94	H02	15	B	粕田字中羽立	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R22	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
271	第9分団 清水川	9.94	H04	15	B	粕田字上羽立東	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R24	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
272	第9分団 松原	9.94	H09	15	B	白沢字松原	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R29	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
273	第9分団 長走	9.94	H07	15	B	長走字長走	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R27	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
274	第9分団 陣場	16.56	H29	17	A	長走字陣場	存続	機能維持のための修繕を実施	R37	当面問題ないが、将来的に部分的補修等を要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
275	第10分団 扇田	307.95	S39	38	C	比内町扇田字白砂	存続	建替えを実施	R10	老朽化が著しく、安全性に不安。	建替えまでは必要最小限の修繕を実施する。	R10	建替え	43,000
276	第10分団 独結	33.12	H22	17	A	比内町独結字独結	存続	機能維持のための修繕を実施	R33	当面問題ないが、将来的に部分的補修等を要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
277	第10分団 下味噌内	13.24	S45	15	C	比内町味噌内字屋布下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R15	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
278	第10分団 中味噌内	4.96	H23	15	A	比内町味噌内字鬼ヶ沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R43	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
279	第10分団 上味噌内	7.26	H10	15	B	比内町味噌内字平ノ神	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R30	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
280	第10分団 駒橋	9.94	S63	15	B	比内町新館字駒橋屋布	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R20	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
281	第10分団 沢	8.08	S45	15	C	比内町独結字沢村	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R15	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
282	第10分団 日詰	9.94	H05	15	B	比内町独結字日詰	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R25	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
283	第11分団 向田	9.94	S63	15	B	比内町独結字橋場	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R20	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
284	第11分団 田尻	9.94	S45	15	C	比内町中野字田尻塚ノ台	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R15	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
285	第11分団 五日市	9.94	H05	15	B	比内町中野字五日市袋	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R25	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
286	第11分団 中野	33.12	H28	17	A	比内町中野字上客路橋	存続	機能維持のための修繕を実施	R36	当面問題ないが、将来的に部分的補修等を要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
287	第11分団 長内沢	9.94	H05	15	B	比内町中野字東長内沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R25	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
288	第11分団 森合	13.24	S45	15	C	比内町大葛字上森合	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R15	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
289	第11分団 長部	9.94	H06	15	B	比内町大葛字長部川反	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R26	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
290	第11分団 大渡	14.91	S45	15	C	比内町大葛字大渡上段	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R15	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
291	第11分団 大谷	9.94	H09	15	B	比内町大葛字岩下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R29	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
292	第11分団 森越	13.66	S55	15	B	比内町大葛字森越	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R15	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
293	第11分団 大葛	52.99	H05	15	B	比内町大葛字大葛家後	存続	機能維持のための修繕を実施	R27	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
294	第12分団 水無	33.12	H23	17	A	比内町笹館字前田野	存続	機能維持のための修繕を実施	R34	当面問題ないが、将来的に部分的補修等を要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
295	第12分団 達子	9.94	S45	15	C	比内町達子字相善廻	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R15	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
296	第12分団 笹館下	9.94	H17	15	A	比内町笹館字笹館	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R37	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
297	第12分団 羽立	9.94	H01	15	B	比内町笹館字羽立	存続	建替えを実施	R05	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	建替えまでは必要最小限の修繕を実施する。	R05	建替え	6,400
298	第12分団 小新田	9.94	S63	15	B	比内町笹館字小新田	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R20	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
299	第12分団 大巻	12.42	S56	15	B	比内町谷地中字大巻	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R15	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
300	第12分団 弥助	7.45	H04	15	B	比内町谷地中字弥助	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R24	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
301	第12分団 谷地中	9.94	S45	15	C	比内町谷地中字谷地中	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R15	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			

個別施設計画 個別票(消防団施設)

作成日:平成30年3月13日(変更:変更:令和5年3月20日)

※施設評価 A:耐用年数前 B:耐用年数を経過したが、比較的良好 C:耐用年数を経過し、老朽化

	施設名称	施設面積 (㎡)	建設年	耐用年数 (年)	施設評価	所在地	基本的な方針		目標使用 年数	管理上の課題等	管理に関する実施方針	管理に関する実施計画		
							存廃	実施方針				実施年度	内容	概算額(千円)
302	第12分団 片貝	9.94	H03	15	B	比内町片貝字伊勢堂北	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R23	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
303	第12分団 寺崎	9.94	H02	15	B	比内町八木橋字村後	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R22	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
304	第12分団 畠沢	9.94	H01	15	B	比内町八木橋字畠沢岱	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R21	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
305	第12分団 水沢	9.94	H02	15	B	比内町白沢水沢字水沢	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R22	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
306	第12分団 小坪沢	9.94	H07	15	B	比内町小坪沢字屋敷岱	存続	機能維持のための修繕を実施	R28	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
307	第12分団 板戸	9.94	H17	15	A	比内町八木橋字板戸	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R37	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
308	第12分団 八木橋	16.56	R03	17	A	比内町八木橋字八木橋	存続	機能維持のための修繕を実施	R41	必要最小限の修繕を要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
309	第12分団 白沢	9.94	H06	15	B	比内町白沢水沢字家ノ前	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R26	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
310	第12分団 沼田	9.94	S45	15	C	比内町笹館字中沼田	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R15	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
311	第12分団 前田野	9.94	H06	15	B	比内町片貝字伊勢堂東	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R26	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			
312	第13分団 早口	103.71	S51	31	B	早口字上野	存続	機能維持のための修繕を実施	R15	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
313	第13分団 本郷	29.09	H17	34	A	早口字上屋敷	存続	機能維持のための修繕を実施	R31	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
314	第13分団 岩野目	26.98	H17	34	A	早口字岩野目	存続	機能維持のための修繕を実施	R32	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
315	第13分団 大野	28.97	S48	34	B	早口字堤の岱	存続	建替えを実施	R15	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	建替えまでは必要最小限の修繕を実施する。	R15	建替え	6,400
316	第14分団 山田	61.43	H17	17	A	山田字山田	存続	機能維持のための修繕を実施	R30	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
317	第14分団 岩瀬	51.66	S57	31	B	岩瀬字大柳	存続	機能維持のための修繕を実施	R21	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	機能維持のため修繕を実施する。			
318	第14分団 赤川	29.17	S46	34	B	岩瀬字赤川	存続	建替えを実施	R13	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	建替えまでは必要最小限の修繕を実施する。	R13	建替え	6,400
319	第14分団 越山	25.42	S47	34	B	岩瀬字家下	存続	建替えを実施	R14	部分的補修等の定期的なメンテナンスを要する。	建替えまでは必要最小限の修繕を実施する。	R14	建替え	6,400
320	第15分団 二井田	12.42	H10	17	B	二井田字贅ノ里	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施	R30	必要最小限の修繕を要する。	消防団再編後、譲渡または解体を行う。			

3,129.41

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	消防本部消防総務課
-----	-----------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市消防署北分署釈迦内新館	施設面積	502.20 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 釈迦内字土肥35番地1ほか	建設年	昭和 61 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 当該施設は昭和61年11月の建設から31年が経過し、経年劣化が進行しているが、防災資器材の倉庫として重要な施設であるため、老朽化が著しい大館水防倉庫との集約化を実施し、機能維持のための修繕を行いながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

大館水防倉庫との機能集約化（主）を実施。

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

防災資器材の倉庫として、建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況を見ながら、以後の存続について検討する。

## 4 管理上の課題等

外壁の部分的補修などのメンテナンスを要する。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、建物や設備の機能維持に必要な修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	6	7	7	
(合計)	6	7	7	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	消防本部消防総務課
-----	-----------

## 1 施設の概要

施設名称	田代防災備蓄倉庫	施設面積	410.38 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字下軽石野3番地17	建設年	昭和 49 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 当該施設は昭和49年2月の建設から相当年経過し、経年劣化が進行しているが、防災資器材の倉庫として重要な施設であるため、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させる。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

建物の耐用年数を経過しているが、建物の現状などから今後15年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況を見ながら、以後の存続について検討する。
---

## 4 管理上の課題等

外壁の部分的補修などのメンテナンスを要する。
------------------------



## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、建物や設備の機能維持に必要な修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	4	4	4	
修繕コスト	0	0	0	
その他	15	15	16	
(合計)	19	19	20	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 消防本部消防総務課

## 1 施設の概要

施設名称	大館水防倉庫	施設面積	86.11 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字長木川南269番地2	建設年	昭和 27 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	昭和49年 36.43m <sup>2</sup> 増築		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	廃止	北分署釈迦内新館に集約化
「基本的な方針の考え方」 当該施設は昭和27年5月の建設から65年が経過し、耐用年数も大幅に過ぎて老朽化が著しいため、北分署釈迦内新館への施設機能の集約化を実施する。施設機能の集約化後は、建物を解体する。		

## 集約・複合化の検討について

北分署釈迦内新館へ機能集約化（従）を実施。

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 令和5年頃まで使用 】

老朽化が著しいため、令和5年頃までの使用を目途に、北分署釈迦内新館へ施設機能を集約化する。施設機能の集約化後は、建物を解体する。

## 4 管理上の課題等

屋根や外壁等の部分的なメンテナンスを要する。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、建物や設備の機能維持に必要な修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06	解体	1,722	
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		1,722	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	2	2	2	
修繕コスト	0	0	0	
その他	1	2	2	
(合計)	3	4	4	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	消防本部消防総務課
-----	-----------

## 1 施設の概要

施設名称	消防備蓄倉庫	施設面積	33.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 松峰字西松峰175番地3の内	建設年	昭和 55 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 当該施設は昭和55年12月の建設から37年が経過し、経年劣化が進行しているが、防災備蓄品倉庫として重要な施設であるため、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

建物の耐用年数を経過しているが、建物の状況から今後15年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況を見ながら、以後の存続について検討する。
---

## 4 管理上の課題等

外壁の部分的補修などのメンテナンスを要する。
------------------------

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、建物や設備の機能維持に必要な修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	1	1	1	
(合計)	1	1	1	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

総務部総務課

## 1 施設の概要

施設名称	総務課観音堂倉庫	施設面積	25.92 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字観音堂404番地	建設年	平成 9 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 本施設は総務課所管のマイクロバスの車庫であり、車両の良好な状態の保持に必要な施設であるため、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

令和2年改築に合わせて本庁舎敷地内に集約できるのが望ましいが、マイクロバスをいつまで保有するかも未定のため、現状のまま使用する。

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

総務課所管のマイクロバスの保管、維持のため必要な施設であり、マイクロバスを保有している間は機能維持のための修繕等を行い施設を維持していく。今後、マイクロバスを更新せずに保有しなくなった時点で、施設を廃止することになる。

## 4 管理上の課題等

特に修繕を必要とする箇所はないが、屋根・外壁の補修が必要となった場合は適宜実施していきたい。

## 5 管理に関する実施方針

必要最低限の修繕で対応し、施設を維持していく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

産業部林政課

## 1 施設の概要

施設名称	旧環境緑化木生産施設	施設面積	92.74 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字扇田道下39番地1	建設年	昭和 55 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 現在は倉庫・書庫として使用されている施設であり、基本的に今後も存続させていくが、新庁舎の建設時には、利用状況と必要性を確認しながら施設の存続を検討する。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

大きな修繕予定箇所はなく、現状で可能な限り使用していくこととし、今後10年以上の使用を目標とするが、新庁舎建設時には必要性を検討する。

## 4 管理上の課題等

敷地面積が大きいいため、草刈等の維持管理に苦慮している。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、適正な維持管理を図るとともに、倉庫・書庫としての機能維持に必要な修繕のみを行う。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	4	5	4	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	4	5	4	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

観光交流スポーツ部観光課

## 1 施設の概要

施設名称	大滝温泉倉庫	施設面積	66.94 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 大滝字後田44番地18	建設年	昭和 34 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のため修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しハード面での改善が必要であるが、大滝温泉維持管理用品の保管場所として活用していくことに支障がないことから、使用目標年数までは存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

大滝温泉集中管理施設と集約も検討。

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年を目処に使用 】

老朽化が進んでいるため、今後10年の使用を目標に、通常の機能維持のための修繕を実施しながら使用していく。目標使用年数経過後は、建物の状況を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

建物の老朽化の進行による、壁等構造部分の劣化。

## 5 管理に関する実施方針

廃止するまでは必要最低限の修繕等を実施して使用する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	7	7	7	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	7	7	7	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部土木課

## 1 施設の概要

施設名称	自動車車庫 観音堂	施設面積	705.50 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字観音堂403番地ほか	建設年	昭和 41 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	一部建替えを実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>本施設は市保有建設機械の格納庫であり、道路の維持管理作業（除排雪業務含む）を行う車両の良好な状態の保持に必要な施設であるため、機能維持のため部分的な建替えを実施し存続させる。</p>		

## 集約・複合化の検討について

大館・比内・田代地域に施設が分散しているが、地域毎に管理することで、車両の稼働時間短縮や作業の効率化・迅速化が図られるとともに、維持管理上の車両の延命化が図られる。

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和 9 年を目処に一部建替え 】

・道路の維持管理作業（除排雪業務を含む）を行う車両の保有、維持に必要な施設であり、機能維持のための修繕等を行い、施設を維持していく。

・平成 3 9 年を目途に部分的な建替えについて検討し、建替え後も引き続き使用を継続する。

## 4 管理上の課題等

・築 5 1 年が経過しており、経年劣化による損傷箇所が大きく、建替が必要である。

・昭和 5 4 年と昭和 6 0 年、平成 7 年に増築しており、昭和 5 4 年、昭和 6 0 年築の屋根の塗装及びシャッターの取替が必要である。

・今後も定期的にメンテナンスが必要である。

## 5 管理に関する実施方針

- ・築51年が経過している棟のみを建替する。
- ・建替え以外の棟については、機能維持に必要な修繕（屋根の塗替、シャッターの更新等）を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09	部分的な建替え（計画・設計）	6,947	705㎡のうち351㎡を建替え
R10	部分的な建替え（解体）	7,722	705㎡のうち351㎡を建替え
R11	部分的な建替え（建替え）	124,327	705㎡のうち351㎡を建替え
R12			
R13			
合 計		138,996	

### （参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	376	376	376	
運用コスト	489	363	426	
修繕コスト	0	0	0	
その他	45	78	81	
（合計）	910	817	883	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部土木課

## 1 施設の概要

施設名称	建設機械車庫 田代	施設面積	443.48 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字上野46番地8	建設年	昭和 50 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階建
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 本施設は市保有建設機械の格納庫であり、道路の維持管理作業（除排雪業務含む）を行う車両の良好な状態の保持に必要な施設であるため、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

大館・比内・田代地域に施設が分散しているが、地域毎に管理することで、車両の稼働時間短縮や作業の効率化・迅速化が図られるとともに、維持管理上の車両の延命化が図られる。

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

・道路の維持管理作業（除排雪業務を含む）を行う車両の保有、維持に必要な施設であり、機能維持のための修繕等を行い、施設を維持していく。  
・今後 20 年程度の使用を目標に、建物の状況を見ながら、大規模改修や建替え等について検討していく。

## 4 管理上の課題等

建物の老朽化の進行による、壁・屋根等の構造部分や設備の劣化。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持に必要な修繕（屋根の塗替、シャッターの更新等）を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

（参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
（合計）	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部土木課

## 1 施設の概要

施設名称	除雪ステーション 比内	施設面積	782.30 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町扇田字長坂72番地1	建設年	平成 5 年 (耐用年数 25 年)
複合施設名		構造・階数	軽量鉄骨造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>本施設は市保有建設機械の格納庫であり、道路の維持管理作業（除排雪業務含む）を行う車両の良好な状態の保持に必要な施設であるため、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。</p>		

## 集約・複合化の検討について

大館・比内・田代地域に施設が分散しているが、地域毎に管理することで、車両の稼働時間短縮や作業の効率化・迅速化が図られるとともに、維持管理上の車両の延命化が図られる。

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 25 年以上使用 】

・道路の維持管理作業（除排雪業務を含む）を行う車両の保有、維持に必要な施設であり、機能維持のための修繕等を行い、施設を維持していく。

・今後 25 年程度の使用を目途に、建物の状況を見ながら、大規模改修や建替え等について検討していく。

## 4 管理上の課題等

建物の老朽化の進行による、壁・屋根等の構造部分や設備の劣化。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持に必要な修繕（屋根の塗替、シャッターの更新等）を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

（参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
（合計）	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

比内総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	長岡車庫	施設面積	117.39 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町扇田字長岡85番地4	建設年	昭和 40 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	コンクリートブロック造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 スクールバスの車庫として使用しており、今後も必要な施設であることから、建物の機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後 10 年以上は使用する。目標使用年数経過後は、建物や利用状況を見ながら、以後の方針を検討する。

## 4 管理上の課題等

現在大規模な修繕計画はないが、耐用年数が経過しているため、大規模な改修が必要となった場合は、建替えを検討する必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・今後も車庫として使用していくため、当面は現状の維持管理を継続する。
- ・大規模な改修が必要となった場合は、その状況により修繕または建替えを検討する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	1	1	1	
(合計)	1	1	1	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

【総括表】

大館市公共施設等総合管理計画に基づく  
「個別施設計画」(公営住宅)

- 1 計画期間 平成30年4月1日から令和14年3月31日まで  
計画見直し予定年度(令和3年度、令和8年度)
- 2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

	施設名	所在地	基本的な方針	
332	市営水門前住宅	水門前	存続	大規模修繕を実施
333	市営新町住宅	字新町	存続	機能維持のための修繕を実施
334	市営中町住宅	字中町	存続	機能維持のための修繕を実施
335	市営向町住宅	向町	存続	機能維持のための修繕を実施
336	市営片山住宅	片山町二丁目	存続	建替えを実施
337	市営餅田住宅	餅田一丁目	存続	建替えを実施
338	市営第1獅子ヶ森住宅	釈迦内字獅子ヶ森	存続	建替えを実施
339	市営第2獅子ヶ森住宅	釈迦内字台野道上	存続	大規模修繕を実施
340	市営大森野住宅	花岡町字大森野	存続	機能維持のための修繕を実施
341	市営御成町住宅	御成町二丁目	存続	建替えを実施
342	市営狐台住宅	柄沢字狐台	存続	大規模修繕を実施
343	市営前田住宅	花岡町字前田	存続	機能維持のための修繕を実施
344	市営南町住宅	比内町扇田字庚申岱	存続	機能維持のための修繕を実施
345	市営みどり住宅	比内町扇田字上中島	存続	機能維持のための修繕を実施
346	市営大谷地住宅	比内町扇田字大谷地	存続	機能維持のための修繕を実施
347	市営谷地の平住宅	早口字深沢岱	存続	大規模修繕を実施
348	市営中島住宅	岩瀬字羽貫谷地中島	存続	機能維持のための修繕を実施
349	市営早口住宅	早口字弥五郎沢	存続	機能維持のための修繕を実施
350	市営第2早口住宅	早口字上野	存続	機能維持のための修繕を実施
351	市営大谷地特定公共賃貸住宅	比内町扇田字大谷地	存続	機能維持のための修繕を実施

3 施設管理に関する基本的な方針

- ・公営住宅については、需要が高く、老朽化が進行している施設の建替えを順次進める。
- ・存続させていく施設については、良質な公営住宅の機能を保持しながら、適正な維持管理に努め、特に、構造的に長期利用が見込める施設については、計画的な改修や修繕により長寿命化を目指す。

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	建設部都市計画課
-----	----------

## 1 施設の概要

施設名称	市営水門前住宅	施設面積	4,186.97 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字水門前119番地ほか	建設年	平成 6 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	大規模修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しソフト面・ハード面とも良好であり、今後も良好な住宅環境の維持のため必要な施設であることから、大規模修繕（長寿命化型改善）を実施し長期的な存続を図る。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 30 年以上使用 】

鉄筋コンクリート造の耐火構造で、耐用年数を 47 年としているが、長寿命化型改善を図りながら、今後 30 年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、建物の状況等を考慮しながら以降の方針を決定する。
---

## 4 管理上の課題等

現在、劣化等問題は見られないが、今後も長期的な活用を図るため、耐久性の向上や躯体への影響の低減、維持管理の容易性の向上など、予防保全的な改善を行っていく必要がある。
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・長寿命化のための、外壁、屋上防水の改修の実施。
- ・給排水の詰まりの改善。
- ・予防保全型管理による建物の長期利用化。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	屋上防水(長寿命化)	25,114	
R01	屋上防水(長寿命化)	24,217	
R02	外壁補修(長寿命化)	81,730	
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08	通路ほか天井改修(長寿命化)	22,627	
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		153,688	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	126	126	129	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	1,338	905	1,796	
その他	78	87	88	
(合計)	1,542	1,118	2,013	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	12,813	12,878	11,695	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	38	38	35	

## 【個別票】

所管課	建設部都市計画課
-----	----------

## 1 施設の概要

施設名称	市営新町住宅	施設面積	1,238.87 m <sup>2</sup>
所在地	大館市字新町40番地ほか	建設年	平成 29 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 平成 29 年に建築された住宅であり、建物や設備も新しく、中心市街地における住宅環境の維持に必要な施設であることから、適切な時期に予防保全的な修繕を行い、長期的な活用を図りながら存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

P F I 方式による維持管理を実施（令和 15 年まで）。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 50 年以上使用 】

鉄筋コンクリート造の耐火構造で、耐用年数を 47 年としているが、予防保全的な修繕を行いながら、今後 50 年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、建物の状況等を考慮しながら以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

現在、劣化等の問題は生じていないが、今後も長期的な活用を図るため、耐久性の向上や躯体への影響の軽減、維持管理の容易性の向上など、予防保全的な改善を行っていく必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための定期点検や修繕を実施し、適正な維持管理を図る。
- ・予防保全管理による建物の長期利用化を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
-			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,426	1,440	1,453	
運用コスト	467	434	438	
修繕コスト	0	0	0	
その他	29	31	31	
(合計)	1,922	1,905	1,922	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	3,019	3,447	3,498	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	15	15	15	

## 【個別票】

所管課	建設部都市計画課
-----	----------

## 1 施設の概要

施設名称	市営中町住宅	施設面積	1,565.19 m <sup>2</sup>
所在地	大館市字中町34番地	建設年	平成 29 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 平成 29 年に建築された住宅であり、建物や設備も新しく、中心市街地における住宅環境の維持に必要な施設であることから、適切な時期に予防保全的な修繕を行い、長期的な活用を図りながら存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

P F I 方式による維持管理を実施（令和 15 年まで）。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 50 年以上使用 】

鉄筋コンクリート造の耐火構造で、耐用年数を 47 年としているが、予防保全的な修繕を行いながら、今後 50 年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、建物の状況等を考慮しながら以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

現在、劣化等の問題は生じていないが、今後も長期的な活用を図るため、耐久性の向上や躯体への影響の軽減、維持管理の容易性の向上など、予防保全的な改善を行っていく必要がある。



## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための定期点検や修繕を実施し、適正な維持管理を図る。
- ・予防保全管理による建物の長期利用化を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
-			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
H40			
R10			
R12			
R13			
合 計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,712	1,728	1,743	
運用コスト	472	447	452	
修繕コスト	0	0	125	
その他	34	39	39	
(合計)	2,218	2,214	2,359	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	3,719	4,216	4,118	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	18	18	18	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部都市計画課

## 1 施設の概要

施設名称	市営向町住宅	施設面積	2,668.71 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字向町3番地1ほか	建設年	平成 28 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 5 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しソフト面・ハード面とも良好であり、今後も良好な住宅環境の維持のため必要な施設であることから、適切な時期に予防保全的な修繕を行いながら、長期的な活用を図り存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

P F I 方式による維持管理を実施(令和 1 4 年まで)。

## 民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 5 0 年以上使用 】

鉄筋コンクリート造の耐火構造で、耐用年数を 4 7 年としているが、予防保全的な修繕を行いながら、今後 5 0 年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、建物の状況等を考慮しながら以降の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

現在、劣化等問題は見られないが、今後も長期的な活用を図るため、耐久性の向上や躯体への影響の低減、維持管理の容易性の向上など、予防保全的な改善を行っていく必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のために定期点検を実施し、適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理による建物の長期利用化を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	3,234	3,264	3,293	
運用コスト	606	581	572	
修繕コスト	76	0	278	
その他	72	123	75	
(合計)	3,988	3,968	4,218	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	7,585	8,781	8,694	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	33	34	34	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	建設部都市計画課
-----	----------

## 1 施設の概要

施設名称	市営片山住宅	施設面積	1,430.43 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 片山町二丁目1番13号	建設年	昭和 37 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	建替えを実施
「基本的な方針の考え方」 築年から55年以上経過し耐用年数を越えているが、需要及び利便性などから建替えにより存続させていく。 令和7年までは建物の安全性を確認して維持保全を行い、令和7年以降に建替えを実施する。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和7年以降を目処に建替え 】

令和7年までは建物の安全性を確認して維持保全(修繕)を行い、令和7年以降に建替えを実施する。
--

## 4 管理上の課題等

老朽化による、建物躯体の劣化や設備の損傷。
-----------------------

## 5 管理に関する実施方針

建替えまでの間、安全性、機能性を維持し、必要最小限の修繕を行う。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06	実施設計	22,339	
R07	建替え	220,800	
R08	建替え	220,800	
R09	建替え	220,800	
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		684,739	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	468	602	464	
その他	18	18	18	
(合計)	486	620	482	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	1,713	1,593	1,579	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	25	25	23	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	建設部都市計画課
-----	----------

## 1 施設の概要

施設名称	市営餅田住宅	施設面積	5,771.02 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 餅田一丁目17番74号ほか	建設年	昭和 43 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	コンクリートブロック造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	建替えを実施
「基本的な方針の考え方」 築年から約50年を経過し耐用年数を越えているが、需要及び利便性などから建替えにより存続させていく。 令和14年までは建物の安全性を確認して維持保全を行い、令和14年以降に建替えを実施する。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和14年以降を目処に建替え 】

令和14年までは建物の安全性を確認して維持保全(修繕)を行い、令和14年以降に建替えを実施する。
--

## 4 管理上の課題等

老朽化による、建物躯体の劣化や設備の損傷。
-----------------------

## 5 管理に関する実施方針

建替えまでの間、安全性、機能性を維持し、必要最小限の修繕を行う。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		0	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	3,608	1,948	3,552	
その他	498	522	626	
(合計)	4,106	2,470	4,178	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	9,419	8,868	8,629	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	103	102	92	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	建設部都市計画課
-----	----------

## 1 施設の概要

施設名称	市営第1獅子ヶ森住宅	施設面積	3,757.24 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 釈迦内字獅子ヶ森1番地ほか	建設年	昭和 41 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	コンクリートブロック造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	建替えを実施
「基本的な方針の考え方」 築年から50年以上経過し耐用年数を越えているが、利用及び利便性などから建替えにより存続させていく。 令和9年までは建物の安全性を確認して維持保全を行い、令和9年以降に建替えを実施する。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和9年以降を目処に建替え 】

令和9年までは建物の安全性を確認して維持保全(修繕)を行い、令和9年以降に建替えを実施する。
--

## 4 管理上の課題等

建替えまでの間、安全性、機能性を維持し、必要最小限の修繕を行う。
----------------------------------



## 5 管理に関する実施方針

建替えまでの間、安全性、機能性を維持し、必要最小限の修繕を行う。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08	実施設計	44,117	
R09	建替え	480,000	
R10	建替え	480,000	
R11	建替え	480,000	
R12			
R13			
合 計		1,484,117	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	1	0	
修繕コスト	1,500	877	1,760	
その他	126	129	134	
(合計)	1,626	1,007	1,894	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	6,368	6,103	5,559	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	60	60	53	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	建設部都市計画課
-----	----------

## 1 施設の概要

施設名称	市営第2獅子ヶ森住宅	施設面積	4,722.17 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 釈迦内字台野道上9番地2	建設年	昭和 58 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造3階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	大規模修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しソフト面・ハード面とも改善が必要であるが、今後も良好な住宅環境の維持のため必要な施設であることから、大規模修繕（長寿命化型改善）を実施し長期的な存続を図る。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

鉄筋コンクリート造の耐火構造で、耐用年数を47年としているが、長寿命化型改善を図りながら、今後20年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、建物の状況等を考慮しながら以降の方針を決定する。
---

## 4 管理上の課題等

現在、劣化等問題は見られないが、今後も長期的な活用を図るため、耐久性の向上や躯体への影響の低減、維持管理の容易性の向上など、予防保全的な改善を行っていく必要がある。
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・長寿命化のための、外壁、屋上防水の修繕の実施。
- ・長寿命化のための受水槽の修繕。
- ・予防保全型管理による建物の長期利用化。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	屋上防水改修(長寿命化)	18,205	
R06	屋上防水改修(長寿命化)	18,205	
R07	屋上防水改修(長寿命化)	9,103	
R08	外壁改修(長寿命化)	81,200	
R09	外壁改修(長寿命化)	81,200	
R10	外壁改修(長寿命化)	40,600	
R11			
R12			
R13			
合 計		248,513	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	647	676	814	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	2,595	1,253	1,029	
その他	108	111	215	
(合計)	3,350	2,040	2,058	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	9,562	9,164	6,959	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	38	39	32	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部都市計画課

## 1 施設の概要

施設名称	市営大森野住宅	施設面積	811.82 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 花岡町字大森野33番地1ほか	建設年	令和 2 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	住宅 7 棟		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 木造住宅で、改築したばかりなので一定の居住性や安全性が確保されている。機能維持のために定期点検を実施し、適切な時期に予防保全的な修繕を行い、長期的な活用を図り存続させていく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後30年以上使用 】

木造住宅を30年程度の使用を目標としていることから、今後30年以上を使用目標に機能維持し長期的な活用を図る。目標使用年数経過後は、建物の状況や入居戸数を見ながら、以後の方針を決める。

## 4 管理上の課題等

当面は安全性、機能性を維持し、定期的な点検を行う。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
---

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	基本及び実施設計、解体工事ほか	39,500	基本及び実施設計10,900千円
R01	建替え(集約)建物工事ほか	240,700	
R02	建替え(集約)建物工事、解体工事ほか	97,086	
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		377,286	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	213	
運用コスト	0	0	58	
修繕コスト	23	44	19	
その他	45	25	68	
(合計)	68	69	358	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	770	476	1,317	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	10	10	14	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	建設部都市計画課
-----	----------

## 1 施設の概要

施設名称	市営御成町住宅	施設面積	2,488.30 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 御成町二丁目4番12号ほか	建設年	昭和 45 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 5 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	建替えを実施
「基本的な方針の考え方」 築年から45年以上経過し老朽化しているが、需要及び利便性などから、建替えにより存続させていく。建替えは、建築場所の検討を行った上で、令和9年以降に実施する。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和9年以降を目処に建替え 】

令和9年までは建物の安全性を確認して維持保全(修繕)を行い、令和9年以降に建替えを実施する。
--

## 4 管理上の課題等

老朽化により、給排水管やコンクリートの防水効果の低下(劣化)により水漏れが発生している。
--

## 5 管理に関する実施方針

建替えまでの間、安全性、機能性を維持し、必要最小限の修繕を行う。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R1			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8	実施設計	29,150	
R9	建替え	294,400	
R10	建替え	294,400	
R11	建替え	294,400	
R12			
R13			
合 計		912,350	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	140	140	143	
運用コスト	321	296	322	
修繕コスト	360	121	841	
その他	2,283	2,321	2,284	
(合計)	3,104	2,878	3,590	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	3,741	3,436	3,264	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	38	38	33	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	建設部都市計画課
-----	----------

## 1 施設の概要

施設名称	市営狐台住宅	施設面積	2,248.58 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 柄沢字狐台7番地9ほか	建設年	昭和 62 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	大規模修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」  類似施設と比較しソフト面・ハード面とも良好であり、今後も良好な住宅環境の維持のため必要な施設であることから、大規模修繕（長寿命化型改善）を実施し長期的な存続を図る。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

<p>鉄筋コンクリート造の耐火構造で、耐用年数を 47 年としているが、長寿命化型改善を図りながら、今後 20 年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、建物の状況等を考慮しながら以降の方針を決定する。</p>
--

## 4 管理上の課題等

<p>現在、劣化等問題は見られないが、今後も長期的な活用を図るため、耐久性の向上や躯体への影響の低減、維持管理の容易性の向上など、予防保全的な改善を行っていく必要がある。</p>
---



## 5 管理に関する実施方針

- ・長寿命化のための、外壁、屋上防水の改修の実施。
- ・予防保全型管理による建物の長期利用化。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04	外壁補修、屋上防水実施設計	1,860	
R05	外壁補修、屋上防水(長寿命化)	29,810	
R06	外壁改修1号棟(長寿命化)	51,227	
R07	外壁改修2号棟(長寿命化)	25,289	
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		108,186	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	323	455	513	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	537	658	649	
その他	140	78	176	
(合計)	1,000	1,191	1,338	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	7,419	7,711	7,856	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	23	23	21	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部都市計画課

## 1 施設の概要

施設名称	市営前田住宅	施設面積	1,539.21 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 花岡町字前田162番地29	建設年	平成 15 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 木造住宅で、築年、耐用年数から一定の居住性や安全性が確保されている。機能維持のために定期点検を実施し、適切な時期に予防保全的な修繕を行い、長期的な活用を図り存続させていく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

木造住宅を30年程度の使用を目標としていることから、今後15年以上を使用目標に機能維持し、長期的な活用を図る。目標使用年数経過後は、建物の状況や入居戸数を見ながら、以後の方針を決める。
--

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>・安全性、機能性を維持し、定期的な点検により予防保全的な修繕を行う必要がある。</li><li>・電気設備(IH、温水器)など設置から10年以上が経過し、修繕が多くなっている。</li></ul>
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・電気設備などの修繕を適時行っていく。
- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	1,142	993	1,146	
その他	83	85	87	
(合計)	1,225	1,078	1,233	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	4,758	4,034	3,496	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	22	22	21	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部都市計画課

## 1 施設の概要

施設名称	市営南町住宅	施設面積	730.49 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町扇田字庚申岱6番地3	建設年	平成 18 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 木造住宅で、築年、耐用年数から一定の居住性や安全性が確保されている。機能維持のために定期点検を実施し、適切な時期に予防保全的な修繕を行い、長期的な活用を図り存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

木造住宅を30年程度の使用を目標としていることから、今後20年以上を使用目標に機能維持し、長期的な活用を図る。目標使用年数経過後は、建物の状況や入居戸数を見ながら、以後の方針を決める。
--

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>・安全性、機能性を維持し、定期的な点検により予防保全的な修繕を行う必要がある。</li><li>・電気設備(IH、温水器)など設置から10年以上が経過し、修繕が多くなっている。</li></ul>
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・電気設備などの修繕を適時行っていく。
- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	44	39	34	
修繕コスト	487	823	649	
その他	45	46	47	
(合計)	576	908	730	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	2,641	2,654	3,075	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	11	11	11	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部都市計画課

## 1 施設の概要

施設名称	市営みどり住宅	施設面積	1,592.50 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町扇田字上中島13番地4	建設年	昭和 58 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 木造住宅で築年から34年となるが、居住性や安全性が確保されている。機能維持のために定期点検を実施し、適切な時期に予防保全的な修繕を行い、長期的な利活用を図り存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

木造住宅で築後34年となるが、機能維持のための予防保全的な修繕や個別改善を行い、今後10年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、建物の状況や入居戸数を見ながら、以後の方針を決める。
--

## 4 管理上の課題等

安全性、機能性を維持する予防保全的な修繕、外壁塗装、屋根塗装など実施する必要がある。
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・外壁塗装、屋根塗装などの修繕を適時行っていく。
- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	防護柵更新工事	2,706	
R04	防護柵更新工事	3,600	
R05	防護柵更新工事	3,660	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		9,966	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	359	1,072	2,283	
その他	97	77	138	
(合計)	456	1,149	2,421	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	4,928	4,604	4,717	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	24	24	23	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部都市計画課

## 1 施設の概要

施設名称	市営大谷地住宅	施設面積	8,200.44 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町扇田字大谷地26番地1	建設年	平成 4 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 木造住宅で築年から25年以上経過しているが、築年、耐用年数から一定の居住性や安全性が確保されている。機能維持のために定期点検を実施し、適切な時期に予防保全的な修繕を行い、長期的な利活用を図り存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

木造住宅で築後25年以上となるが、機能維持のための予防保全的な修繕や個別改善を行い、今後15年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、建物の状況や入居戸数を見ながら、以後の方針を決める。

## 4 管理上の課題等

・安全性、機能性を維持する予防保全的な修繕、外壁塗装、屋根塗装など実施する必要がある。  
・老朽化から温水器、ボイラーの設備の修繕が多くなっている。



## 5 管理に関する実施方針

- ・外壁塗装、屋根塗装などの修繕を適時行っていく。
- ・温水器、ボイラー等の設備の修繕を適時行っていく。
- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	屋根外壁塗装工事	9,515	
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		9,515	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	4,088	4,525	3,253	
その他	400	354	372	
(合計)	4,488	4,879	3,625	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	29,084	29,330	27,284	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	101	102	93	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	建設部都市計画課
-----	----------

1 施設の概要

施設名称	市営谷地の平住宅	施設面積	1,422.06 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字深沢岱40番地4ほか	建設年	平成 10 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	大規模修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」                  類似施設と比較しソフト面で改善が必要であるが、今後も良好な住宅環境の維持のため必要な施設であることから、大規模修繕（長寿命化型改善）を実施し長期的な存続を図る。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後 30 年以上使用 】

<p>鉄筋コンクリート造の耐火構造で、耐用年数を 47 年としているが、長寿命化型改善を図りながら、今後 30 年以上の使用を目標とする。目標年数経過後は、建物の状況等を考慮しながら以降の方針を決定する。</p>
--

4 管理上の課題等

<p>現在、劣化等問題は見られないが、今後も長期的な活用を図るため、耐久性の向上や躯体への影響の低減、維持管理の容易性の向上など、予防保全的な改善を行っていく必要がある。</p>
---

## 5 管理に関する実施方針

- ・長寿命化のための、外壁、屋上防水の修繕の実施。
- ・予防保全型管理による建物の長期利用化。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	屋根防水改修工事	6,535	
R03			
R04	外壁補修、屋上防水実施設計	1,860	
R05			
R06	外壁改修、屋上防水(長寿命化)A棟	18,876	
R07	外壁改修、屋上防水(長寿命化)B棟	13,739	
R08	外壁改修、屋上防水(長寿命化)C棟	23,551	
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		64,561	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	385	448	348	
その他	113	53	54	
(合計)	498	501	402	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	2,752	2,820	2,430	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	11	12	9	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部都市計画課

## 1 施設の概要

施設名称	市営中島住宅	施設面積	806.48 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字羽貴谷地中島21番地63	建設年	平成 1 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 木造住宅で築年から約30年となるが、居住性や安全性が確保されている。機能維持のために定期点検を実施し、適切な時期に予防保全的な修繕を行い、長期的な利活用を図り存続させていく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

木造住宅で築後約30年となるが、機能維持のための予防保全的な修繕や個別改善を行い、今後10年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、建物の状況や入居戸数を見ながら、以後の方針を決める。
---

## 4 管理上の課題等

安全性、機能性を維持する予防保全的な修繕、外壁塗装を実施する必要がある。
--------------------------------------

## 5 管理に関する実施方針

- ・外壁塗装などの修繕を適時行っていく。
- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	117	418	79	
その他	24	24	25	
(合計)	141	442	104	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	3,017	2,439	2,043	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	12	12	10	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部都市計画課

## 1 施設の概要

施設名称	市営早口住宅	施設面積	836.07 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字弥五郎沢1番地5	建設年	平成 15 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 2 階
特記事項	定住化促進住宅		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 木造住宅で、築年、耐用年数から一定の居住性や安全性が確保されている。機能維持のために定期点検を実施し、適切な時期に予防保全的な修繕を行い、長期的な活用を図り存続させていく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

木造住宅を30年程度の使用を目標としていることから、今後15年以上を使用目標に機能維持し、長期的な活用を図る。目標使用年数経過後は、建物の状況や入居戸数を見ながら、以後の方針を決める。
--

## 4 管理上の課題等

安全性、機能性を維持し、定期的な点検により予防保全的な修繕を行う必要がある。
--

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	219	239	245	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	511	3,184	953	
その他	79	35	140	
(合計)	809	3,458	1,338	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	4,727	4,266	4,324	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	10	11	11	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部都市計画課

## 1 施設の概要

施設名称	市営第2早口住宅	施設面積	836.07 m <sup>2</sup>
所在地	大館市早口字上野47番地1	建設年	平成16年(耐用年数22年)
複合施設名		構造・階数	木造2階
特記事項	定住化促進住宅		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 木造住宅で、築年、耐用年数から一定の居住性や安全性が確保されている。機能維持のために定期点検を実施し、適切な時期に予防保全的な修繕を行い、長期的な活用を図り存続させていく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

木造住宅を30年程度の使用を目標としていることから、今後15年以上を使用目標に機能維持し、長期的な活用を図る。目標使用年数経過後は、建物の状況や入居戸数を見ながら、以後の方針を決める。
--

## 4 管理上の課題等

安全性、機能性を維持し、定期的な点検により予防保全的な修繕を行う必要がある。
--



## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	219	239	245	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	389	333	26	
その他	80	58	141	
(合計)	688	630	412	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	4,677	4,929	4,415	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	12	12	10	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部都市計画課

## 1 施設の概要

施設名称	市営大谷地特定公共賃貸住宅	施設面積	996.04 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町扇田字大谷地26番地1	建設年	平成 11 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 2 階
特記事項	特定公共賃貸住宅		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 木造住宅で、築年、耐用年数から一定の居住性や安全性が確保されている。機能維持のために定期点検を実施し、適切な時期に予防保全的な修繕を行い、長期的な活用を図り存続させていく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

木造住宅を30年程度の使用を目標としていることから、今後10年以上を使用目標に機能維持し、長期的な活用を図る。目標使用年数経過後は、建物の状況や入居戸数を見ながら、以後の方針を決める。
--

## 4 管理上の課題等

安全性、機能性を維持し、定期的な点検により予防保全的な修繕を行う必要がある。
--

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	877	463	746	
その他	49	36	50	
(合計)	926	499	796	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	5,503	6,042	6,195	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居戸数	8	9	9	

【総括表】

大館市公共施設等総合管理計画に基づく  
「個別施設計画」(公園)

- 1 計画期間 平成30年4月1日から令和14年3月31日まで(14年間)  
計画見直し予定年度(令和3年度、令和8年度)
- 2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

	施設名	所在地	基本的な方針	
352	大館市雪沢農村公園	雪沢字櫛木岱	存続	機能維持のための修繕を実施
353	大館市葛原農村公園	葛原字後小路	存続	機能維持のための修繕を実施
354	大館市寺崎農村公園	比内町八木橋字村後	存続	機能維持のための修繕を実施
355	大館市味噌内農村公園	比内町味噌内字館ノ下	存続	機能維持のための修繕を実施
356	大館市大谷農村公園	比内町大葛字大谷	存続	機能維持のための修繕を実施
357	大館市大葛農村公園	比内町大葛字大葛家後	存続	機能維持のための修繕を実施
358	大館市長部農村公園	比内町大葛字長部川反	存続	機能維持のための修繕を実施
359	大館市森合農村公園	比内町大葛字森合	存続	機能維持のための修繕を実施
360	大館市小新田農村公園	比内町笹館字沖畑	存続	機能維持のための修繕を実施
361	大館市中野農村公園	比内町中野字下前田	存続	機能維持のための修繕を実施
362	大館市大野農村公園	早口字本屋敷	存続	機能維持のための修繕を実施
363	大館市本郷農村公園	早口字新田	存続	機能維持のための修繕を実施
364	大館市越山農村公園	岩瀬字越山向岱	存続	機能維持のための修繕を実施
365	大館市代野農村公園	山瀬字代野	存続	機能維持のための修繕を実施
366	大館市茂屋農村公園	山瀬字山瀬	存続	機能維持のための修繕を実施
367	大館市長坂農村公園	長坂字上岱	存続	機能維持のための修繕を実施
368	大館市岩野目農村公園	早口字高山岳	存続	機能維持のための修繕を実施
369	大館市大巻農村公園	長坂字宝田岱	存続	機能維持のための修繕を実施
370	大館市山田農村公園	山田字山田	存続	機能維持のための修繕を実施
371	外川原地区米代川河川緑地	外川原字前田	存続	機能維持のための修繕を実施
372	根下戸地区米代川河川公園	根下戸字下袋家後	存続	機能維持のための修繕を実施
373	コミュニティ河川公園	比内町独鈷字橋場	存続	機能維持のための修繕を実施
374	花岡工業団地公園	花岡町字七ツ館	存続	機能維持のための修繕を実施
375	二井田工業団地第1公園	二井田字前田野	存続	機能維持のための修繕を実施
376	大館第二工業団地第2公園	二井田字前田野	存続	機能維持のための修繕を実施
377	大館第二工業団地第3公園	二井田字前田野	存続	機能維持のための修繕を実施
378	大館第二工業団地第4公園	二井田字引欠川端	存続	機能維持のための修繕を実施

3 施設管理に関する基本的な方針

- ・公園については、大館市公園施設長寿命化計画対象（都市公園）以外の公園を本計画に記載しているが、日常のやすらぎ空間の提供を図るため、すべての施設を存続させる。
- ・長寿命化計画対象公園とともに、利用者の安全対策を最優先に考え、日常的な点検等による維持管理の実施や、計画的な修繕・更新による長寿命化を進める。

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

産業部農政課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市雪沢農村公園	施設面積	2,200.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 雪沢字檜木岱76番地	建設年	平成 9 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 産直センターの利用者を対象とした憩いの場として位置づけられている公園であるため、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

大きな修繕予定箇所はなく、今後20年以上は使用していく。

## 4 管理上の課題等

敷地面積が大きいので、公園環境を保持するための敷地管理に苦慮している。

## 5 管理に関する実施方針

定期的な草刈の実施など、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

産業部農政課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市葛原農村公園	施設面積	1,669.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 葛原字後小路15番地	建設年	平成 11 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 葛原集落の憩いの場として活用している公園であるため、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

大きな修繕予定箇所はなく、今後 20 年以上は使用していく。
--------------------------------

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕を要する箇所はないが、今後、経年劣化による損傷等が懸念される。
--



## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための小規模な修繕のみ行いながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

比内総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大館市寺崎農村公園	施設面積	2,525.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町八木橋字村後7番地1	建設年	平成 6 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	トイレ1棟 (木造6.25m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 寺崎集落及び近隣地域の憩いの場として活用していることから、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後20年以上の使用を目標とする。
--

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>・遊具やトイレなどの設備の維持をどうするか検討する必要がある。</li><li>・公園の管理委託料を無償とできないか、現在地元と協議中である。</li></ul>
---

## 5 管理に関する実施方針

- ・今後も当該地域に必要な施設であるため、今後も現状の維持管理を継続する。
- ・遊具は利用者が少ないため、使用不能となった時点で撤去する。
- ・トイレや東屋など設備は、必要の都度、地元と協議し方針を決定する。
- ・管理委託料については、地元の了解を得た上で、無料とする予定である。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	20	20	20	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	20	20	20	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

比内総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大館市味噌内農村公園	施設面積	3,123.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町味噌内字館ノ下2番地1	建設年	平成 7 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	トイレ1棟 (木造6.25m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 味噌内集落及び近隣地域の憩いの場として活用していることから、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後20年以上の使用を目標とする。
--

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>・遊具やトイレなどの設備の維持をどうするか検討する必要がある。</li><li>・公園の管理委託料を無償とできないか、現在地元と協議中である。</li></ul>
---

## 5 管理に関する実施方針

- ・今後も当該地域に必要な施設であるため、今後も現状の維持管理を継続する。
- ・遊具は利用者が少ないため、使用不能となった時点で撤去する。
- ・トイレや東屋など設備は、必要の都度、地元と協議し方針を決定する。
- ・管理委託料については、地元の了解を得た上で、無料とする予定である。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	20	20	20	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	20	20	20	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

比内総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大館市大谷農村公園	施設面積	957.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町大葛字大谷95番地	建設年	平成 10 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 大谷集落及び近隣地域の憩いの場として活用していることから、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後20年以上の使用を目標とする。
--

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>・遊具などの設備の維持をどうするか検討する必要がある。</li><li>・公園の管理委託料を無償とできないか、現在地元と協議中である。</li></ul>
---

## 5 管理に関する実施方針

- ・今後も当該地域に必要な施設であるため、今後も現状の維持管理を継続する。
- ・遊具は利用者が少ないため、使用不能となった時点で撤去する。
- ・東屋など設備は、必要の都度、地元と協議し方針を決定する。
- ・管理委託料については、地元の了解を得た上で、無料とする予定である。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	20	20	20	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	20	20	20	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

比内総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大館市大葛農村公園	施設面積	1,000.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町大葛字大葛家後85番地	建設年	平成 11 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 大葛集落及び近隣地域の憩いの場として活用していることから、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後 20 年以上の使用を目標とする。
--

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>・遊具などの設備の維持をどうするか検討する必要がある。</li><li>・公園の管理委託料を無償とできないか、現所在地元と協議中である。</li></ul>
--



## 5 管理に関する実施方針

- ・今後も当該地域に必要な施設であるため、今後も現状の維持管理を継続する。
- ・遊具は利用者が少ないため、使用不能となった時点で撤去する。
- ・東屋など設備は、必要の都度、地元と協議し方針を決定する。
- ・管理委託料については、地元の了解を得た上で、無料とする予定である。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	20	20	20	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	20	20	20	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	比内総合支所
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市長部農村公園	施設面積	482.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町大葛字長部川反7番地1	建設年	平成 10 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」                  長部集落及び近隣地域の憩いの場として活用していることから、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後 20 年以上の使用を目標とする。
--

4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊具などの設備の維持をどうするか検討する必要がある。</li> <li>・公園の管理委託料を無償とできないか、現在地元と協議中である。</li> </ul>
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・今後も当該地域に必要な施設であるため、今後も現状の維持管理を継続する。
- ・遊具は利用者が少ないため、使用不能となった時点で撤去する。
- ・管理委託料については、地元の了解を得た上で、無料とする予定である。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	20	20	20	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	20	20	20	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 比内総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大館市森合農村公園	施設面積	1,089.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町大葛字森合58番地	建設年	平成 11 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 森合集落及び近隣地域の憩いの場として活用していることから、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後20年以上の使用を目標とする。
--

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>・遊具などの設備の維持をどうするか検討する必要がある。</li><li>・公園の管理委託料を無償とできないか、現在地元と協議中である。</li></ul>
---

## 5 管理に関する実施方針

- ・今後も当該地域に必要な施設であるため、今後も現状の維持管理を継続する。
- ・東屋など設備は、必要の都度、地元と協議し方針を決定する。
- ・管理委託料については、地元の了解を得た上で、無料とする予定である。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	20	20	20	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	20	20	20	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

比内総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大館市小新田農村公園	施設面積	1,957.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町笹館字沖畑120番地1	建設年	平成 12 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	トイレ1棟 (木造2.28m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 小新田集落及び近隣地域の憩いの場として活用していることから、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後 20 年以上の使用を目標とする。
--

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>・遊具やトイレなどの設備の維持をどうするか検討する必要がある。</li><li>・公園の管理委託料を無償とできないか、現在地元と協議中である。</li></ul>
---

## 5 管理に関する実施方針

- ・今後も当該地域に必要な施設であるため、今後も現状の維持管理を継続する。
- ・遊具は利用者が少ないため、使用不能となった時点で撤去する。
- ・トイレや東屋など設備は、必要の都度、地元と協議し方針を決定する。
- ・管理委託料については、地元の了解を得た上で、無料とする予定である。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	20	20	20	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	20	20	20	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

比内総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大館市中野農村公園	施設面積	5,565.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町中野字下前田62番地	建設年	平成 13 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	トイレ1棟 (鉄筋コンクリート造12.15m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 中野集落及び近隣地域の憩いの場として活用していることから、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させることとする。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後20年以上の使用を目標とする。
--

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>・遊具やトイレなどの設備の維持をどうするか検討する必要がある。</li><li>・公園の管理委託料を無償とできないか、現在地元と協議中である。</li></ul>
---



## 5 管理に関する実施方針

- ・今後も当該地域に必要な施設であるため、今後も現状の維持管理を継続する。
- ・遊具は利用者が少ないため、使用不能となった時点で撤去する。
- ・トイレや東屋など設備は、必要の都度、地元と協議し方針を決定する。
- ・管理委託料については、地元の了解を得た上で、無料とする予定である。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	147	148	149	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	4	4	4	
(合計)	151	152	153	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	田代総合支所
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市大野農村公園	施設面積	1,304.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字本屋敷38番地	建設年	平成 5 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	トイレ1棟 (木造4.96m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」  地域住民が健康増進と憩いの場として活用するための施設であり、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後20年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。

## 5 管理に関する実施方針

利用者が快適かつ安全に使用できるよう、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図っていく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	1	1	1	
(合計)	1	1	1	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

田代総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大館市本郷農村公園	施設面積	2,387.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字新田194番地	建設年	平成 5 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	トイレ1棟 (木造4.96m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域住民が健康増進と憩いの場として活用するための施設であり、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後20年以上の使用を目標とする。
--

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。
------------------------------------

## 5 管理に関する実施方針

利用者が快適かつ安全に使用できるよう、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図っていく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	1	1	1	
(合計)	1	1	1	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

田代総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大館市越山農村公園	施設面積	2,873.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字越山向岱79番地35	建設年	平成 5 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	トイレ1棟 (木造4.96m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域住民が健康増進と憩いの場として活用するための施設であり、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後20年以上の使用を目標とする。
--

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。
------------------------------------

## 5 管理に関する実施方針

利用者が快適かつ安全に使用できるよう、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図っていく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	1	1	1	
(合計)	1	1	1	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課 田代総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大館市代野農村公園	施設面積	2,968.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 山瀬字代野238番地	建設年	平成 6 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	トイレ1棟 (木造4.96m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域住民が健康増進と憩いの場として活用するための施設であり、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後 20 年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。



## 5 管理に関する実施方針

利用者が快適かつ安全に使用できるよう、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図っていく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	トイレ解体工事	842	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		842	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	1	1	1	
(合計)	1	1	1	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

田代総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大館市茂屋農村公園	施設面積	4,632.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 山瀬字山瀬308番地	建設年	平成 6 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域住民が健康増進と憩いの場として活用するための施設であり、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後20年以上の使用を目標とする。
--

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。
------------------------------------

## 5 管理に関する実施方針

利用者が快適かつ安全に使用できるよう、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図っていく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	1	1	1	
(合計)	1	1	1	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

田代総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大館市長坂農村公園	施設面積	3,432.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 長坂字上岱24番地	建設年	平成 6 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域住民が健康増進と憩いの場として活用するための施設であり、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後20年以上の使用を目標とする。
--

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。
------------------------------------

## 5 管理に関する実施方針

利用者が快適かつ安全に使用できるよう、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図っていく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	1	1	1	
(合計)	1	1	1	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

田代総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大館市岩野目農村公園	施設面積	3,490.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字高山岳51番地3	建設年	平成 7 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域住民が健康増進と憩いの場として活用するための施設であり、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後20年以上の使用を目標とする。
--

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。
------------------------------------

## 5 管理に関する実施方針

利用者が快適かつ安全に使用できるよう、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図っていく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	1	1	1	
(合計)	1	1	1	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	田代総合支所
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市大巻農村公園	施設面積	2,007.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 長坂字宝田岱1番地7	建設年	平成 7 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域住民が健康増進と憩いの場として活用するための施設であり、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後20年以上の使用を目標とする。
--

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。
------------------------------------



## 5 管理に関する実施方針

利用者が快適かつ安全に使用できるよう、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図っていく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	1	1	1	
(合計)	1	1	1	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

田代総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大館市山田農村公園	施設面積	4,130.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 山田字山田170番地1	建設年	平成 7 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域住民が健康増進と憩いの場として活用するための施設であり、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後20年以上の使用を目標とする。
--

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。
------------------------------------

## 5 管理に関する実施方針

利用者が快適かつ安全に使用できるよう、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図っていく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部都市計画課

## 1 施設の概要

施設名称	外川原地区米代川河川緑地	施設面積	61,800.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 外川原字前田地内	建設年	平成 6 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	休憩棟1棟 (木造69.41m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 水と緑にふれあうことを目的に、市民の交流の場として活用している施設であり、今後も必要であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後20年以上の使用を目標とする。
--

## 4 管理上の課題等

現状大規模修繕などを実施する箇所はないが、経年劣化により、休憩棟や工作物等の損傷が見込まれる。
---

## 5 管理に関する実施方針

経年劣化による修繕について、使用継続のための最小限の修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	4,066	4,142	4,197	
運用コスト	117	113	112	
修繕コスト	110	0	48	
その他	5	327	14	
(合計)	4,298	4,582	4,371	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部都市計画課

## 1 施設の概要

施設名称	根下戸地区米代川河川緑地	施設面積	38,168.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 根下戸字下袋家後地先ほか	建設年	平成 28 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域住民が公園の管理運営に参画するなど地域に根付いた施設であり、今後も住民の憩いの場として必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後30年度以上使用 】

平成28年度に整備した施設であり、機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後30年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

公園内施設は、野外卓・ベンチ・サインのほか、芝生広場があるが、河川に近接しているため、河川の氾濫等浸水被害を受けやすい。

## 5 管理に関する実施方針

安全対策を最優先に捉え、日常的な点検等による適正な維持管理の実施に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,005	1,011	1,023	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	92	94	97	
(合計)	1,097	1,105	1,120	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部都市計画課

## 1 施設の概要

施設名称	コミュニティ河川公園	施設面積	29,043.23 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町独鈷字橋場地内	建設年	昭和 55 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	トイレ1棟 (木造9.94m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C 型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 公園整備後37年を経過し、トイレの老朽化が著しいが、公園として必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。トイレは仮設への代替機能も可能であることから、解体処分を検討する。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

公園の現状から今後10年以上の使用を目標とし、安全確保対策や景観の観点から、トイレの解体を検討していく。

## 4 管理上の課題等

トイレの経年劣化による老朽化。



## 5 管理に関する実施方針

安全対策を最優先に捉え、日常的な点検等による維持管理の実施に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	103	104	106	
運用コスト	25	25	23	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	128	129	129	

【収入】	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

産業部商工課

## 1 施設の概要

施設名称	花岡工業団地公園	施設面積	2,772.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 花岡町字七ツ館14番地2	建設年	平成 5 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 当該公園は工業団地造成事業（開発行為）の実施に伴い設置したものである。公園等の面積は、都市計画法に規定されている開発許可のための技術基準を満たすよう確保しているため、当該公園は存続させる必要がある。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための修繕を実施しつつ施設を継続させる。
---------------------------

## 4 管理上の課題等

近い将来に公園の付属設備（東屋、シェルター、木製ベンチ、フェンス、車止め等）の修繕、更新又は撤去が発生する。
--

## 5 管理に関する実施方針

機能維持のための修繕を実施する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

産業部商工課

## 1 施設の概要

施設名称	二井田工業団地第1公園	施設面積	680.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 二井田字前田野95番地10	建設年	平成 5 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 当該公園は工業団地造成事業（開発行為）の実施に伴い設置したものである。公園等の面積は、都市計画法に規定されている開発許可のための技術基準を満たすよう確保しているため、当該公園は存続させる必要がある。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための修繕を実施しつつ施設を継続させる。
---------------------------

## 4 管理上の課題等

近い将来に公園の付属設備（木製ベンチ、フェンス、車止め等）の修繕、更新又は撤去が発生する。
---

## 5 管理に関する実施方針

機能維持のための修繕を実施する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

産業部商工課

## 1 施設の概要

施設名称	大館第二工業団地第2公園	施設面積	7,210.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 二井田字前田野5番地30	建設年	平成10年(耐用年数30年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 当該公園は工業団地造成事業（開発行為）の実施に伴い設置したものである。公園等の面積は、都市計画法に規定されている開発許可のための技術基準を満たすよう確保しているため、当該公園は存続させる必要がある。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための修繕を実施しつつ施設を継続させる。
---------------------------

## 4 管理上の課題等

近い将来に公園の付属設備（東屋、パーゴラ、木製ベンチ、フェンス、テニスコート等）の修繕、更新又は撤去が発生する。
--

## 5 管理に関する実施方針

機能維持のための修繕を実施する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等				

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

産業部商工課

## 1 施設の概要

施設名称	大館第二工業団地第3公園	施設面積	6,620.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 二井田字前田野5番地31	建設年	平成10年(耐用年数30年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 当該公園は工業団地造成事業（開発行為）の実施に伴い設置したものである。公園等の面積は、都市計画法に規定されている開発許可のための技術基準を満たすよう確保しているため、当該公園は存続させる必要がある。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための修繕を実施しつつ施設を継続させる。
---------------------------

## 4 管理上の課題等

近い将来に公園の付属設備（東屋、木製ベンチ、車止め等）の修繕、更新又は撤去が発生する。
---



## 5 管理に関する実施方針

機能維持のための修繕を実施する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

産業部商工課

## 1 施設の概要

施設名称	大館第二工業団地第4公園	施設面積	7,750.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 二井田字引欠川端60番地2	建設年	平成18年(耐用年数30年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 当該公園は工業団地造成事業（開発行為）の実施に伴い設置したものである。公園等の面積は、都市計画法に規定されている開発許可のための技術基準を満たすよう確保しているため、当該公園は存続させる必要がある。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

機能維持のための修繕を実施しつつ施設を継続させる。
---------------------------

## 4 管理上の課題等

公園に附属設備はないが、良好な公園環境を保持するために、定期的な敷地の草刈り等が必要である。
--

## 5 管理に関する実施方針

機能維持のための修繕を実施する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	135	135	137	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	135	135	137	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

【総括表】

大館市公共施設等総合管理計画に基づく  
「個別施設計画」(供給処理施設)

1 計画期間 平成30年4月1日から令和14年3月31日まで  
計画見直し予定年度(令和3年度、令和8年度)

2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

	施設名	所在地	基本的な方針	
379	大館市粗大ごみ処理場	沼館字下堤沢	存続	機能維持のための修繕を実施
380	大館市し尿処理場	松木字高館平	廃止	建替え(し尿受入れ施設を建設)
381	大比立鉱山坑廃水中和処理施設	早口字大比立内	存続	機能維持のための修繕を実施
382	大滝温泉集中管理施設	大滝字後田	存続	機能維持のための修繕を実施
383	雪沢温泉ポンプ室	雪沢字大滝	存続	機能維持のための修繕を実施
384	大館市エコプラザ	沼館道南	存続	機能維持のための修繕を実施

3 施設管理に関する基本的な方針

- ・し尿処理場については、新施設(し尿受入れ施設)を県施設(流域下水道大館処理センター)敷地内に整備し、下水道と共同処理することで、建設費や管理費の低減を図る。
- ・粗大ごみ処理場や温泉供給施設などについては、機能の維持・確保が必要であり、計画的な修繕や更新などにより、適正な維持管理を図る。

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	市民部環境課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市粗大ごみ処理場	施設面積	481.86 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 沼館字下堤沢130番地2	建設年	昭和 54 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C 型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕
「基本的な方針の考え方」 本施設は、市内から排出される一般廃棄物を中間処理し最終処分する施設であり、市民生活に直結し環境保全のために必要不可欠な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

一般廃棄物処理は市町村の所轄事務であり、処理施設は必要な施設であること、最終処分場の残余年数が 23 年間（令和 22 年まで）で、この間は現在地での使用が効果的であることなどから、機能維持のための修繕等を行いながら、今後 20 年以上の使用を目標とする。
--

## 4 管理上の課題等

建物については、耐用年数を経過し耐久性に対して不安があるため、将来的に大規模修繕が必要となる場合がある。機械設備等についても、耐用年数を経過しており、故障等が発生した場合でも休止することができないため、使用年数を考慮すれば早期の更新が必要である。
---

## 5 管理に関する実施方針

- ・建物の機能維持に必要な修繕（屋根の塗り替え等）の実施。
- ・機械設備等の機能維持に必要な修繕（破砕機の更新等）の実施。
- ・目標使用年数までは、予防保全型管理に努め、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	搬出棟他屋根修繕 外	29,000	
R01	破砕機ローター等修繕 外	36,162	
R02	貯留ホッパー取替修繕（磁性物） 外	25,180	
R03	貯留ホッパー取替修繕（不燃物） 外	24,840	
R04	破砕機更新修繕 外	85,246	
R05	導水管取替修繕 外	49,848	
R06	供給コンベアエプロンパン等交換修繕 外	33,240	
R07	鉄分分別装置等取替修繕 外	25,000	
R08	破砕機ローター等修繕 外	35,480	
R09	搬出コンベアベルト取替修繕 外	25,000	
R10	受入コンベアエプロンパン等交換修繕 外	23,820	
R11	供給コンベアエプロンパン等交換修繕 外	25,000	
R12	破砕機ローター等修繕 外	36,078	
R13	破砕機出口カバー取替修繕 外	25,000	
合 計		478,894	

### （参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	83,330	84,367	82,106	
運用コスト	9,440	9,272	8,732	
修繕コスト	29,622	33,632	30,065	
その他	1,633	1,838	1,851	
（合計）	124,025	129,109	122,754	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	19,532	19,053	19,789	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用車両台数	12,763	13,055	12,944	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	市民部環境課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市し尿処理場	施設面積	4,186.50 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 松木字高館平2番地1	建設年	昭和 59 年 (耐用年数 25 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造地上2階地下1階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C 型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	廃止	建替え（し尿受入施設を建設）

「基本的な方針の考え方」

大館市し尿処理場を修繕や工事で延命化し、新し尿処理施設（し尿受入施設）稼働まで存続させる。将来、県や関係機関と連携をとり、新し尿処理施設を流域下水道大館処理センター敷地内に整備し、し尿等は下水道と共同処理する。また、処理によって発生する脱水汚泥は同敷地内に建設する広域汚泥資源化施設で資源化する。

集約・複合化の検討について

新し尿処理施設を流域下水道大館処理センター敷地内に整備し、し尿等を下水道と共同処理することで集約を図る。

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

令和2年度から、大館市し尿処理場の脱水汚泥を県北地区広域汚泥資源化施設で下水汚泥等と共同処理して資源化を行っている。

3 目標使用年数 【 令和6年頃を目処に休止 】

- ・大館市し尿処理場は今後3年程度使用する。
- ・し尿受入センターの本稼働後に、大館市し尿処理場を休止する。

4 管理上の課題等

- ・定期修繕
- ・受電・変電設備の更新
- ・水槽設備の浚渫
- ・精密機能検査
- ・新し尿処理施設の整備

## 5 管理に関する実施方針

- ・定期修繕を継続し、設備等の機能を維持する。
- ・精密機能検査を実施して、修繕必要箇所を洗い出し、対策を講じる。
- ・し尿受入センターを整備し、下水道との共同処理を行う。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	定期修繕	51,745	
R04	定期修繕	39,857	
R05	定期修繕	17,343	
R06	残置物処理(休止又は廃止届)	100,000	
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		208,945	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	92,836	94,620	96,977	
運用コスト	56,259	56,043	50,780	
修繕コスト	43,717	47,947	50,681	
その他	203	166	223	
(合計)	193,015	198,776	198,661	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	5,716	5,547	5,506	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用車両台数	11,427	10,763	10,613	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

市民部環境課

## 1 施設の概要

施設名称	大比立鉦山坑廃水中和処理施設	施設面積	49.57 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字大比立内9番地15	建設年	昭和 49 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	沈殿池 (鉄筋コンクリート造)、殿物脱水設備 (単管組み)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C 型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕
「基本的な方針の考え方」 本施設は、休廃止鉦山から流出する坑廃水を中和処理する施設であり、環境基準を遵守するために必要不可欠な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

大比立鉦山からの坑廃水が流出する限り必要な施設であり、機能維持のための修繕等を行いながら、今後 20 年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、坑廃水の流出状況や、建物・設備の状況等を見ながら、以後の方針を決める。
--

## 4 管理上の課題等

築 40 年以上が経過し、経年劣化により耐久性に対して不安があるため、将来的に大規模修繕が必要となる場合がある。
--

## 5 管理に関する実施方針

- ・建物の機能維持に必要な修繕（屋根の塗り替え等）の実施。
- ・工作物の機能維持に必要な修繕（沈殿池の更新等）の実施。
- ・目標使用年数までは、予防保全型管理に努め、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	殿物脱水設備改修	1,000	
R01			
R02			
R03			
R04	苛性ソーダ溶液槽更新修繕 外	4,367	
R05			
R06			
R07			
R08	ドリームネット外袋交換(60袋)	2,700	
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		8,067	

（参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	14,443	14,892	15,340	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	1,831	859	2,855	
その他	86	83	85	
（合計）	16,360	15,834	18,280	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

## 1 施設の概要

施設名称	大滝温泉集中管理施設	施設面積	21.66 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 大滝字後田44番地5	建設年	昭和 49 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C 型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	存続	機能維持のため修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 建物の耐用年数を経過し、老朽化が進行しているが、大滝温泉の貯湯・配湯施設としての活用に支障がなく、今後も必要とされる施設であることから、目標使用年数までは存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

大滝温泉倉庫と集約も検討。

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物や設備の状況を見ながら、今後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、経年劣化等による突発的な修繕が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を行いながら適正に維持していく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,065	1,075	1,112	
運用コスト	4,186	4,168	4,011	
修繕コスト	186	83	205	
その他	4	4	4	
(合計)	5,441	5,330	5,332	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

## 1 施設の概要

施設名称	雪沢温泉ポンプ室	施設面積	26.43 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 雪沢字大滝29番地8	建設年	昭和 46 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	コンクリートブロック造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C 型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	存続	機能維持のため修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 建物の耐用年数を経過し、老朽化が進行しているが、雪沢温泉の配湯施設としての活用に支障がなく、今後も必要とされる施設であることから、目標使用年数までは存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後 10 年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物や設備の状況を見ながら、今後の方針を決定する。
--

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、経年劣化等による突発的な修繕が必要となる可能性がある。
--

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を行いながら適正に維持していく。
--------------------------------------

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	246	249	257	
運用コスト	981	987	914	
修繕コスト	0	0	0	
その他	1	1	1	
(合計)	1,228	1,237	1,172	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

市民部環境課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市エコプラザ	施設面積	379.66 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字沼館道南40番地12	建設年	平成 26 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 本施設は、資源の有効利用や廃棄物の減量に関する市民の意識の向上を図るため、平成27年5月から供用を開始した施設であり、今後も必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後35年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

平成26年に建築された建物であるため、現状、管理上の課題はない。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	150	155	176	
運用コスト	658	649	680	
修繕コスト	0	0	0	
その他	7	14	14	
(合計)	815	818	870	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	64	91	74	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	14,435	13,331	8,624	



【総括表】

大館市公共施設等総合管理計画に基づく  
「個別施設計画」(その他の施設)

1 計画期間 平成30年4月1日から令和14年3月31日まで  
計画見直し予定年度(令和3年度、令和8年度)

2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

	施設名	所在地	基本的な方針	摘要
385	大館市斎場	小柄山	存続	建替えを検討
386	大館市ペット霊園	柄沢字小柄沢	存続	機能維持のための修繕を実施
387	大館市小柄沢墓園	柄沢字小柄沢	存続	機能維持のための修繕を実施
388	大館市十瀬野公園墓地	花岡町字長森	存続	機能維持のための修繕を実施
389	大館市小森山墓地公園	比内町笹館字小森山	存続	機能維持のための修繕を実施
390	大館市田代墓地公園	岩瀬字羽貫谷地	存続	機能維持のための修繕を実施
391	矢立峠駐車場	長走字陣場	存続	機能維持のための修繕を実施
392	早口駅前駐輪場	早口字弥五郎沢	存続	機能維持のための修繕を実施
393	大館スカイパーキング	馬喰町	存続	一部の施設を休止後、施設全体の活用を検討
394	大館駅南北自由通路	御成町一丁目	存続	機能維持のための修繕を実施
395	豊町医師住宅	豊町	存続	機能維持のための修繕を実施
396	赤館医師住宅	赤館	廃止	民間等への譲渡を実施
397	桜町医師住宅	桜町	廃止	解体処分を実施
398	職員宿舎14号	比内町扇田字本川端	廃止	民間等への譲渡を実施
399	職員宿舎15号	比内町扇田字本川端	廃止	民間等への譲渡を実施
400	職員宿舎16号	比内町扇田字本川端	存続	機能維持のための修繕を実施
401	職員宿舎17号	比内町扇田字本川端	存続	機能維持のための修繕を実施
402	職員宿舎18号	比内町扇田字本川端	存続	機能維持のための修繕を実施
403	八チ公生家トイレ	大子内字三ツ梨	存続	機能維持のための修繕を実施
404	長木川溪流トイレ・東屋	雪沢字大滝	存続	機能維持のための修繕を実施
405	新町線休憩施設	金坂後	存続	機能維持のための修繕を実施
406	下川沿駅前トイレ	川口字隼人岱	存続	機能維持のための修繕を実施
407	市日便所	比内町扇田字白砂	存続	機能維持のための修繕を実施
408	いこいの森便所	比内町達子字中台	存続	機能維持のための修繕を実施
409	扇田駅公衆トイレ	比内町扇田字中島本道端	存続	機能維持のための修繕を実施
410	平滝自然観察教育林便所	早口字平滝	存続	機能維持のための修繕を実施
411	十の瀬公衆便所	国有林内	廃止	当面期間の休止
412	荒沢公衆便所	国有林内	存続	機能維持のための修繕を実施
413	糸滝公衆便所	国有林内	存続	機能維持のための修繕を実施
414	大広手公衆便所	国有林内	存続	機能維持のための修繕を実施

	施設名	所在地	基本的な方針	摘要
415	踏原公衆便所	国有林内	存続	機能維持のための修繕を実施
416	夏越沢公衆便所	国有林内	存続	機能維持のための修繕を実施
417	櫛の休憩所	出川字村下	存続	機能維持のための修繕を実施
418	櫛の厠	出川字前田	存続	機能維持のための修繕を実施
419	旧大館市立越山小学校	岩瀬字越山向岱	廃止に向け検討	解体処分を実施
420	旧大館市立岩野目小学校	早口字前田	廃止	民間等への譲渡を実施
421	旧大館市立山田小学校	山田字寺下	廃止に向け検討	民間等への譲渡を実施
422	旧大館市立三岳小学校	比内町中野字上客路橋	廃止	解体処分（一部）を実施
423	旧大館市立大葛小学校	比内町大葛字休間内沢口	廃止	民間等への譲渡を実施
424	旧大館市立花岡中学校	花岡町字前田	廃止に向け検討	民間等への譲渡（一部）及び解体処分を実施
425	旧岩野目地域体育館	早口字高山岳	廃止	解体処分を実施
426	旧県公舎	柄沢字狐台	廃止	解体処分を実施
427	旧山田消防車庫	山田字寺下	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
428	旧大館市立上川沿公民館	池内字中台	廃止に向け検討	民間等への譲渡を実施
429	旧大館市立矢立公民館	白沢字白沢	廃止	解体処分を実施
430	旧大館市雪沢保育所	雪沢字積ヶ岱	廃止に向け検討	民間等への譲渡を実施
431	旧大館市大葛保育所	比内町大葛字大葛家後	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
432	旧大館市立十二所公民館	十二所字中町	廃止に向け検討	解体処分を実施
433	旧白沢ミニ通所センター	白沢字白沢	廃止に向け検討	解体処分を実施
434	旧白沢通園センター	白沢字白沢	廃止に向け検討	解体処分を実施
435	旧平滝公民館	早口字平滝	廃止に向け検討	解体処分を実施
436	旧野開農業作業所	比内町新館字野開	廃止に向け検討	解体処分を実施
437	旧正札竹村 新館棟	馬喰町	存続	機能維持のための修繕を実施
438	旧大館市立白沢幼稚園	白沢字白沢	廃止に向け検討	解体処分を実施
439	出口二集会所	早口字上野	廃止に向け検討	解体処分を実施
440	田代産業会館	早口字上野	廃止に向け検討	民間等への譲渡を実施
441	大館市湯夢湯夢の里（普通財産）	十二所字後田	存続	一部廃止の上、機能維持を図る
442	大館市立天下町児童館	下代野天下道下	廃止	当面期間の廃止又は休止
443	大館市立松峰児童館	松峰字松峰仁王田	廃止	地元等への譲渡を実施
444	旧大館市田代診療所	岩瀬字上岩瀬塚の岱	存続	多用途への転換を実施

### 3 施設管理に関する基本的な方針

- ・ 斎場は建替えに向けて検討を進めていくほか、墓園は永年にわたって活用していくよう、適正な機能及び景観の維持に努める。
- ・ 駐車場などの施設については、大館スカイパーキングの一部を休止とするほか、施設機能の保全を図りながら、適正な維持管理に努める。
- ・ 病院の医師住宅や宿舎のうち老朽化が進行している施設については、利用状況や建物の状態を見ながら、民間等への譲渡や解体処分を進める。
- ・ 用途を廃止した施設については、老朽化により危険度が高まっている施設は解体処分を進め、今後も使用が見込める施設は地元や民間等への譲渡を進める。

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

市民部市民課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市斎場	施設面積	698.13 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字小柄沢山1番地1ほか	建設年	昭和 54 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	建替えを検討
「基本的な方針の考え方」		
建築後38年が経過し、火葬炉及び電気・機械設備の老朽化が著しいこと、また、建物内配置の見直しにより、火葬の効率化と利用者のプライバシー確保を図るため建替えを検討していく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後5年以上使用 】

令和7年までに建替えが行えるよう検討を図り、建替えが実現するまでの期間は、現施設の機能維持を図りながら使用していく。

## 4 管理上の課題等

- ・老朽化による、建物の劣化及び火葬炉等の設備の損傷。
- ・利用者のプライバシー保護など、施設機能の不足。

## 5 管理に関する実施方針

常に稼働が求められる施設のため、次の点に留意する。

- ・火葬炉は、定期的に点検し修繕を実施する。
- ・建物や設備関係の点検を行い、診断結果に基づく修繕を実施する。
- ・指定管理者と調整を図りながら適正な維持管理に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	炉修繕、オイルタンク地上化工事	9,300	
R01	炉修繕、基本計画	14,180	基本計画7,810千円
R02	炉修繕、調査	8,272	
R03	炉修繕、調査・測量、鑑定	27,778	
R04	炉修繕、基本・実施設計、用地買収	53,226	
R05	炉修繕、実施設計	79,161	実施設計 76,499千円
R06	炉修繕、建設工事、造成工事	1,058,658	
R07	炉修繕、建設工事、造成工事	1,058,658	
R08	解体	38,500	
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		2,347,733	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	5,002	2,088	2,538	
運用コスト	6,915	6,544	6,110	
修繕コスト	6,824	6,796	7,199	
その他	743	1,008	1,125	
(合計)	19,484	16,436	16,972	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	848	913	804	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
火葬件数	1,256	1,340	1,309	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

市民部市民課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市ペット霊園	施設面積	100.58 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 柄沢字小柄沢12番地	建設年	平成 3 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造一部鉄骨造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	B 型	耐用年数を経過したが、比較的良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>ペット霊園は、平成3年度の開設から26年を経過しており、老朽化により建物及び設備の維持費用が増大すると予想されることから、計画的な修繕を実施していく。</p> <p>利用者は市内のほか市外からの利用も多く、納骨堂や慰霊碑があるため、命日などには多くの方々が訪れていることから、今後も必要な施設であり、存続させていく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後5年以上使用 】

火葬炉設備及び建物は経年劣化してくるため、状況を見ながら状況により建替えや改修を行う。

## 4 管理上の課題等

建物及び設備の老朽化による経年劣化や損傷。

## 5 管理に関する実施方針

常に稼働が求められる施設のため、次の点に留意する。

- ・建物や設備関係の点検を行い、診断結果に基づく修繕を実施する。
- ・指定管理者と調整を図りながら維持管理に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	341	340	341	
運用コスト	1,711	1,874	1,341	
修繕コスト	1,028	405	411	
その他	137	127	135	
(合計)	3,217	2,746	2,228	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	4,463	4,671	4,594	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
火葬件数	625	658	656	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	市民部市民課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市小柄沢墓園	施設面積	68,736.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 柄沢字小柄沢2番地ほか	建設年	昭和 52 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	管理棟1棟 (鉄骨造423.00m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	-	型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」 墓地として、恒久的に使用するものであることから、景観形成のための維持管理及び設備修繕等を実施しながら存続を図る。			

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 永年使用 】

適正な景観を維持しながら、使用年数を定めずに永年使い続ける。管理棟などの建物や工作物は、経年劣化してくるため、築年数や状況により建替えや大規模改修を行う。

## 4 管理上の課題等

- ・水道設備の老朽化。
- ・車歩道の舗装の欠損。
- ・並木、雑木の肥大化。

## 5 管理に関する実施方針

- ・水道設備の老朽化に関しては、点検・調査等を実施し計画的に更新する。
- ・景観形成については、状況を点検し計画的に対処する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	給水管布設替修繕	3,800	墓地9区～13区(約250m)
R01	給水管布設替修繕	3,100	墓地1区～8区(約220m)
R02	給水管布設替修繕、2区暗渠排水工事	10,835	墓地1区～18区(約320m) 暗渠布設(約762m)
R03	給水管布設替修繕、1区暗渠排水工事、墓石台座工事	12,353	車道横断(約27m)、暗渠布設(約1,090m)、墓石26基
R04	墓石台座工事	4,147	本管取出～墓地分岐点(約285m)、墓石25基
R05	給水管布設替修繕、墓石台座工事	5,093	墓地A区～C区(140m)墓石10基
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		39,328	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	8,811	8,639	5,843	
運用コスト	257	255	349	
修繕コスト	3,576	17	916	
その他	94	374	142	
(合計)	12,738	9,285	7,250	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	22,955	21,739	18,253	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	市民部市民課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	大館市十瀬野公園墓園	施設面積	156,710.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 花岡町字長森161番地1	建設年	昭和 42 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	トイレ1棟 (コンクリートブロック造5.00m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	-	型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」 墓地として、恒久的に使用するものであることから、景観形成のための維持管理及び設備修繕等を実施しながら存続を図る。			

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 永年使用 】

適正な景観を維持しながら、使用年数を定めずに永年使い続ける。建物や工作物は経年劣化してくるため、築年数や状況により建替えや改修を行う。

## 4 管理上の課題等

- ・水道施設の老朽化。
- ・並木、雑木の肥大化。

## 5 管理に関する実施方針

- ・水道設備の老朽化に関しては、点検・調査等を実施し計画的に更新する。
- ・景観形成については、状況を点検し計画的に対処する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04	舗装工事	2,948	4号前通路
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		2,948	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	757	696	1,102	
運用コスト	45	44	46	
修繕コスト	183	0	0	
その他	3	3	3	
(合計)	988	743	1,151	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	834	754	743	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

市民部市民課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市小森山墓地公園	施設面積	6,079.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町笹館字小森山19番地	建設年	平成 1 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	休憩所1棟 (木造29.81m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	- 型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 墓地として、恒久的に使用するものであることから、景観形成のための維持管理及び設備修繕等を実施しながら存続を図る。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 永年使用 】

適正な景観を維持しながら、使用年数を定めずに永年使い続ける。建物や工作物は経年劣化してくるため、築年数や状況により建替えや改修を行う。

## 4 管理上の課題等

- ・水道施設の老朽化。
- ・並木、雑木の肥大化。

## 5 管理に関する実施方針

- ・水道設備の老朽化に関しては、点検・調査等を実施し計画的に更新する。
- ・景観形成については、状況を点検し計画的に対処する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	448	466	488	
運用コスト	31	32	31	
修繕コスト	0	20	10	
その他	45	29	14	
(合計)	524	547	543	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	268	530	270	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

市民部市民課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市田代墓地公園	施設面積	31,789.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字羽貫谷地80番地2	建設年	昭和 49 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	管理棟1棟 (木造33.12m <sup>2</sup> )		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	-	型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
<p>「基本的な方針の考え方」 墓地として、恒久的に使用するものであることから、景観形成のための維持管理及び設備修繕等を実施しながら存続を図る。</p>			

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 永年使用 】

適正な景観を維持しながら、使用年数を定めずに永年使い続ける。建物や工作物は経年劣化してくるため、築年数や状況により建替えや改修を行う。

## 4 管理上の課題等

- ・墓地上側駐車場の法面保護。
- ・水道施設の老朽化。
- ・並木、雑木の肥大化。

## 5 管理に関する実施方針

- ・墓地上側駐車場の法面は、雨水等で崩落しないよう防護策を検討し対処する。
- ・水道設備の老朽化に関しては、点検・調査等を実施し計画的に更新する。
- ・景観形成については、状況を点検し計画的に対処する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	駐車場法面緑化工事	2,300	
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		2,300	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	958	991	1,089	
運用コスト	56	61	62	
修繕コスト	0	345	99	
その他	108	10	27	
(合計)	1,122	1,407	1,277	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	1,269	1,439	1,614	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 観光交流スポーツ部観光課

## 1 施設の概要

施設名称	矢立峠駐車場	施設面積	109.70 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 長走字陣場420番地	建設年	平成 8 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート一部木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のため修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 国道7号の秋田県と青森県の県境に位置し、通行車両の一時休憩の場として多くの人に利用され、今後も必要とされる施設であることから、目標使用年数までは存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

建物の耐用年数以上を目標使用年数とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物や設備の状況を見ながら、今後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

・現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、突発的な修繕が必要となる可能性がある。  
・矢立峠に立地し無人施設であるため、建物損傷の早期発見や、冬期間の降雪に対する適切な対応が求められる。

## 5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、管理委託業者による定期的な見回りや、機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図る。
- ・降雪時には、除雪等の早期実施などにより適正な維持管理を図るとともに、利用者の安全性の確保に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	トイレ洋式化工事		大館矢立ハイツに含む
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	3,402	4,323	4,386	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	212	18	9	
(合計)	3,614	4,341	4,395	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部土木課

## 1 施設の概要

施設名称	早口駅前駐輪場	施設面積	71.73 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字弥五郎沢7番地2	建設年	昭和 46 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	B 型	耐用年数を経過したが、比較的良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 早口駅に付随する駅利用者の駐輪場であり、駅が存在する限り必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

早口駅が存続する限り必要な施設であり、機能維持のための修繕を行い、今後も使用していく。耐用年数を経過しているが、建物の状況から今後 20 年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

・床コンクリートに多少ひび割れがみられるものの、構造に大きな破損はなく、駐輪場としての機能に問題はない。  
・今後、年数の経過とともに、経年劣化による損傷等が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

構造に大きな破損はないため、機能維持のための修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	15	15	14	
修繕コスト	0	105	0	
その他	1	1	1	
(合計)	16	121	15	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

【個別票】

変更：令和4年3月23日

所管課

建設部まちづくり課

## 1 施設の概要

施設名称	大館スカイパーキング	施設面積	2,290.52 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字馬喰町17番地	建設年	平成 6 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	一部の施設を休止後、施設全体の活用を検討

「基本的な方針の考え方」  
施設の老朽化及び駐車需要の減少により機械式駐車棟を平成30年度より休止し、あわせて、公衆トイレについても、利用者の減少や近隣に公衆トイレが整備されていることから利用を休止する。営業は平面部分を利用した定期駐車として、耐用年数を目安に継続する。市民休憩室に関しては、町内会等での利用も含め検討するが、運用コストが割高となる場合には休止もある。

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

直営、業務の一部を委託し管理。

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

耐用年数に到達する令和13年を目安に営業を継続する。 ただし、周辺地域の開発計画が策定された場合、耐用年数到達前の営業終了や施設廃止(解体)を、計画にあわせて検討する。
---

## 4 管理上の課題等

定期駐車での営業継続とするため、常駐管理人を置かない。このため、破損箇所等の早期発見が課題となる。
---

## 5 管理に関する実施方針

- ・定期的な点検を行い、損傷個所の早期発見に努める。
- ・修繕は、周辺への被害防止に必要な軽微なものに限り行い、多額の経費を必要とする場合は、施設の解体を含め検討する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	532	1,441	541	
運用コスト	4	5	4	
修繕コスト	37	9	0	
その他	98	101	101	
(合計)	671	1,556	646	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	1,402	1,081	934	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用台数	5,688	143	123	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	建設部土木課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	市道御成町松木境線（若草ロード）	施設面積	397.30 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 御成町一丁目地内ほか	建設年	平成 17 年（耐用年数 31 年）
複合施設名		構造・階数	鉄骨造
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 大館国際情報学院（中高）の開校に伴う周辺整備計画の一環で整備された施設であり、学生を含む市民の利便性を確保するために、耐用年数が超過するまで機能保持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

耐用年数が経過するまでの今後 20 年以上の使用を目標とし、予防保全型管理を基軸に施設を維持していく。目標使用年数経過後は、建物の状況を見ながら、改修等の方針を決める。

## 4 管理上の課題等

平成 17 年建築で残存耐用年数が 19 年あり、現状安全性に支障のある損壊箇所もなく、災害時等における安全性に問題ない。

## 5 管理に関する実施方針

今後、経年に伴い生じることが予想される劣化等の不具合については、予防保全型管理を基軸に修繕を実施していく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,581	1,596	1,611	
運用コスト	638	536	574	
修繕コスト	0	0	0	
その他	470	470	470	
(合計)	2,689	2,602	2,655	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	市立総合病院総務課
-----	-----------

## 1 施設の概要

施設名称	豊町医師住宅	施設面積	2,491.95 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 豊町9番41号	建設年	昭和 63 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	施設維持のため修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 施設を維持管理していく上で、ソフト面・ハード面とも改善が必要であるが、医師の住宅確保のため、今後も施設を存続していく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

建物の耐用年数は 47 年であるが、施設維持のための修繕を実施しながら、目標使用年数を耐用年数より長い今後 20 年以上とする。目標使用年数経過後は、建物の状況や入居状況を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

- ・経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念される。
- ・屋上防水シート張替、給排水管更新、給水ポンプ更新、外壁補修等。

## 5 管理に関する実施方針

施設の状況を見定めた上で、随時修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	屋上防水工事	10,000	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		10,000	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	548	276	630	
運用コスト	1,420	1,454	1,387	
修繕コスト	177	295	544	
その他	0	0	0	
(合計)	2,145	2,025	2,561	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	2,796	2,674	2,914	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用世帯数				



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	市立総合病院総務課
-----	-----------

## 1 施設の概要

施設名称	赤館医師住宅	施設面積	431.81 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字赤館6番地6	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	廃止	民間等への譲渡を実施
「基本的な方針の考え方」 今後、医師住宅としての利用する見込みがなく、施設の老朽化が著しいことから、用途廃止することとし、民間等への譲渡を進めていく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和 6 年頃に廃止 】

令和 6 年頃に施設の用途廃止をし、民間等への譲渡を進める。
--------------------------------

## 4 管理上の課題等

経年劣化による建物や設備の損傷。
------------------

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用世帯数	0	0	0	

【個別票】

所管課	市立総合病院総務課
-----	-----------

## 1 施設の概要

施設名称	桜町医師住宅	施設面積	187.15 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 桜町3番4号	建設年	昭和 54 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	廃止	解体処分を実施
「基本的な方針の考え方」 今後、医師住宅として使用する見込みがなく、施設の老朽化により廃止とする。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和 5 年頃に廃止 】

今後の入居予定もなく、既に耐用年数を超過しているため利用廃止し、資産売却、民間譲渡を含め、廃止・処分を検討する。
--

## 4 管理上の課題等

経年劣化による建物や設備の損傷。
------------------

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは適正な維持管理を図る。
----------------------

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	廃止・処分	3,743	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		3,743	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用世帯数	0	0	0	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	市立扇田病院
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	職員宿舎 1 4 号	施設面積	98.54 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町扇田字本道端1番地6	建設年	昭和 61 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	廃止	民間等への譲渡を実施
<p>「基本的な方針の考え方」          現在 5 棟の宿舎中 4 棟に入居がある。宿舎は今後、建設年の古いものを廃止する予定である。建設年が古い 1 4 号については、廃止し、民間等への売却を実施する予定である。ただし、時期は隣接する 1 5 号と同時とする。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和 5 年頃に廃止 】

1 5 号と同時の廃止を目標とする。1 5 号の使用が令和 5 年頃まで見込まれているため、1 4 号も同様とする。

## 4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用世帯数	0	0	0	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

市立扇田病院

## 1 施設の概要

施設名称	職員宿舎15号	施設面積	98.54 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町扇田字本道端1番地6	建設年	昭和61年(耐用年数22年)
複合施設名		構造・階数	木造1階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	廃止	民間等への譲渡を実施
「基本的な方針の考え方」 現在5棟の宿舎中4棟に入居がある。宿舎は今後、建設年の古いものを廃止する予定である。15号は14号とともに建設年が古いので、長期的には廃止、民間等への売却を実施する予定だが、現在入居者がいるので存続する。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 令和5年頃に廃止 】

令和5年頃まで使用が見込まれるため、使用終了後廃止とする。

## 4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	123	123	123	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用世帯数	1	1	1	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	市立扇田病院
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	職員宿舎16号	施設面積	98.54 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町扇田字本道端5番地2	建設年	平成7年(耐用年数22年)
複合施設名		構造・階数	木造1階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 平成29年に耐用年数を迎えているが、現在医師が入居中であることから、現在の建物の機能維持を保ちながら、今後も存続させていく。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

平成29年に耐用年数を迎えているが、施設の機能維持を保ちつつ、今後10年以上は使用し続けることとし、患者の推移や施設の老朽度を見極めながら、改修等の検討を図る。
--

## 4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。
--

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	33	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	0	33	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	123	123	123	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用世帯数	1	1	1	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

市立扇田病院

## 1 施設の概要

施設名称	職員宿舎17号	施設面積	98.54 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町扇田字本道端5番地2	建設年	平成7年(耐用年数22年)
複合施設名		構造・階数	木造1階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 平成29年に耐用年数を迎えているが、現在医師が入居中であることから、現在の建物の機能維持を保ちながら、今後も存続させていく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

平成29年に耐用年数を迎えているが、施設の機能維持を保ちつつ、今後10以上年は使用し続けることとし、患者の推移や施設の老朽度を見極めながら、改修等の検討を図る。
--

## 4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。
--

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
---

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	27	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	0	27	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	123	76	123	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用世帯数	1	1	1	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

市立扇田病院

## 1 施設の概要

施設名称	職員宿舎18号	施設面積	98.54 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町扇田字本道端5番地2	建設年	平成7年(耐用年数22年)
複合施設名		構造・階数	木造1階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 平成29年に耐用年数を迎えているが、現在医師が入居中であることから、現在の建物の機能維持を保ちながら、今後も存続させていく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

平成29年に耐用年数を迎えているが、施設の機能維持を保ちつつ、今後10以上年は使用し続けることとし、患者の推移や施設の老朽度を見極めながら、改修等の検討を図る。
--

## 4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。
--

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	123	123	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用世帯数	0	1	1	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

観光交流スポーツ部観光課

## 1 施設の概要

施設名称	ハチ公生家トイレ	施設面積	6.60 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 大子内字三ツ梨61番地14	建設年	平成 8 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のため修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しソフト面で改善する必要があるが、ハチ公の生家前トイレとして観光客が利用しているため、今後も存続させていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の状況から今後10年以上使用することを目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
---

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、建物の耐用年数を迎えていることから、突発的な修繕が必要となる可能性がある。
--

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	65	65	65	
運用コスト	39	40	38	
修繕コスト	0	0	0	
その他	174	177	179	
(合計)	278	282	282	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

## 1 施設の概要

施設名称	長木川溪流トイレ・東屋	施設面積	6.61 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 雪沢字大滝30番地2	建設年	平成 3 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のため修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しソフト面で改善する必要があるが、長木川溪流のトイレとして観光客が利用しているため、今後も継続して使用していく。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の状況から今後10年以上使用することを目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
---

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、建物の耐用年数を迎えていることから、突発的な修繕が必要となる可能性がある。
--

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	333	368	342	
運用コスト	13	13	12	
修繕コスト	0	0	0	
その他	174	177	179	
(合計)	520	558	533	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部土木課

## 1 施設の概要

施設名称	新町線休憩施設	施設面積	70.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字金坂後18番地4	建設年	平成 9 年 (耐用年数 17 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 本施設は地域住民が利用する休憩施設であり、今後も必要であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

建物の耐用年数を経過しているが、地域住民から必要とされている施設であり、建物の現状から今後20年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況等を見ながら以後の方針を決める。
---

## 4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"><li>・ 建築後20年を経過し耐用年数を経過しているため、耐震性に不安がある。</li><li>・ 経年劣化による給排水設備や暖房設備のメンテナンスが必要となる。</li></ul>
--

## 5 管理に関する実施方針

現状では大規模な修繕は必要ないため、機能維持のための修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	465	497	502	
運用コスト	489	433	438	
修繕コスト	0	51	0	
その他	14	15	15	
(合計)	968	996	955	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

建設部都市計画課

## 1 施設の概要

施設名称	下川沿駅前トイレ	施設面積	9.31 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 川口字隼人岱116番地3	建設年	令和 5 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	令和 5 年 1 月改築		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 JR利用者のほか、地域及び観光客（小林多喜二生誕の碑）に対するサービス施設であることから今後とも必要であり、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後20年程度使用 】

今後20年程度の使用を目標とし、施設の存続について検討を図っていく。

## 4 管理上の課題等

清掃等の施設管理については、今のところ地元の協力が得られているが、今後継続の有無について検討が必要である。

## 5 管理に関する実施方針

市内の木材利用を推進するため外壁にも木材を使用する等、木材を多く使用している。建屋の劣化・損傷の度合いを見ながら、使用継続のための修繕を実施する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04	改築工事	12,210	
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		12,210	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	45	46	47	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	0	0	
(合計)	45	46	47	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 比内総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	市日便所	施設面積	13.24 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町扇田字白砂53番地1	建設年	平成 6 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 扇田市日の公衆便所として使用されており、今後も必要な施設であることから、建物の機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

耐用年数を経過しているが、機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後10年以上使用する。使用目標年数経過後は、建物の状況等を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

現在大規模な修繕計画はないが、耐用年数が経過しているため、大規模な改修が必要となった場合は、建替えを検討する必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・今後も扇田市日の便所として使用していくため、当面は現状の維持管理を継続する。
- ・大規模な改修が必要となった場合は、その状況により修繕または建替えを検討する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	847	0	
その他	1	1	1	
(合計)	1	848	1	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

比内総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	いこいの森便所	施設面積	15.20 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町達子字中台55番地2	建設年	昭和 50 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 いこいの森の公衆便所として使用されており、今後も必要な施設であることから、建物の機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

耐用年数を経過しているが、機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後 10 年以上使用する。使用目標年数経過後は、建物の状況等を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

・現在大規模な修繕計画はないが、耐用年数が経過しているため、大規模な改修が必要となった場合は、建替えを検討する必要がある。

## 5 管理に関する実施方針

- ・今後も公衆便所として使用していくため、当面は現状の維持管理を継続する。
- ・大規模な改修が必要となった場合は、その状況により修繕または建替えを検討する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	92	93	105	
運用コスト	8	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	22	17	18	
(合計)	122	110	123	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

## 【個別票】

所管課	比内総合支所
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	扇田駅公衆トイレ	施設面積	8.05 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町扇田字中島本道端9番地2	建設年	令和 3 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 】

--

## 4 管理上の課題等

--

5 管理に関する実施方針

--

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

田代総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	平滝自然観察教育林便所	施設面積	14.62 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字平滝287番地	建設年	平成 5 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 市民の森林浴や自然観察を通じ、自然と調和したゆとりある生活を高める目的を持った「平滝自然観察教育林」の公衆便所として使用され、今後も必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

耐用年数を経過しているが、機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後20年以上使用する。使用目標年数経過後は、建物の状況等を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持に必要な修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
---

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	85	94	107	
運用コスト	6	8	16	
修繕コスト	0	0	0	
その他	20	19	12	
(合計)	111	121	135	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

田代総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	十の瀬公衆便所	施設面積	3.64 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字早口沢国有林内	建設年	平成 2 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	廃止	当面期間の休止
「基本的な方針の考え方」 十の瀬山の美しい景観や自然環境を汚さないよう市民及び一般観光客が利用する施設であるが、利用ができない状況下にあることから、当面期間は休止し、今後、廃止・解体へ向けて検討していく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 - 】

廃止・解体を前提とし、当面期間は休止とする。
------------------------

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、無人施設であることから、建物の状況確認が必要である。
--

## 5 管理に関する実施方針

廃止・解体に向けて検討を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	134	134	136	
(合計)	134	134	136	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 田代総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	荒沢公衆便所	施設面積	12.88 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字岩瀬沢国有林内	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 田代岳などの美しい景観や自然環境を汚さぬよう市民及び一般観光客が利用する施設であり、今後も必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

2 年後には耐用年数を迎えることになるが、機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後 20 年以上使用する。使用目標年数経過後は、建物の状況等を見ながら、以後の方針を決定する。
--

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。
------------------------------------

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持に必要な修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
---

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	31	15	7	
(合計)	31	15	7	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

田代総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	糸滝公衆便所	施設面積	19.44 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字岩瀬沢国有林内	建設年	昭和 62 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 田代岳などの美しい景観や自然環境を汚さぬよう市民及び一般観光客が利用する施設であり、今後も必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

耐用年数を経過しているが、機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後 20 年以上使用する。使用目標年数経過後は、建物の状況等を見ながら、以後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持に必要な修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
---

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	47	42	36	
(合計)	47	42	36	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 田代総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	大広手公衆便所	施設面積	3.12 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字岩瀬沢国有林内	建設年	昭和 62 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	コンクリートブロック造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 田代岳などの美しい景観や自然環境を汚さぬよう市民及び一般観光客が利用する施設であり、今後も必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

8 年後には耐用年数を迎えることになるが、機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後 20 年以上使用する。使用目標年数経過後は、建物の状況等を見ながら、以後の方針を決定する。
--

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。
------------------------------------

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持に必要な修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
---

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	15	14	7	
(合計)	15	14	7	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

田代総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	踏原公衆便所	施設面積	3.12 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字岩瀬沢国有林内	建設年	昭和 62 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	コンクリートブロック造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 田代岳などの美しい景観や自然環境を汚さぬよう市民及び一般観光客が利用する施設であり、今後も必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

8 年後には耐用年数を迎えることになるが、機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後 20 年以上使用する。使用目標年数経過後は、建物の状況等を見ながら、以後の方針を決定する。
--

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。
------------------------------------

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持に必要な修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	2	2	2	
(合計)	2	2	2	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	



【個別票】

変更：令和4年3月23日

所管課 田代総合支所

## 1 施設の概要

施設名称	夏越沢公衆便所	施設面積	3.12 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字岩瀬沢国有林内	建設年	平成 2 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	コンクリートブロック造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 田代岳などの美しい景観や自然環境を汚さぬよう市民及び一般観光客が利用する施設であり、今後も必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

11年後には耐用年数を迎えることになるが、機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後20年以上使用する。使用目標年数経過後は、建物の状況等を見ながら、以後の方針を決定する。
--

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。
------------------------------------

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持に必要な修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
---

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	2	2	2	
(合計)	2	2	2	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

【個別票】

所管課

教育委員会歴史文化課

## 1 施設の概要

施設名称	櫂の休憩所	施設面積	9.94 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 出川字村下4番地1	建設年	平成 2 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 市天然記念物「出川の櫂」に訪れる市民や観光客の一時休憩所として、今後も必要とされる施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

耐用年数を経過しているが、簡易的な建物であることから、機能維持のための必要最低限の修繕等を実施しながら、今後 15 年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最低限の修繕を行いながら、施設機能の維持を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	1	1	1	
(合計)	1	1	1	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会歴史文化課

## 1 施設の概要

施設名称	櫛の厠	施設面積	16.56 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 出川字前田83番地2	建設年	平成 3 年 (耐用年数 17 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 市天然記念物「出川の櫛」に訪れる市民や観光客に対し、一時休憩所とあわせて、厠機能を持つ本施設も必要であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

耐用年数を経過しているが、機能維持のための必要最低限の修繕等を実施しながら、今後15年以上の使用を目標とする。

## 4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最低限の修繕を行いながら、施設機能の維持を図る。
--------------------------------------

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	72	75	76	
運用コスト	5	5	4	
修繕コスト	0	0	0	
その他	10	1	8	
(合計)	87	81	88	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会教育総務課
-----	------------

1 施設の概要

施設名称	旧大館市立越山小学校	施設面積	1,298.84 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字越山向岱77番地5	建設年	昭和 51 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階ほか
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	廃止に向け検討	解体処分を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 22 年 2 月に用途廃止済みの施設である。</li> <li>現在、使用貸借契約により地域団体へ貸付を行い、地域活動に使用されているため、当面の間は、地域等へ譲渡を検討し、施設の老朽度合や地域の利用状況をみながら解体を行う。</li> </ul>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

町内会等民間への譲渡を検討。
----------------

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 当面期間の使用 】

<p>現在、地域活動に使用されているが、廃校により、建物施設の劣化が進行していることから、機能維持のために多額の修繕費が必要となる場合は、解体を行う。</p>
---

4 管理上の課題等

<p>現状において施設の安全性に支障はないが、建設から 45 年が経過しており、施設及び設備の老朽化が進んでいる。</p>
---

## 5 管理に関する実施方針

構造等に大きな破損はないため、建て替えや大規模修繕は行わず、施設の機能維持（安全確保）のための修繕のみを実施する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

（参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
（合計）	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

教育委員会教育総務課

## 1 施設の概要

施設名称	旧大館市立岩野目小学校	施設面積	2,454.78 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字前田73番地1	建設年	平成 2 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 4 階ほか
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	廃止	民間等への譲渡を実施

「基本的な方針の考え方」

- ・平成 2 2 年 2 月に用途廃止済みの施設である。
- ・本施設は、既に用途廃止済みの施設であるため、当面の間は、民間等への譲渡を検討し、耐用年数が過ぎても活用が困難と判断された場合は、施設の保安上・安全面から解体を行う。

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

文部科学省のHP等を利用しながら施設の周知を図り、民間等への譲渡を検討。

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 当面期間の使用 】

廃校により、建物施設の劣化が進行することから、今後施設の利用計画が望めない場合は、施設の保安管理を行い財産処分制限期間（60年）経過後に解体を行う。

## 4 管理上の課題等

現状において施設の安全性に支障はないが、建設から31年が経過しており、施設及び設備の老朽化が進んでいる。

## 5 管理に関する実施方針

構造等に大きな破損はないため、大規模修繕は行わず、施設の機能維持（安全確保）のための修繕のみを実施する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	総務部管財課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	旧大館市立山田小学校	施設面積	1,533.88 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 山田字寺下24番地	建設年	昭和 47 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項	避難所指定 (体育館)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	B 型	耐用年数を経過したが、比較的良好
基本的な方針	廃止に向け検討	民間等への譲渡を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>現在、校舎は民間に、体育館は地域への貸付けを行い、食品加工所や地域活動の場として使用されている。校舎は貸付者への譲渡、体育館は地域への譲渡を検討していくが、譲渡が進まなく、建物の老朽化等により使用が困難となった場合には解体を行う。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

民間及び地域への譲渡を検討。
----------------

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 当面期間の使用 】

譲渡することを前提に検討していくが、廃校により、建物施設の劣化が進行していることから、機能維持のために多額の修繕費が必要となる場合は、解体等の検討をする。
---

4 管理上の課題等

現状において施設の安全性に支障はないが、建設から45年が経過しており、施設及び設備の老朽化が進んでいる。
--

## 5 管理に関する実施方針

構造等に大きな破損はないため、建て替えや大規模修繕は行わず、施設の機能維持（安全確保）のための修繕のみを実施する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	総務部管財課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	旧大館市立三岳小学校	施設面積	695.37 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町中野字上客路橋7番地1	建設年	昭和 29 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C 型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	廃止	解体処分（一部）を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当施設は東館小学校との統合に伴い平成17年3月に廃校となった施設である。</li> <li>現在、比内公民館三岳分館として使用している部分もあるが、老朽化が著しく、施設の保安上・安全面から、旧校舎建物の総体的な調整を図りながら、解体を進める。</li> </ul>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 当面期間の使用 】

<p>老朽施設で他用途への利用は難しく、施設の保安上・安全面を考慮し、三岳分館や貸付部分の存続・廃止等の調整を図りながら、使用していない部分は解体を進める。</p>
--

## 4 管理上の課題等

<p>当施設は定期的な見回り等で維持管理を行っているが、貸付けしていない部分は無人施設であるため、施設の防犯・保安上の課題がある。</p>
---

## 5 管理に関する実施方針

定期的な見回り・点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、解体まで管理を行う。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	総務部管財課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	旧大館市立大葛小学校	施設面積	3,534.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町大葛字休間内沢口1番地1	建設年	平成 3 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階ほか
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	廃止	民間等への譲渡を実施
「基本的な方針の考え方」 ・平成24年4月に用途廃止済みの施設であり、校舎の一部を「大葛天文台」として不定期使用をしていたが、令和4年度に「空き公共施設等利活用促進条例適用指定事業者」を選定・決定したことにより、令和5年度から賃貸借契約を締結し民間活用を図る。 ・体育館は、地元団体に無償貸付により利活用されている。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

貸付事業者への譲渡を検討。

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和15年度までは使用する。 】

令和4年度に、民間利活用が決定したため今後10年以上使用することとし、期間内に貸付事業者への譲渡を検討する。

--

## 4 管理上の課題等

現状において施設の安全性に支障はないが、建設から30年が経過しており、施設及び設備の老朽化が進んでいる。

--

## 5 管理に関する実施方針

構造等に大きな破損はないため、大規模修繕は行わず、施設の機能維持（安全確保）のための修繕のみを実施する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	412	413	416	
運用コスト	378	466	464	
修繕コスト	68	39	86	
その他	42	43	43	
(合計)	900	961	1,009	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	136	137	138	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	教育委員会教育総務課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	旧大館市立花岡中学校	施設面積	3,271.50 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 花岡町字前田202番地1	建設年	昭和 36 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階ほか
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C 型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	廃止に向け検討	民間等への譲渡（一部）及び解体処分を実施
「基本的な方針の考え方」 <ul style="list-style-type: none"><li>平成 27 年 3 月に北陽中学校への統合のため、廃校した施設である。</li><li>現在、施設の一部を各課の備品を一時的に収容する倉庫として使用している。</li><li>耐震性のある木造校舎は、民間等への譲渡を検討し、その他の施設は保安上・安全面から解体を行う。</li></ul>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

民間等への譲渡を検討。（耐震性の無い校舎棟及び体育館については除外）

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 当面期間の使用 】

廃校により、建物施設の劣化が進行していることから、機能維持のために多額の修繕費が必要となる場合は、解体を行う。

## 4 管理上の課題等

当施設は定期的な見回り等で維持管理を行っているが、無人施設であるため、施設の防犯・保安上の課題がある。

## 5 管理に関する実施方針

構造等に大きな破損はないため、大規模修繕は行わず、施設の機能維持（安全確保）のための修繕のみを実施する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	教育委員会教育総務課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	旧大館市立岩野目地域体育館	施設面積	715.00 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字高山岳54番地	建設年	昭和 37 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨・鉄筋コンクリート造地上1階地下1階
特記事項	鉄骨造650m <sup>2</sup> 、鉄筋コンクリート造65m <sup>2</sup>		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C 型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	廃止	解体処分を実施
「基本的な方針の考え方」 ・当施設は地域体育館として使用していたが、現在では使用していないため、用途廃止を行う。 ・老朽化が著しく、施設の保安上・安全面から用途廃止後に解体を行う。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

- ・町内会等民間への譲渡を検討したが、老朽が著しいため困難。
- ・一部鉄筋コンクリート造の倉庫・トイレを地域が活用できるようにする。

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 当面期間の使用 】

建物施設の劣化が進行していることから、機能維持のために多額の修繕費が必要となる場合は、解体を行う。

## 4 管理上の課題等

当施設は定期的な見回り等で維持管理を行っているが、無人施設であるため、施設の防犯・保安上の課題がある。

## 5 管理に関する実施方針

定期的な見回り・点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、解体まで管理を行う。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06	解体工事实施設計業務	1,943	
R07	解体工事	28,978	
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		30,921	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課 総務部管財課

## 1 施設の概要

施設名称	旧県公舎	施設面積	43.01 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 柄沢字狐台54番地51	建設年	昭和 37 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C 型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	廃止	解体処分を実施
「基本的な方針の考え方」 書庫として利用しているが、建築後 4 5 年を経過し老朽化が著しいことから、安全面等の問題が生じる前に解体する。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和 3 年度を目途 】

新庁舎の完成を機に書庫を移転したため、令和 3 年度を以って使用しないこととし、建物の安全面等の問題が生じる前に解体する。
---

## 4 管理上の課題等

大規模修繕等の実績はなく、施設の老朽化が著しい。
--------------------------

## 5 管理に関する実施方針

解体するまでは、定期的な見回りなどにより適正な管理に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04	水道管分水止工事	671	
R05	解体	971	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		1,642	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

総務部管財課

## 1 施設の概要

施設名称	旧山田消防車庫	施設面積	26.04 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 山田字寺下55番地2	建設年	昭和 50 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	コンクリートブロック造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	B 型	耐用年数を経過したが、比較的良好
基本的な方針	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
「基本的な方針の考え方」 使用貸借契約により貸付けしているが、貸付先（地元町内会）と協議しながら無償譲渡を進めていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

地元町内会への譲渡を検討。

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以内に譲渡 】

現貸付先（地元町内会）と協議しながら、今後 10 年以内に譲渡を進めていく。

## 4 管理上の課題等

大規模修繕等の実績はなく、施設の老朽化が著しい。

## 5 管理に関する実施方針

現在締結している貸付契約では、使用者が管理・修繕費を負担することとなっているため、契約期間中は原則として市の費用負担は発生しない見込みである。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

総務部管財課

## 1 施設の概要

施設名称	旧大館市立上川沿公民館	施設面積	715.88 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 池内字中台76番地	建設年	昭和 54 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	B 型	耐用年数を経過したが、比較的良好
基本的な方針	廃止に向け検討	民間等への譲渡を実施
「基本的な方針の考え方」 使用貸借契約により貸付けしているが、将来的には譲渡（売却）を進めていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

現在貸付けしているが、地域又は民間への譲渡を検討。

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後5年以内に譲渡 】

現貸付者も含め、今後5年以内に民間等への譲渡（売却）を進めていく。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕を要する箇所はないが、耐用年数を経過していることから、突発的な修繕等が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

現在締結している貸付契約では、使用者が管理・修繕費を負担することとなっているため、契約期間中は原則として市の費用負担は発生しない見込みである。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	教育委員会教育総務課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	旧大館市立矢立公民館	施設面積	622.75 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 白沢字白沢257番地2	建設年	昭和 52 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階ほか
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C 型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	廃止	解体処分を実施
「基本的な方針の考え方」 ・当施設は公民館の移転に伴い平成 2 8 年 1 2 月に用途廃止済みの施設である。 ・老朽化が著しく、施設の保安上・安全面から解体を行う。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和 6 年頃に解体 】

老朽施設で他用途への利用は難しく、施設の保安上・安全面から令和 6 年頃を目処に解体を行う。
--

## 4 管理上の課題等

当施設は定期的な見回り等で維持管理を行っているが、無人施設であるため、施設の防犯・保安上の課題がある。
---

## 5 管理に関する実施方針

定期的な見回り・点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、解体まで管理を行う。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	解体工事実施設計業務	971	
R06	解体工事	12,582	
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		13,553	

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

総務部管財課

## 1 施設の概要

施設名称	旧大館市雪沢保育所	施設面積	317.32 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 雪沢字積ヶ岱257番地	建設年	昭和 61 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	B 型	耐用年数を経過したが、比較的良好
基本的な方針	廃止に向け検討	民間等への譲渡を実施
<p>「基本的な方針の考え方」          賃貸借契約により貸付けしているが、将来的には譲渡（売却）を進めていく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

賃貸付先からの要望があれば譲渡（売却）を検討。

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 当面期間の使用 】

貸付けしている施設であるため、当面は現状の使用形態を続けるが、賃貸付者を含め民間等への譲渡（売却）を進めていく。

--

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕を要する箇所はないが、耐用年数を経過していることから、突発的な修繕等が必要となる可能性がある。

--

## 5 管理に関する実施方針

現在締結している貸付契約では、使用者が管理・修繕費を負担することとなっているため、契約期間中は原則として市の費用負担は発生しない見込みである。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

総務部管財課

## 1 施設の概要

施設名称	旧大館市大葛保育所	施設面積	367.41 m <sup>2</sup>
所在地	大館市比内町大葛字大葛家後89番地1	建設年	平成 4 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	B 型	耐用年数を経過したが、比較的良好
基本的な方針	廃止に向け検討	地元等への譲渡を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 使用貸借契約により貸付けしているが、貸付先（地元青年団）と協議しながら譲渡を進めていく。</p>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

貸付先（地元青年団）への譲渡を検討。

--

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 当面期間の使用 】

貸付けしている施設であるため、当面は現状の使用形態を続けるが、現貸付先（地元青年団）と協議を進めながら譲渡を進めていく。

--

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕を要する箇所はないが、耐用年数を経過していることから、突発的な修繕等が必要となる可能性がある。

--

## 5 管理に関する実施方針

現在締結している貸付契約では、使用者が管理・修繕費を負担することとなっているため、契約期間中は原則として市の費用負担は発生しない見込みである。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

総務部管財課

## 1 施設の概要

施設名称	旧大館市立十二所公民館	施設面積	532.16 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 十二所字中町6番地	建設年	昭和 48 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C 型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	廃止に向け検討	解体処分を実施
「基本的な方針の考え方」 使用貸借契約により一部を貸付けしているが、老朽化が著しいことから、安全面の確保等、使用に支障を来した場合は解体を実施する。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 当面期間の使用 】

貸付けしている施設であるため、当面は現状の使用形態を続けるが、老朽化等、建物の状況を見定めながら将来的に解体する。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕を要する箇所はないが、突発的な修繕等が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

現在締結している貸付契約では、使用者が管理・修繕費を負担することとなっているため、契約期間中は原則として市の費用負担は発生しない見込みである。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

総務部管財課

## 1 施設の概要

施設名称	旧白沢ミニ通所センター	施設面積	71.14 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 白沢字白沢521番地9	建設年	昭和 42 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C 型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	廃止に向け検討	解体処分を実施
「基本的な方針の考え方」 使用貸借契約により貸付けしているが、老朽化が著しいことから、安全面の確保等、使用に支障を来した場合は解体を実施する。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 当面期間の使用 】

貸付けしている施設であるため、当面は現状の使用形態を続けるが、老朽化等、建物の状況を見定めながら将来的に解体する。
---

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕を要する箇所はないが、耐用年数を経過していることから、突発的な修繕等が必要となる可能性がある。
--

## 5 管理に関する実施方針

現在締結している貸付契約では、使用者が管理・修繕費を負担することとなっているため、契約期間中は原則として市の費用負担は発生しない見込みである。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

総務部管財課

## 1 施設の概要

施設名称	旧白沢通園センター	施設面積	959.18 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 白沢字白沢521番地8	建設年	昭和 42 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	コンクリートブロック造一部木造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	B 型	耐用年数を経過したが、比較的良好
基本的な方針	廃止に向け検討	解体処分を実施
「基本的な方針の考え方」 賃貸借契約により一部を貸付けしているが、安全面の確保等、使用に支障を来した場合は解体を実施する。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 当面期間の使用 】

貸付けしている施設であるため、当面は現状の使用形態を続けるが、老朽化の進行状況を見定めながら将来的に解体する。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕を要する箇所はないが、突発的な修繕等が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

現在締結している貸付契約では、使用者が管理・修繕費を負担することとなっているため、契約期間中は原則として市の費用負担は発生しない見込みである。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

総務部管財課

## 1 施設の概要

施設名称	旧平滝公民館	施設面積	157.89 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字平滝172番地	建設年	昭和 53 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C 型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	廃止に向け検討	解体処分を実施
「基本的な方針の考え方」 売買・譲渡等新たな利用先を模索するが、安全面の確保等、使用に支障を来す場合は解体を実施する。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年程度使用 】

今後10年程度の使用とし、建物の状況を見定めながら安全面の問題が発生する前に解体する。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕を要する箇所はないが、老朽化が進んでいることから、突発的な修繕等が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

解体するまでは、定期的な見回りなどにより適正な管理に努める。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

総務部管財課

## 1 施設の概要

施設名称	旧野開農業作業所	施設面積	105.99 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 比内町新館字野開25番地27	建設年	昭和 51 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C 型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	廃止に向け検討	解体処分を実施
「基本的な方針の考え方」 使用貸借契約により貸付けしているが、老朽化が著しいことから、安全面の確保等、使用に支障を来した場合は解体を実施する。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

当施設の使用頻度を踏まえ、貸付先と協議しながら譲渡を検討。

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 当面期間の使用 】

貸付けしている施設であるため、当面は現状の使用形態を続けるが、老朽化等、建物の状況を見定めながら将来的に解体する。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕を要する箇所はないが、老朽化が進んでいることから、突発的な修繕等が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

現在締結している貸付契約では、使用者が管理・修繕費を負担することとなっているため、契約期間中は原則として市の費用負担は発生しない見込みである。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

建設部まちづくり課

## 1 施設の概要

施設名称	旧正札竹村新館棟	施設面積	3,986.90 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 字馬喰町48番地1	建設年	昭和 54 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造地上5階地下1階
特記事項	新館B棟構造等(鉄骨造4階)		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 施設の耐震化は済んでおり、各種団体の事務所として利用されている。新館B棟は耐用年数を迎えたが、旧正札竹村新館A棟との一体的な利用が周辺地域の利便性の向上につながることから、新館A棟が耐用年数を迎える令和11年まで現状の使用形態を継続する。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 令和11年まで使用 】

耐用年数に到達する令和11年まで使用することを目標にし、目標使用年数経過後は、建物の状態により、その後の使用について判断する。

## 4 管理上の課題等

- ・老朽化に伴う施設の維持管理。
- ・施設に付属している歩道上のアーケード(鉄骨造)の維持管理。

## 5 管理に関する実施方針

- ・修繕は、機能維持及び周辺への被害防止に必要な軽微なもののみとする。
- ・大規模な修繕が必要となる場合、施設の使用停止を含め判断する。
- ・新館A棟の未利用階（2階から4階）及び新館B棟（4階）に関して、新たに入居の希望があり、改修等が必要な場合は、基本的に改修等の費用を、入居希望者の負担により行うこととする。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

（参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	540	544	1,199	
運用コスト	470	444	538	
修繕コスト	362	417	912	
その他	45	20	21	
（合計）	1,417	1,425	2,670	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	2,883	2,683	2,669	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会教育総務課
-----	------------

## 1 施設の概要

施設名称	旧大館市立白沢幼稚園	施設面積	477.30 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 白沢字白沢1149番地	建設年	昭和 39 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	B 型	耐用年数を経過したが、比較的良好
基本的な方針	廃止に向け検討	解体処分を実施
「基本的な方針の考え方」 <ul style="list-style-type: none"><li>平成 22 年 2 月に用途廃止済みの施設である。</li><li>現在、地元町内会へ無償により貸付を行い、地域活動に使用されている。</li><li>今後、大規模修繕を実施する計画がないことから、施設の老朽度合や地域の利用状況をみながら解体の検討を行う。</li></ul>		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

解体後は、矢立公民館駐車場とすることから、町内会等民間への譲渡はしない。

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 当面期間の使用 】

現在、地域活動に使用されているが、廃園により、建物施設の劣化が進行していることから、機能維持のために多額の修繕費が必要となる場合は、解体を行う。

## 4 管理上の課題等

現状において施設の安全性に支障はないが、建設から 57 年が経過しており、施設及び設備の老朽化が進んでいる。

## 5 管理に関する実施方針

構造等に大きな破損はないため、大規模修繕は行わず、施設の機能維持（安全確保）のための修繕のみを実施する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

総務部管財課

## 1 施設の概要

施設名称	出口二集会所	施設面積	105.70 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字上野91番地5	建設年	昭和 48 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C 型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	廃止に向け検討	解体処分を実施
「基本的な方針の考え方」 使用貸借契約により貸付けしているが、老朽化が著しいことから、安全面の確保等、使用に支障を来した場合は解体を実施する。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

当施設の使用頻度を踏まえ、貸付先と協議しながら譲渡を検討。

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 当面期間の使用 】

貸付けしている施設であるため、当面は現状の使用形態を続けるが、老朽化等、建物の状況を見定めながら将来的に解体する。

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕を要する箇所はないが、老朽化が進んでいることから、突発的な修繕等が必要となる可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

現在締結している貸付契約では、使用者が管理・修繕費を負担することとなっているため、契約期間中は原則として市の費用負担は発生しない見込みである。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

総務部管財課

## 1 施設の概要

施設名称	田代産業会館	施設面積	853.20 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 早口字上野45番地15	建設年	昭和 60 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	廃止に向け検討	民間等への譲渡を実施
「基本的な方針の考え方」 田代地域の産業振興施設として施設の利活用を図っているが、現入居団体等と協議を図り、譲渡に向け検討を進めていく。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

耐用年数経過までは市有施設として存続させ、その後は民間等（現使用者）への譲渡に向け検討する。

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後10年以内に譲渡 】

産業振興施設として活用しているため、当面は現状の使用形態を続けるが、今後10年以内を目標に、現貸付者を含め民間等への譲渡を進めていく。

## 4 管理上の課題等

老朽化の進行に伴い、数年前より小規模な修繕が発生しており、近い将来、大規模修繕等が発生する可能性がある。

## 5 管理に関する実施方針

貸付先で管理・修繕費を負担することとなっているため、貸付期間中は原則として市の費用負担は発生しない見込みであるが、大規模修繕等の実施にあたっては貸付者と協議を図りながら、方針を定めていく。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

観光交流スポーツ部観光課

## 1 施設の概要

施設名称	大館市湯夢湯夢の里（普通財産）	施設面積	1,833.01 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 十二所字後田34番地	建設年	平成 4 年（耐用年数 31 年）
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階、木造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	一部廃止の上、機能維持を図る
「基本的な方針の考え方」 屋外プールは解体済みであるが、屋内プール及び渡り廊下、休憩室はそのまま残っている。今後、屋内プールの廃止の検討、また、関連する管理棟・渡り廊下・休憩室については、活用方法の検討を図る。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

屋内プール部分（鉄筋コンクリート造）は未利用期間が長く経年劣化が進行していること、休憩室（木造）部分は耐用年数を経過しているが今後も使用できることなどから、今後 10 年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、利活用状況を見ながら、以後の方針を決定する。
--

## 4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、経年劣化等による突発的な修繕が必要となる可能性がある。
--

## 5 管理に関する実施方針

平成30年度に、維持管理費軽減を目的としてキュービクルの解体を実施し、高圧受電から低圧受電に切り替える。目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

【個別票】

所管課

福祉部子ども課

## 1 施設の概要

施設名称	旧天下町児童館	施設面積	279.36 m <sup>2</sup>
所在地	大館市下代野字天下道下1番地83ほか	建設年	昭和 45 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	廃止	当面期間の廃止又は休止
「基本的な方針の考え方」 利用児童数の減少により、平成29年度をもって閉館とする。閉館後は、民間等の活用を含めた建物の利活用を検討する。		

## 集約・複合化の検討について

## 公民連携の検討について

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

## 国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【平成30年に廃止】

平成30年に廃止するが、その後の再利用等については未定。
------------------------------

## 4 管理上の課題等

老朽化（築47年）による、建物の劣化や設備の故障。
---------------------------

## 5 管理に関する実施方針

<p>廃止する施設であるが、利用用途が決まるまでは適正な維持管理を行っていく。</p>
---

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	総務部管財課
-----	--------

## 1 施設の概要

施設名称	旧松峰児童館	施設面積	375.69 m <sup>2</sup>
所在地	大館市松峰字松峰仁王田102番地1ほか	建設年	昭和 49 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	廃止	地元等への譲渡を実施
「基本的な方針の考え方」 休館中の児童館を廃止し、地元への譲渡を進める。		

## 集約・複合化の検討について

--

## 公民連携の検討について

--

## 民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

令和4年度から建物を地元へ貸し付け、譲渡に向けて協議を進めていく。

## 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【 令和3年度に児童館廃止 】

令和3年度に休館中の児童館を廃止し、廃止後は建物を地元への譲渡にむけて協議を進めていく。

## 4 管理上の課題等

老朽化（築43年）による、建物の劣化と設備の故障。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最小限の修繕等を実施して使用する。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	117	102	0	
運用コスト	214	173	157	
修繕コスト	219	32	73	
その他	61	69	432	
(合計)	611	376	662	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,441	2,223	1,022	



作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

総務部管財課

## 1 施設の概要

施設名称	旧田代診療所	施設面積	221.30 m <sup>2</sup>
所在地	大館市 岩瀬字上岩瀬塚の岱20番地	建設年	平成 10 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項			

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	他用途への転換を実施
「基本的な方針の考え方」 建物は耐用年数経過前で良好な状態であることから、他用途への利用等を検討していく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とするが、他用途への利用等を検討し、その結果により今後の方針を決定する。

## 4 管理上の課題等

現状において大きな修繕を必要とする箇所はない。

## 5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

## 6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

### (参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	-	-	
運用コスト	-	-	-	
修繕コスト	-	-	-	
その他	-	-	-	
(合計)	-	-	-	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	-	-	-	